

## 11 児童関連施設－こども文化センター・わくわくプラザ

### (1) 施設の設置目的・概要

#### ア こども文化センター

こども文化センター（児童福祉法第40条に規定する「児童厚生施設」で、一般には児童館）は、児童の健全育成を目指すとともに、地域での遊びの拠点として、民間施設の1か所も含め、市内59か所に設置されています。

本市施設の58か所の建物構成の内訳については、他施設との複合・併設施設は28か所、こども文化センター単独施設は30か所となっています。

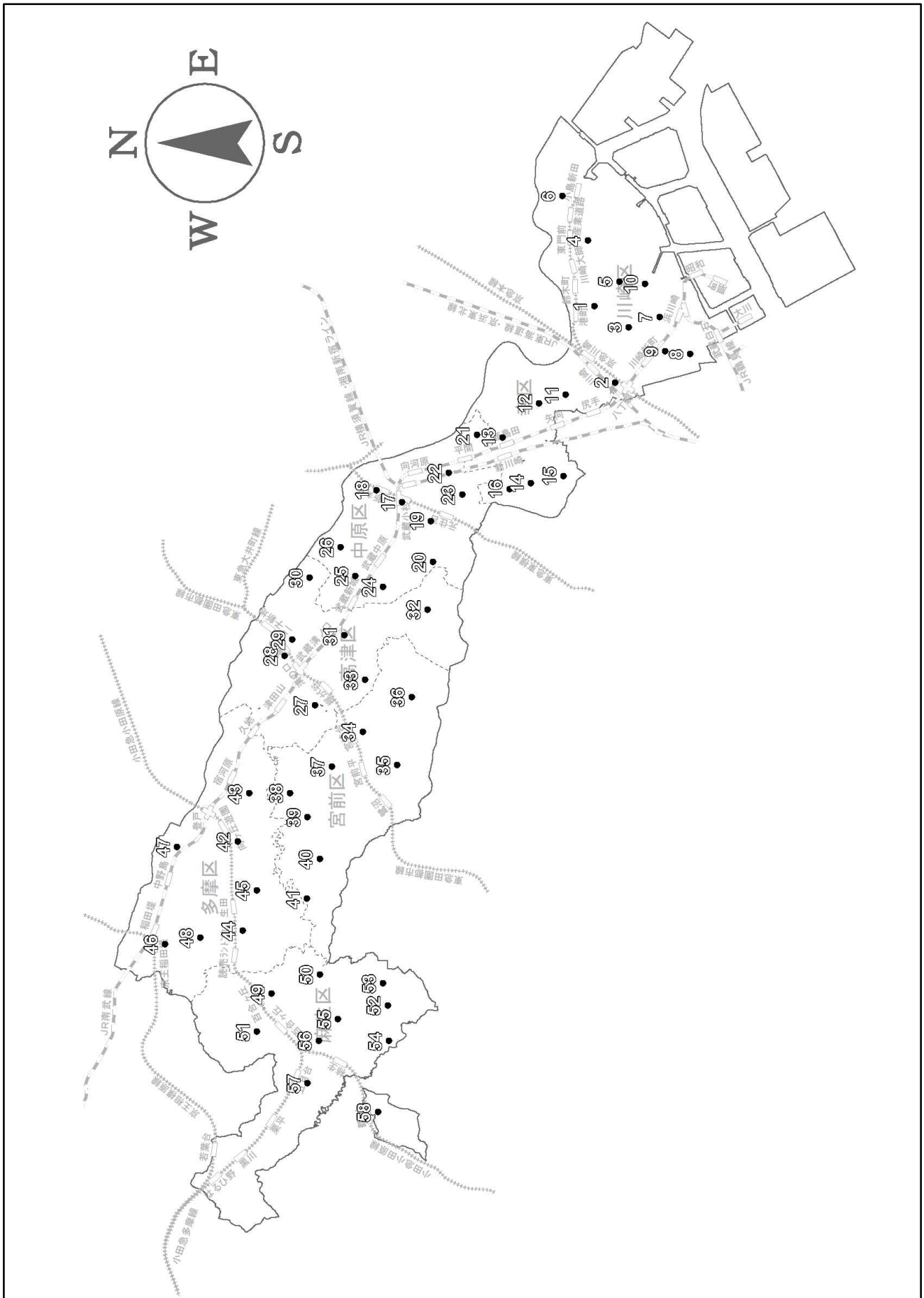
図表 6-11-1 施設一覧

分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数（年）	床（専有） 面積（㎡）	主要構造	1日あたり 利用者数（人）
こども文化 センター	1	旭町こども文化センター	川崎区	単独	48	1,100.45	SRC造	74
	2	日進町こども文化センター	川崎区	複合・併設	38	543.98	SRC造	42
	3	渡田こども文化センター	川崎区	単独	26	330.39	SRC造	56
	4	大師こども文化センター	川崎区	複合・併設	38	358.17	SRC造	80
	5	藤崎こども文化センター	川崎区	複合・併設	34	330.82	SRC造	56
	6	殿町こども文化センター	川崎区	単独	27	330.98	SRC造	79
	7	田島こども文化センター	川崎区	複合・併設	32	324.10	SRC造	66
	8	浅田こども文化センター	川崎区	単独	25	330.25	SRC造	78
	9	小田こども文化センター	川崎区	複合・併設	23	330.04	SRC造	76
	10	ふれあい館・桜本こども文化センター	川崎区	複合・併設	24	329.10	SRC造	147
	11	南河原こども文化センター	幸区	単独	35	380.60	SRC造	111
	12	幸こども文化センター	幸区	複合・併設	12	344.00	SRC造	83
	13	下平間こども文化センター	幸区	単独	27	330.45	SRC造	72
	14	南加瀬こども文化センター	幸区	単独	31	486.24	S造	80
	15	小倉こども文化センター	幸区	複合・併設	37	344.44	SRC造	63
	16	北加瀬こども文化センター	幸区	単独	23	329.94	SRC造	62
	17	小杉こども文化センター	中原区	単独	35	484.70	SRC造	86
	18	新丸子こども文化センター	中原区	単独	29	342.76	SRC造	80
	19	住吉こども文化センター	中原区	単独	32	333.01	SRC造	80
	20	井田こども文化センター	中原区	単独	25	330.92	SRC造	80
	21	平間こども文化センター	中原区	単独	26	347.70	SRC造	89
	22	玉川こども文化センター	中原区	単独	1	435.21	SRC造	78
	23	西加瀬こども文化センター	中原区	複合・併設	26	331.00	SRC造	70
	24	新城こども文化センター	中原区	複合・併設	32	346.52	SRC造	74
	25	大戸こども文化センター	中原区	単独	27	338.14	SRC造	93
	26	宮内こども文化センター	中原区	単独	23	329.60	SRC造	83
	27	上作延こども文化センター	高津区	複合・併設	36	302.45	SRC造	96
	28	高津こども文化センター	高津区	単独	30	331.40	S造	99
	29	二子こども文化センター	高津区	単独	26	345.64	SRC造	65

分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造	1日あたり 利用者数(人)
こども文化 センター	30	東高津こども文化センター	高津区	複合・併設	16	329.96	SRC造	69
	31	末長こども文化センター	高津区	複合・併設	23	352.64	SRC造	100
	32	子母口こども文化センター	高津区	複合・併設	28	330.83	S造	93
	33	梶ヶ谷こども文化センター	高津区	単独	24	330.73	SRC造	59
	34	宮崎こども文化センター	宮前区	単独	22	329.52	SRC造	94
	35	有馬こども文化センター	宮前区	複合・併設	34	324.68	SRC造	62
	36	野川こども文化センター	宮前区	複合・併設	31	332.30	SRC造	139
	37	宮前平こども文化センター	宮前区	単独	30	328.49	S造	81
	38	平こども文化センター	宮前区	複合・併設	35	341.47	SRC造	82
	39	白幡台こども文化センター	宮前区	複合・併設	22	337.36	S造	69
	40	蔵敷こども文化センター	宮前区	単独	24	331.95	SRC造	47
	41	菅生こども文化センター	宮前区	単独	2	437.97	SRC造	64
	42	栴形こども文化センター	多摩区	複合・併設	27	339.38	SRC造	50
	43	長尾こども文化センター	多摩区	複合・併設	30	323.39	S造	65
	44	錦ヶ丘こども文化センター	多摩区	複合・併設	38	304.14	SRC造	59
	45	三田こども文化センター	多摩区	単独	24	330.66	SRC造	100
	46	菅こども文化センター	多摩区	複合・併設	32	320.94	SRC造	73
	47	中野島こども文化センター	多摩区	単独	26	333.82	SRC造	107
	48	南菅こども文化センター	多摩区	複合・併設	22	330.70	SRC造	60
	49	百合丘こども文化センター	麻生区	単独	24	400.34	SRC造	87
	50	東百合丘こども文化センター	麻生区	単独	28	332.75	SRC造	65
	51	千代ヶ丘こども文化センター	麻生区	単独	25	330.01	SRC造	72
	52	王禅寺こども文化センター	麻生区	複合・併設	31	310.80	S造	45
	53	虹ヶ丘こども文化センター	麻生区	単独	25	330.00	SRC造	51
	54	柿生こども文化センター	麻生区	単独	21	330.36	SRC造	53
	55	白山こども文化センター	麻生区	複合・併設	26	329.75	SRC造	56
	56	麻生こども文化センター	麻生区	複合・併設	21	330.05	SRC造	55
	57	片平こども文化センター	麻生区	複合・併設	29	358.48	SRC造	99
58	岡上こども文化センター	麻生区	複合・併設	19	329.85	SRC造	60	

※ ふれあい館・桜本こども文化センターの1日あたり利用者数は、ふれあい館の利用者数を含む。

図表 6-11-2 施設の配置状況



※図表中の番号は、図表 6-11-1 の「施設 No.」と対応している。

## イ わくわくプラザ

「放課後児童健全育成事業」（厚生労働省）及び「放課後子ども教室」（文部科学省）を包括し、市内全ての小学校に設置されており、放課後・土曜・長期休業日など、利用を希望する小学1年生から小学6年生までを対象に、学校施設を活用し、遊び等の空間、時間、仲間を確保し、豊かな生活体験をすることによって、「生きる力」、「創造性豊かな心」、「共感する心」の育成を支援するための施設です。

図表 6-11-3 施設一覧

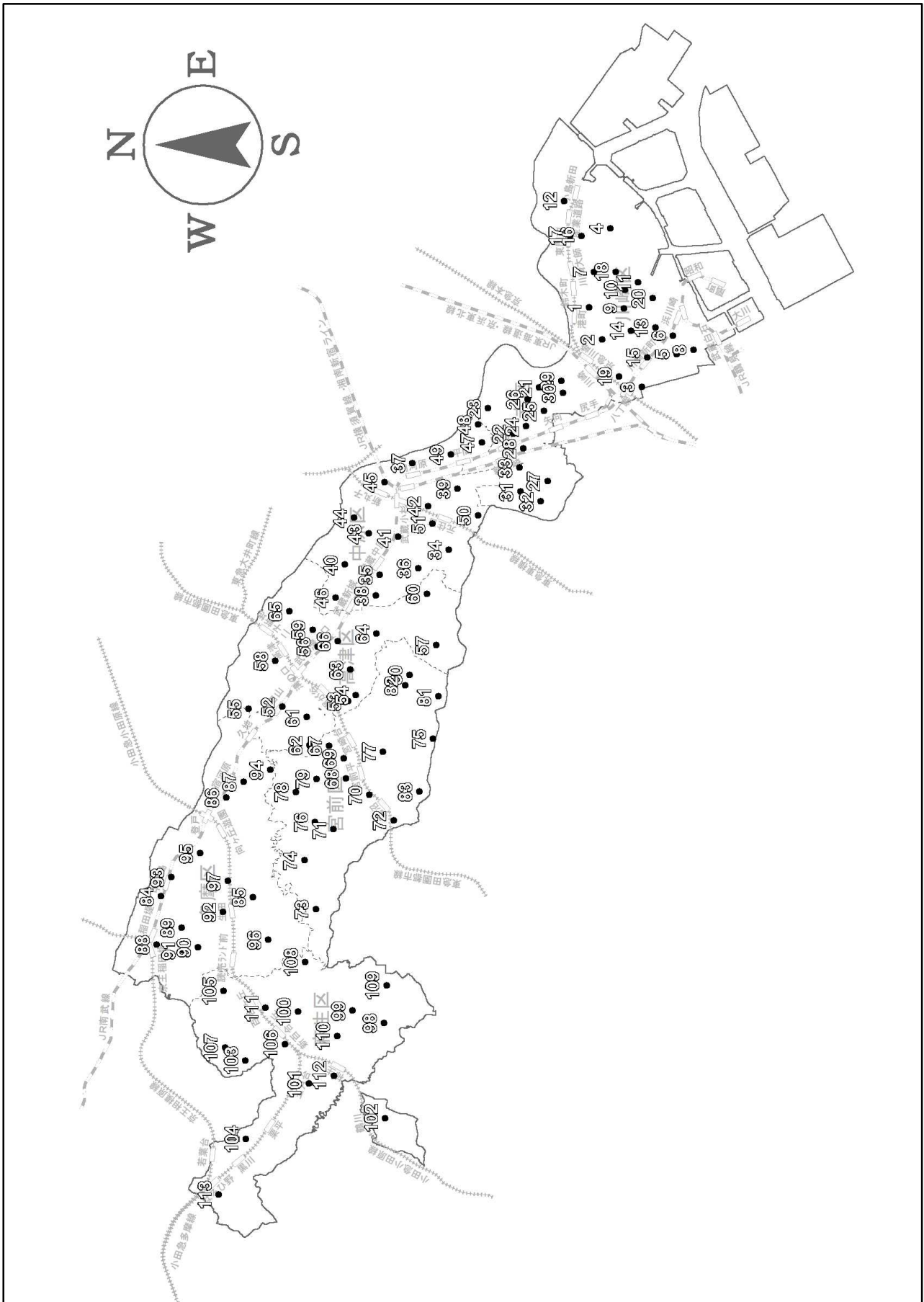
分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数（年）	床（専有） 面積（㎡）	主要構造	1日当たり 利用人数（人）
わくわく プラザ	1	旭町小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	37	195.67	RC造	28
	2	宮前小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	2	217.79	木造	74
	3	京町小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	11	228.26	S造	49
	4	四谷小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	10	172.52	S造	38
	5	小田小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	8	131.27	S造	35
	6	東小田小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	10	221.76	S造	37
	7	川中島小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	3	218.15	S造	45
	8	浅田小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	15	116.91	S造	27
	9	向小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	10	231.32	S造	47
	10	東大島小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	10	235.16	S造	49
	11	さくら小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	1	220.36	S造	42
	12	殿町小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	20	91.8	RC造	40
	13	渡田小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	10	201.9	S造	46
	14	田島小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	27	133.55	RC造	32
	15	新町小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	27	136.9	RC造	33
	16	大師小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	10	231.68	S造	32
	17	東門前小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	5	130.15	RC造	53
	18	藤崎小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	27	210.38	RC造	44
	19	川崎小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	28	146.9	RC造	58
	20	大島小学校わくわくプラザ	川崎区	複合・併設	4	227.06	S造	56
	21	御幸小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	4	158.44	RC造	56
	22	下平間小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	5	204.54	S造	53
	23	古市場小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	10	165.94	S造	38
	24	古川小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	10	214.98	S造	57
	25	戸手小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	21	123.93	RC造	62
	26	西御幸小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	4	221.76	S造	28
	27	小倉小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	10	116.64	S造	52
	28	東小倉小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	3	221.76	S造	40
	29	幸町小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	34	181.64	RC造	47
	30	南河原小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	35	89.63	RC造	30
	31	夢見ヶ崎小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	10	175.13	S造	41

分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造	1日当たり 利用人数 (人)
わくわく プラザ	32	南加瀬小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	24	126	RC造	43
	33	日吉小学校わくわくプラザ	幸区	複合・併設	6	211.86	S造	48
	34	井田小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	10	167.67	S造	61
	35	大戸小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	29	133	RC造	54
	36	下小田中小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	10	175.12	S造	49
	37	下沼部小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	5	201.74	S造	50
	38	新城小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	10	221.76	S造	48
	39	苅宿小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	10	247.3	S造	33
	40	宮内小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	10	226.86	S造	50
	41	今井小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	1	219.5	木造	58
	42	東住吉小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	10	256.39	S造	41
	43	中原小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	1	221.71	木造	40
	44	西丸子小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	1	239.38	木造	46
	45	上丸子小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	2	228.22	S造	56
	46	大谷戸小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	10	175.12	S造	71
	47	平間小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	0	186.33	木造	31
	48	下河原小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	0	154.86	木造	24
	49	玉川小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	33	162	RC造	61
	50	木月小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	12	112.62	S造	29
	51	住吉小学校わくわくプラザ	中原区	複合・併設	4	216.14	S造	45
	52	下作延小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	20	87.48	S造	44
	53	西槻ヶ谷小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	10	148.68	S造	38
	54	槻ヶ谷小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	41	171.54	RC造	41
	55	久地小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	10	226.86	S造	60
	56	久本小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	0	259.85	木造	57
	57	久末小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	44	179.86	RC造	54
	58	高津小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	4	165.94	S造	99
	59	坂戸小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	44	80	RC造	39
	60	子母口小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	10	131.22	S造	80
	61	上作延小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	10	230.44	S造	51
	62	南原小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	11	268.82	S造	31
	63	新作小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	28	226.46	木造	33
	64	橘小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	8	121.6	RC造	70
	65	東高津小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	7	213.84	S造	63
	66	末長小学校わくわくプラザ	高津区	複合・併設	19	235.39	RC造	64
	67	宮崎台小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	38	147.65	RC造	48
	68	富士見台小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	41	172.8	RC造	48
	69	宮前平小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	15	108.36	S造	40
	70	土橋小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	7	241.45	RC造	61
	71	犬蔵小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	5	201.74	S造	49
	72	鷺沼小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	18	68.04	S造	41
73	稗原小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	10	215.28	S造	41	
74	菅生小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	46	160.77	RC造	46	
75	有馬小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	40	81.6	RC造	32	
76	白幡台小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	8	168.36	(プレハブ)	39	
77	宮崎小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	12	183.63	S造	64	
78	向丘小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	12	120	S造	61	
79	平小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	35	61.2	RC造	33	
80	野川小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	10	185.82	S造	44	
81	南野川小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	39	58.75	RC造	29	

分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造	1日当たり 利用人数 (人)
わくわく プラザ	82	西野川小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	33	84.8	RC造	29
	83	西有馬小学校わくわくプラザ	宮前区	複合・併設	35	149.6	RC造	44
	84	下布田小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	13	178.47	S造	51
	85	三田小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	3	222.84	S造	36
	86	宿河原小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	10	214.52	S造	52
	87	稲田小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	3	227.96	S造	66
	88	菅小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	17	154.4	RC造	52
	89	東菅小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	12	142.95	S造	44
	90	南菅小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	28	75.52	RC造	22
	91	西菅小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	12	166.5	S造	24
	92	生田小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	44	142.44	RC造	36
	93	中野島小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	15	86.37	S造	52
	94	長尾小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	12	151.54	S造	19
	95	登戸小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	4	235.14	S造	63
	96	南生田小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	10	228.4	S造	74
	97	東生田小学校わくわくプラザ	多摩区	複合・併設	10	196.78	S造	33
	98	東柿生小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	18	137.2	RC造	32
	99	玉禅寺中央小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	2	132.04	S造	28
	100	南百合丘小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	42	206.28	S造	38
	101	片平小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	10	167.67	S造	52
	102	岡上小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	10	221.36	S造	21
	103	金程小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	23	194.93	RC造	34
	104	栗木台小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	5	228.66	S造	52
105	西生田小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	16	165.28	S造	54	
106	麻生小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	22	89.28	RC造	37	
107	千代ヶ丘小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	4	201.88	S造	41	
108	長沢小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	10	249.76	S造	51	
109	虹ヶ丘小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	37	61.2	RC造	22	
110	真福寺小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	31	76	RC造	27	
111	百合丘小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	1	213.75	RC造	43	
112	柿生小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	9	184.3	(プレハブ)	67	
113	はるひ野小学校わくわくプラザ	麻生区	複合・併設	5	152	RC造	51	

※校舎内設置施設の面積等については、小学校(P.147)の再掲

図表 6-11-4 施設の配置状況



※図表中の番号は、図表 6-11-3 の「施設 No.」と対応している。

## (2) 施設床面積の状況

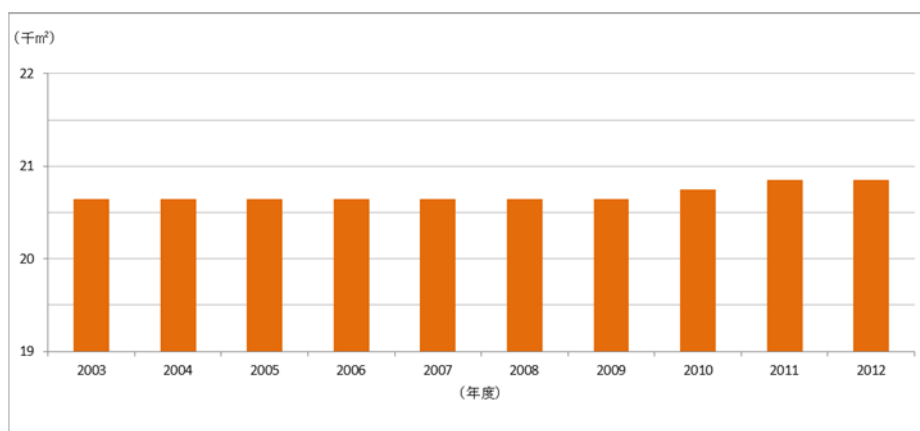
### ア こども文化センター

図表 6-11-5 のとおり、本市が所有するこども文化センターの 2003(平成 15)年度～2012(平成 24)年度の総床面積は、2010(平成 22)年度の菅生こども文化センター、2011(平成 23)年度の玉川こども文化センターの建替えに伴う若干の増加はあるものの、21 千㎡を若干下回る水準でほぼ横ばいに推移しています。

また、建築年別の床面積の状況については、図表 6-11-6 のとおり、1974(昭和 49)年～1991(平成 3)年の約 20 年間に建築された施設が約 8 割を占める状況となっています。

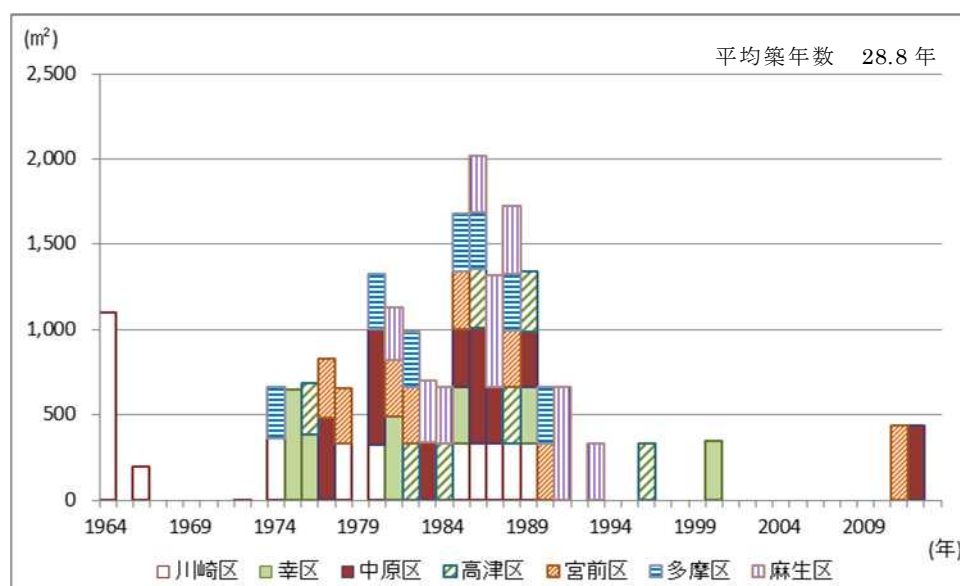
区別の施設床面積は、一区当たり平均 2,985 ㎡ですが、川崎区設置施設の床面積が約 4,308 ㎡と最も大きい状況となっています。

図表 6-11-5 建築物床面積の変遷





図表 6-11-6 区別・建築年別床面積の状況

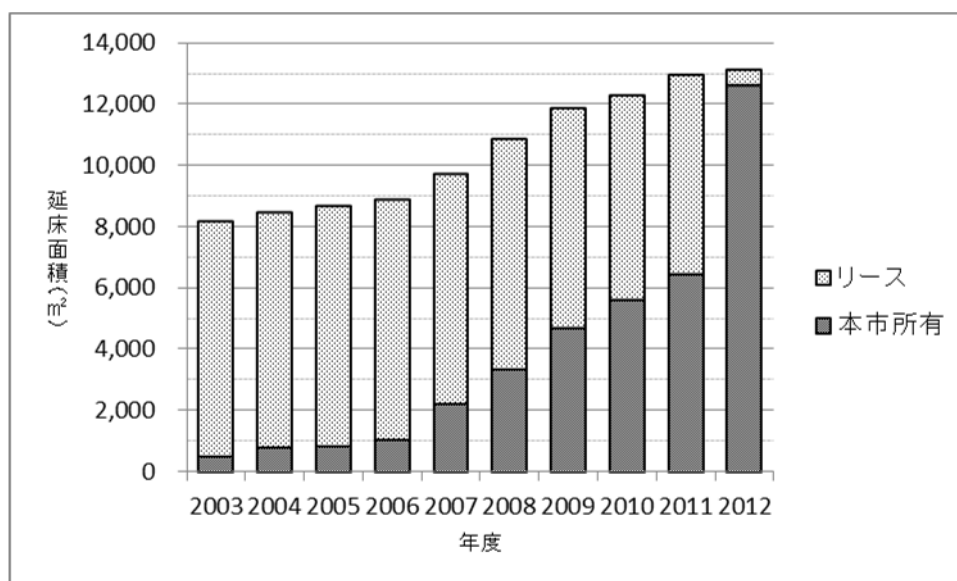


## イ わくわくプラザ

校舎内設置以外のわくわくプラザの総床面積は、図表 6-11-7 のとおり、リースを含む全体としては 2003（平成 15）～2012（平成 24）年度の 10 年間で約 5,000 m<sup>2</sup>増加しており、うち本市所有分については、リース期間満了による所有権移転等により、同 10 年間で約 12,000 m<sup>2</sup>増加しています。

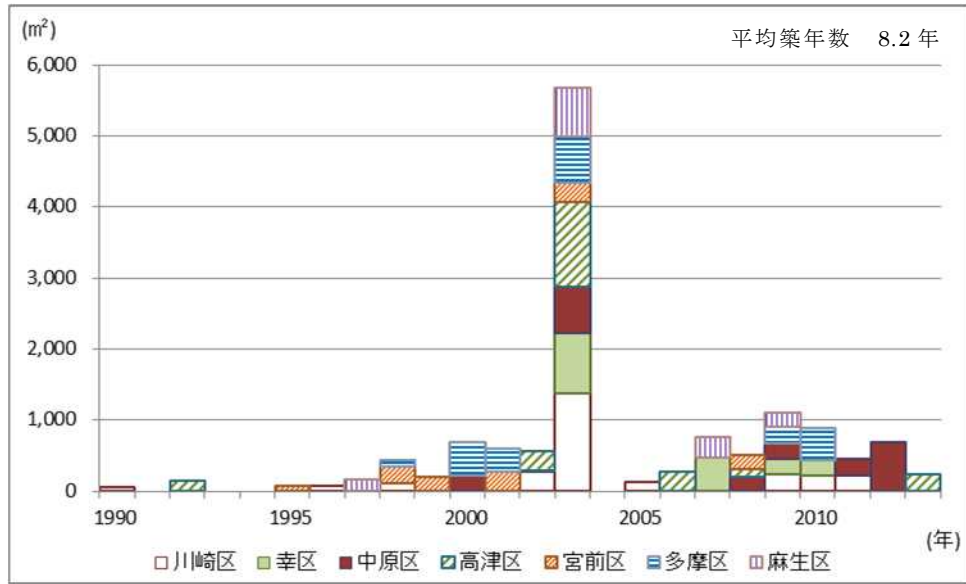
また、建築年別の床面積の状況については、図表 6-11-8 のとおり、2002（平成 14）年度に建築された施設が約 4 割を占める状況となっています。

図表 6-11-7 建築物床面積の変遷（単独型施設）



※ 校舎内設置の施設については、小学校（P. 151）に含む。

図表 6-11-8 区別・建築年別床面積の状況（単独型施設）

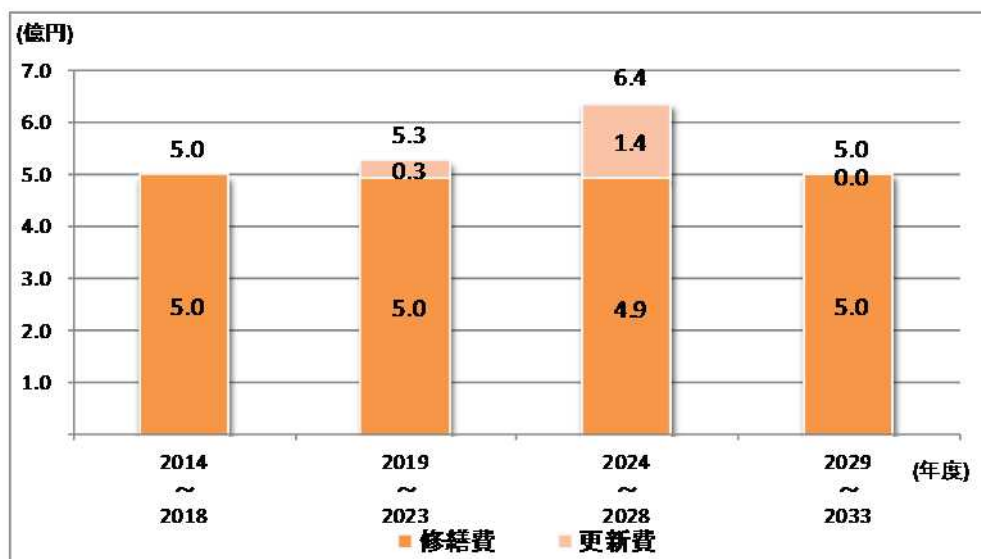


### （3）修繕費・更新費の将来見通し

図表 6-11-9 は、本市が所有するこども文化センターの今後 20 年間の修繕費・更新費の試算を行ったものです。

20 年間の総額では、19.9 億円の修繕費（単年度平均 1.0 億円）と、1.8 億円の更新費が見込まれます。

図表 6-11-9 修繕費・更新費の将来見通し（こども文化センター）

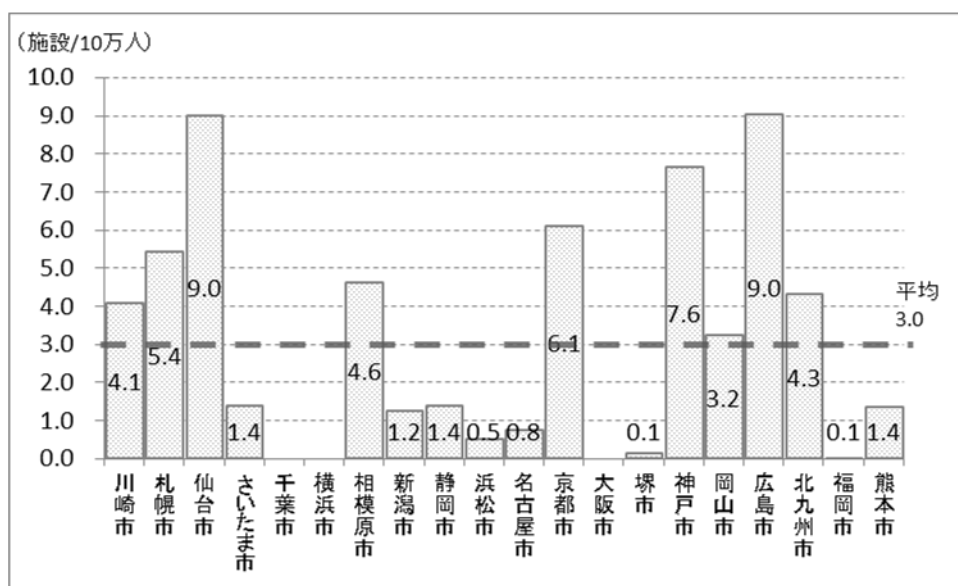


#### (4) 他政令指定都市との比較

図表 6-11-10 は人口 10 万人当たりの児童館の施設数について政令指定都市間で比較を行ったものです。

他政令指定都市平均 3.0 施設/10 万人に対し、本市は 4.1 施設/10 万人と施設数は相対的に多く、おおよそ人口 2.5 万人に対し児童館が 1 施設設置されている状況にあります。

図表 6-11-10 人口 10 万人当たりの施設数（児童館）



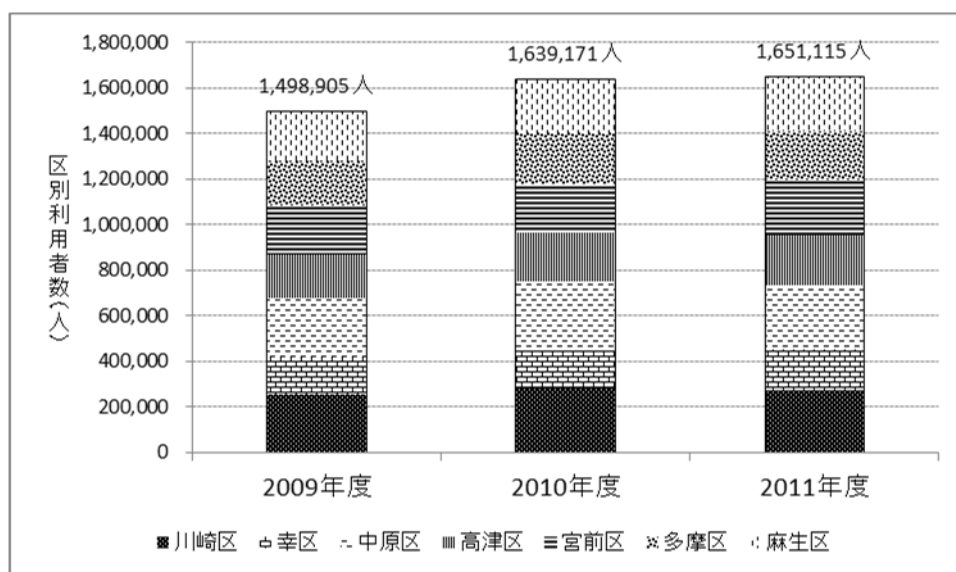
(出典) 施設数：平成 23 年度公共施設状況調査（児童館）（総務省）

## (5) 利用状況

### ア こども文化センター（児童館）

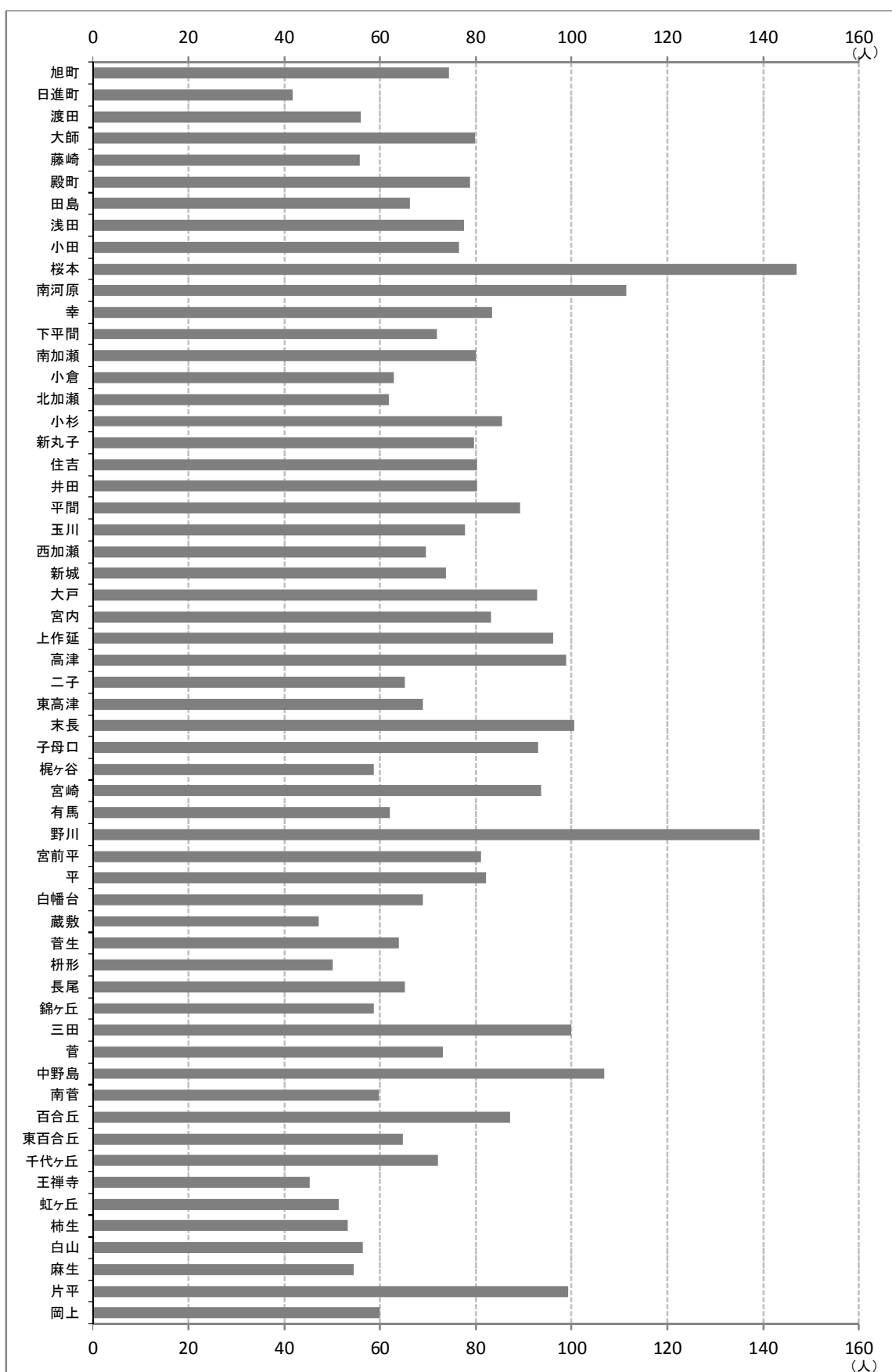
こども文化センター全体の年間利用者数は、図表 6-11-11 が示すとおり 2009（平成 21）～2011（平成 23）年度において増加傾向にあります。

図表 6-11-11 こども文化センター利用者数の推移



また、図表 6-11-12 は、こども文化センターの 1 日当たり利用者数を示したものです。桜本こども文化センターの利用数は、複合施設であるふれあい館との合計であることからこれを除き、野川こども文化センターの利用者数が一日当たり 139 人と最も多く、日進町こども文化センターが一日当たり 42 人と最も少ない状況となっており、利用者数は施設によって大きな違いが見られます。

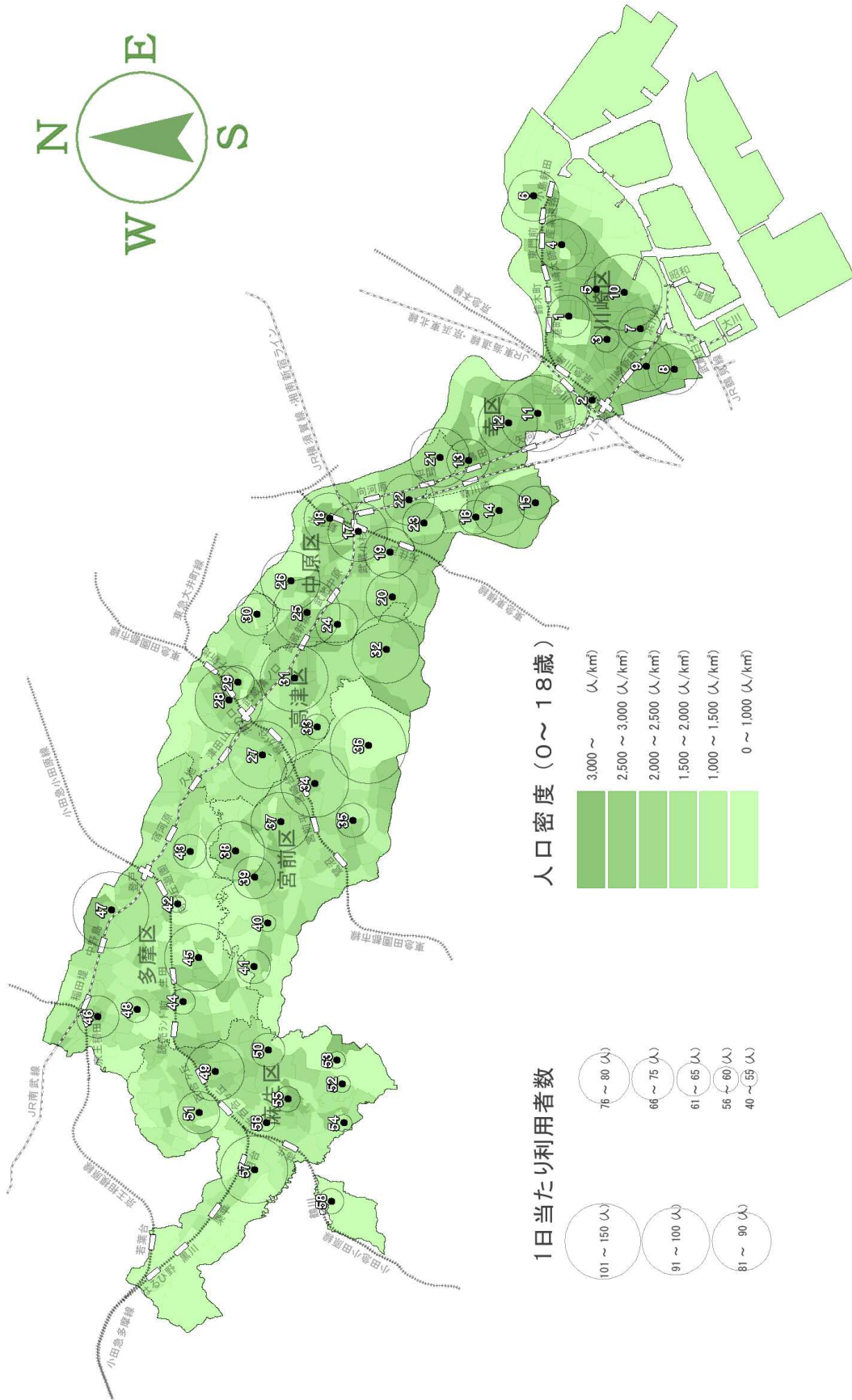
図表 6-11-12 各子ども文化センターの1日当たり利用者数



※ 桜本子ども文化センターの1日当たり利用者数は、ふれあい館の利用者数を含む。

なお、以上の施設別の年間利用者数と、町丁別の年少人口密度を地図上に示したものは図表 6-11-13 のとおりです。

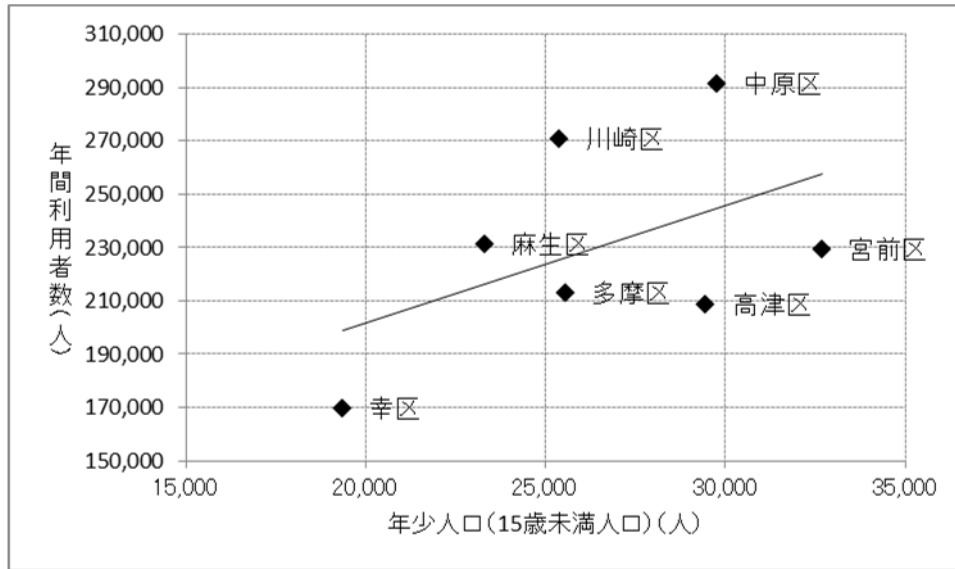
図表 6-11-13 各施設の利用者数と年少人口密度の分布



図表 6-11-14 は各区人口と区別施設利用者数を相関で示したグラフです。

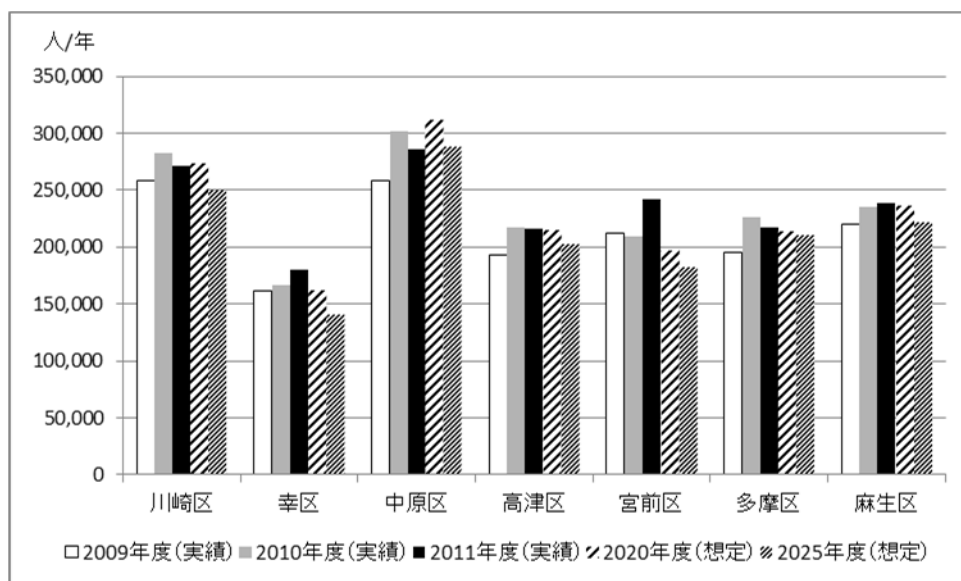
同図表中の近似曲線が示す全体の傾向で見た場合、特に川崎区・中原区は人口に対する利用者数が多い一方で、幸区・高津区・宮前区の利用者数は少ない状況となっています。

図表 6-11-14 各区人口と区別施設利用者数



図表 6-11-15 は、図表 6-11-11 で示した施設利用者数の推移を区別で示したグラフです。2009（平成 21）～2011（平成 23）年度の実績においては、幸区・宮前区・麻生区について利用者数が増加傾向にあります。将来人口推計による各区の年少人口増減を勘案した場合には、区によっては同図表中の 2020（平成 32）年度・2025（平成 37）年度値が示すような人数の減少も想定されます。

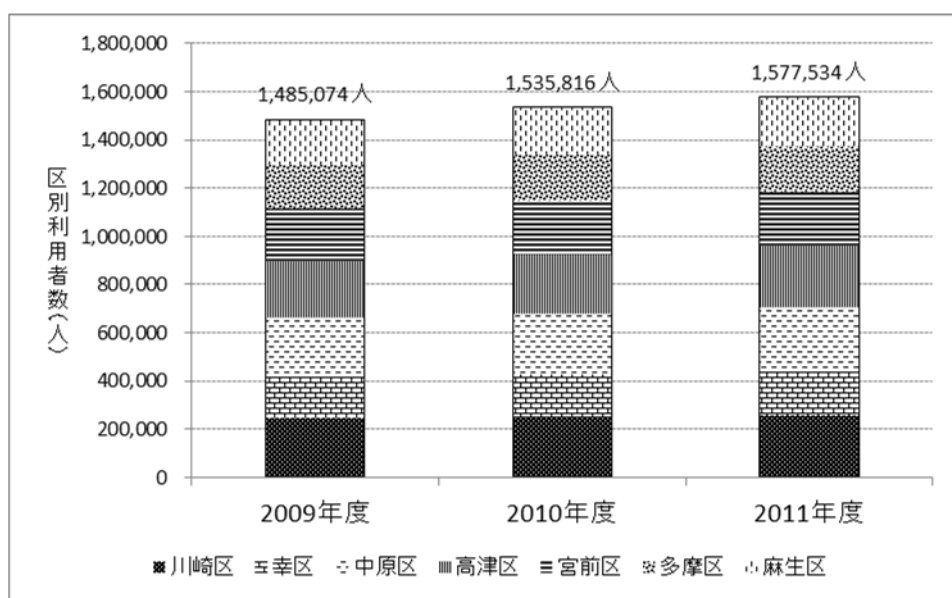
図表 6-11-15 区別施設利用者数の推移



## イ わくわくプラザ

わくわくプラザ全体の年間利用者数は、図表 6-11-16 が示すとおり 2009（平成 21）～2011（平成 23）年度において増加傾向にあります。

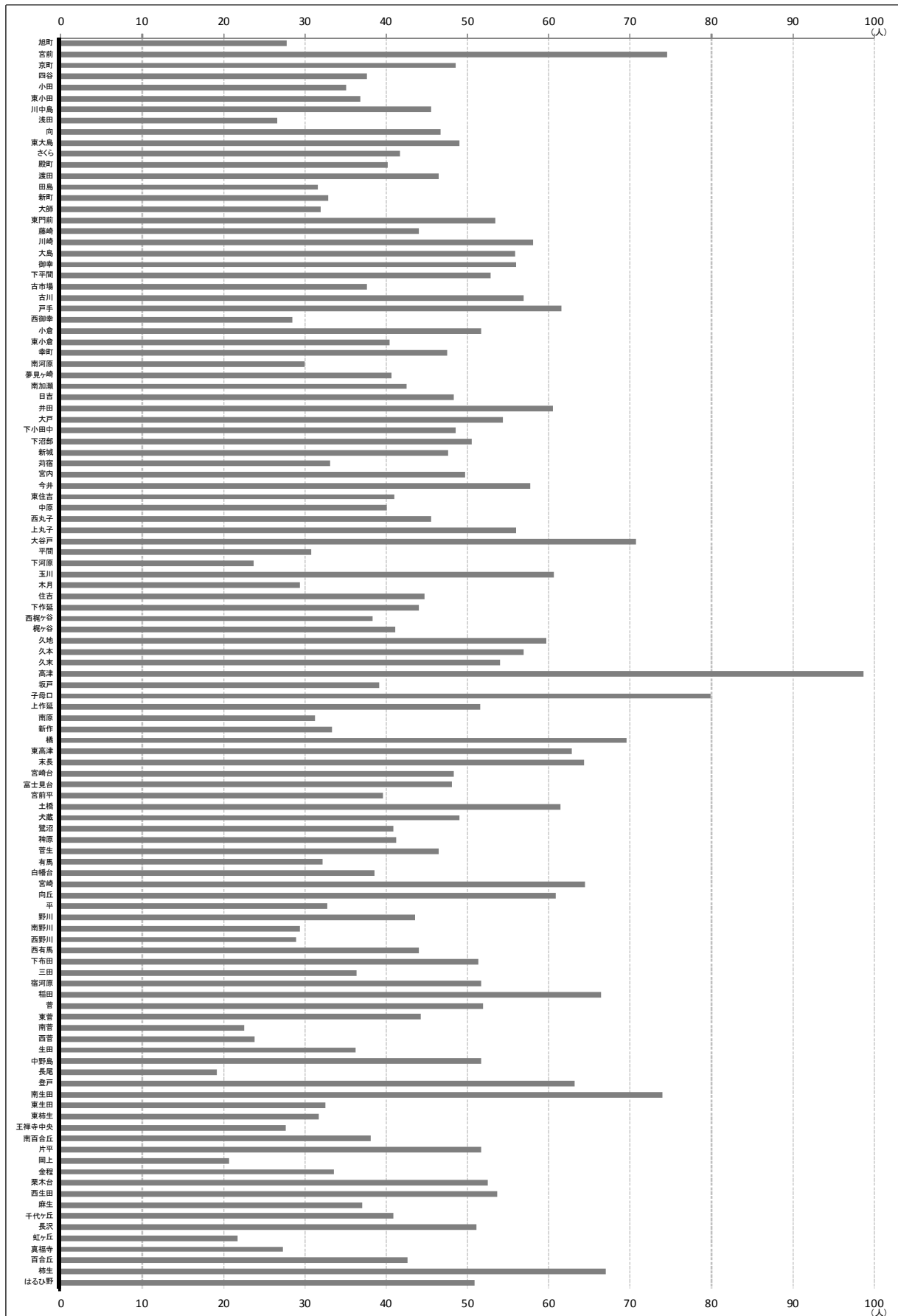
図表 6-11-16 わくわくプラザ利用者数の推移



また、図表 6-11-17 は、わくわくプラザの 1 日当たり利用者数を示したものです。高津小学校わくわくプラザの利用者数が一日当たり 99 人と最も多く、長尾小学校わくわくプラザが一日当たり 19 人と最も少ない状況となっており、利用者数は施設によって大きな違いが見られます。

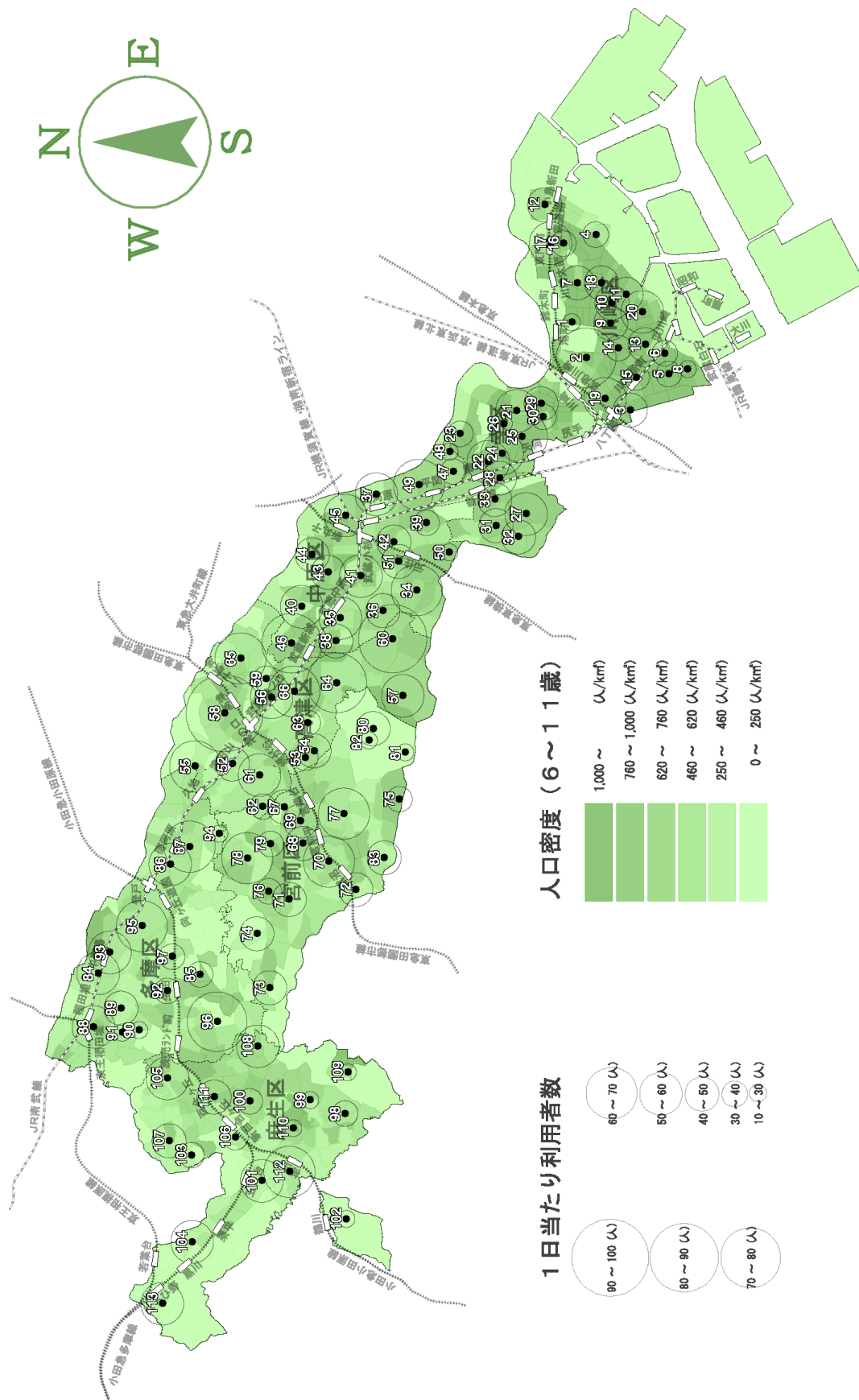


図表 6-11-17 各わくわくプラザの1日当たり利用者数



なお、以上の施設別の1日当たり利用者数と、町丁別の年少人口密度を地図上に示したものは図表 6-11-18 のとおりです。

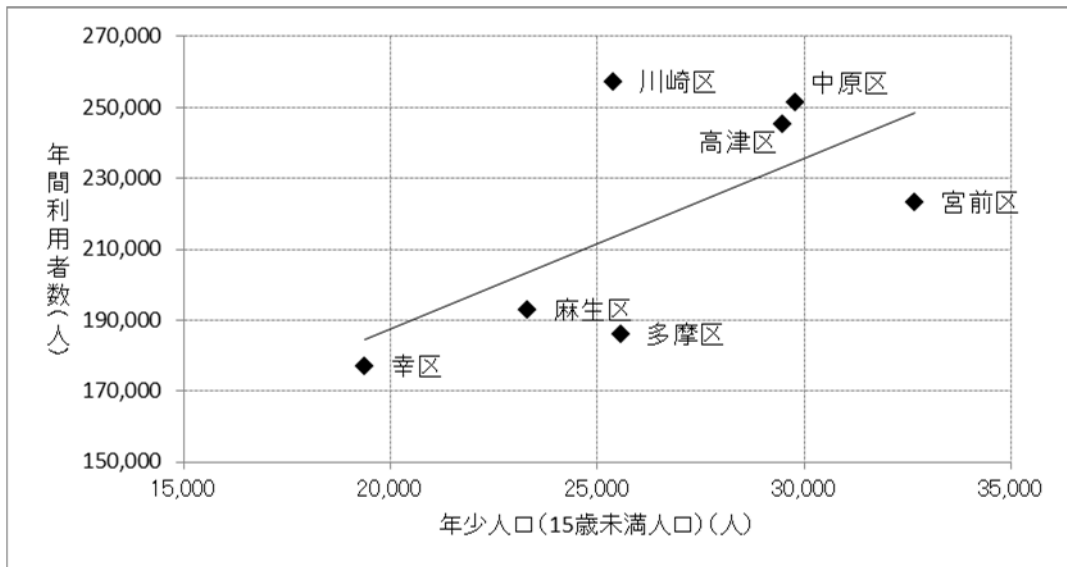
図表 6-11-18 各施設の利用者数と年少人口密度の分布



図表 6-11-19 は各区人口と区別施設利用者数を相関で示したグラフです。

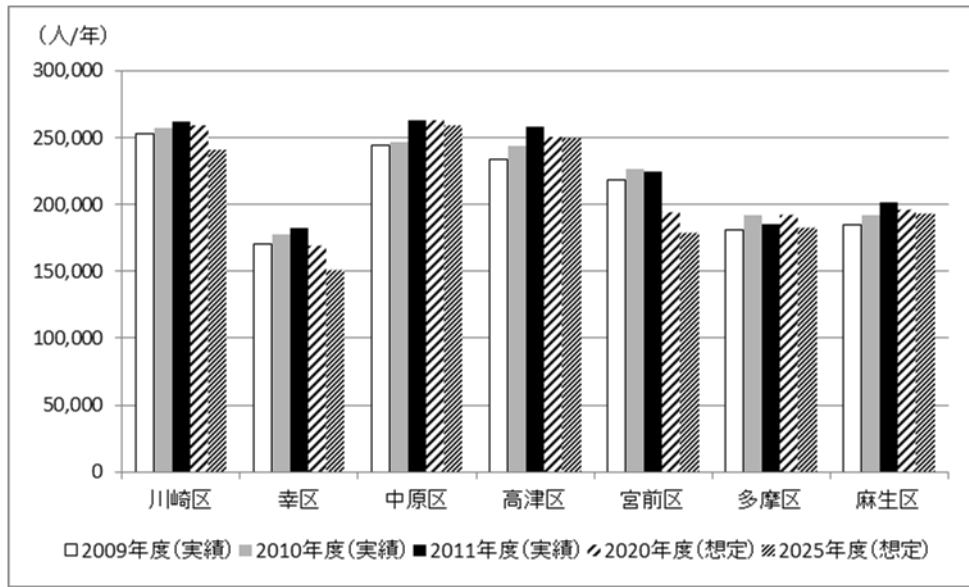
同図表中の近似曲線が示す全体の傾向で見た場合、川崎区・中原区は人口に対する利用者数が多い一方で、宮前区・多摩区の利用者数は少ない状況となっています。

図表 6-11-19 各区人口と区別施設利用者数



図表 6-11-20 は、図表 6-11-16 で示した施設利用者数の推移を区別で示したグラフです。2009（平成 21）～2011（平成 23）年度の実績においては、全体的に利用者数が増加傾向にあります。将来人口推計による各区の年少人口増減を勘案した場合には、同図表中の 2020（平成 32）年度・2025（平成 37）年度値が示すような人数の減少も想定されます。

図表 6-11-20 区別施設利用者数の推移



#### (6) コスト状況

図表 6-11-21 は、施設別・区別コスト状況を示したものです。本市では同図表に示すとおり、区別にこども文化センターとわくわくプラザのグループを設定し、指定管理料を負担しています。

全体のコスト総額（「コスト計」）は約 32 億円に上りますが、その約 91%を「指定管理料」が占める状況となっています。

なお、「コスト計」を前述の年間利用者数で除した「利用者一人当たりのコスト」は約 1.0 千円/人・回、総床面積で除した「床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのコスト」は約 78 千円/m<sup>2</sup>となっています。

図表 6-11-21 施設別・区別コスト状況

(川崎区)

(単位 千円)

グループ番号	1								
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	旭町	旭町	宮前	日進町	川崎	京町	渡田	田島	向
施設維持管理コスト	-	-	1,577	-	-	4,241	1,530	-	4,464
指定管理料	154,385								
<b>コスト計</b>	<b>166,197</b>								

グループ番号	2								
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	大師	大師	四谷	藤崎	藤崎	川中島	殿町	殿町	東門前
施設維持管理コスト	1,242	3,541	3,187	1,544	-	1,154	1,249	-	-
指定管理料	145,128								
<b>コスト計</b>	<b>157,045</b>								

グループ番号	3							
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	田島	渡田	浅田	浅田	小田	小田	新町	東小田
施設維持管理コスト	1,380	3,453	1,590	2,711	912	1,853	-	3,503
指定管理料	127,179							
<b>コスト計</b>	<b>142,581</b>							

グループ番号	-			
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		
施設の名称	桜本	さくら	大島	東大島
施設維持管理コスト	1,476	-	1,178	3,765
指定管理料	139,080			
<b>コスト計</b>	<b>145,499</b>			

(幸区)

(単位 千円)

グループ番号	1									
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ			こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	南河原	南河原	幸町	幸	戸手	西御幸	御幸	下平間	下平間	古市場
施設維持管理コスト	1,670	-	-	2,038	-	1,083	-	1,489	1,086	2,876
指定管理料	158,349									
<b>コスト計</b>	<b>168,591</b>									

グループ番号	2								
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	南加瀬	南加瀬	夢見ヶ崎	小倉	小倉	東小倉	北加瀬	日吉	古川
施設維持管理コスト	2,070	-	2,783	2,695	4,534	1,067	1,880	1,225	3,602
指定管理料	143,673								
<b>コスト計</b>	<b>163,529</b>								

(中原区)

(単位 千円)

グループ番号	1				
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ	こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	小杉	今井	新丸子	上丸子	西丸子
施設維持管理コスト	2,362	-	1,398	1,318	-
指定管理料	79,850				
<b>コスト計</b>	<b>84,928</b>				

グループ番号	2					
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	住吉	住吉	東住吉	井田	井田	下小田中
施設維持管理コスト	1,438	1,300	3,301	1,510	3,301	3,301
指定管理料	94,081					
<b>コスト計</b>	<b>108,232</b>					

グループ番号	3								
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	平間	平間	下河原	西加瀬	苅宿	木月	玉川	玉川	下沼部
施設維持管理コスト	1,610	-	-	1,394	4,011	-	-	-	1,130
指定管理料	134,223								
<b>コスト計</b>	<b>142,368</b>								

グループ番号	4								
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	新城	新城	橘	大戸	大戸	大谷戸	宮内	宮内	中原
施設維持管理コスト	1,360	3,704	-	1,470	-	2,849	2,017	3,301	-
指定管理料	156,331								
<b>コスト計</b>	<b>171,032</b>								

(高津区)

(単位 千円)

グループ番号	1					
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	上作延	上作延	南原	高津	高津	下作延
施設維持管理コスト	1,158	3,799	4,191	1,469	2,763	3,425
指定管理料	105,646					
<b>コスト計</b>	<b>122,451</b>					

グループ番号	2				
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ
施設の名称	二子	坂戸	久本	東高津	東高津
施設維持管理コスト	1,543	-	-	1,750	1,583
指定管理料	87,373				
<b>コスト計</b>	<b>92,249</b>				

グループ番号	3										
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ			こども文化センター	わくわくプラザ			こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	子母口	久末	子母口	末長	末長	新作	梶ヶ谷	梶ヶ谷	西梶ヶ谷		
施設維持管理コスト	1,354	-	-	1,914	-	-	1,519	-	2,778		
指定管理料	159,235										
コスト計	166,800										

(宮前区)

(単位 千円)

グループ番号	1											
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ			こども文化センター	わくわくプラザ			こども文化センター	わくわくプラザ		
施設の名称	宮崎	宮崎	宮崎台	有馬	西有馬	鷺沼	有馬	野川	西野川	南野川	野川	
施設維持管理コスト	2,016	-	-	1,259	-	598	-	1,744	-	-	1,566	
指定管理料	170,442											
コスト計	177,625											

グループ番号	2										
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ			こども文化センター	わくわくプラザ			こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	宮前平	富士見台	宮前平	土橋	平	向丘	長尾	白幡台	白幡台	平	
施設維持管理コスト	1,522	-	963	-	1,281	953	943	1,697	5,008	-	
指定管理料	163,032										
コスト計	175,399										

グループ番号	3				
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ
施設の名称	蔵敷	菅生	犬蔵	菅生	稗原
施設維持管理コスト	1,482	-	1,137	3,118	3,485
指定管理料	79,537				
コスト計	88,759				

(多摩区)

(単位 千円)

グループ番号	1				
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ	こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	枅形	東生田	長尾	稲田	久地
施設維持管理コスト	1,351	3,198	1,479	1,142	3,903
指定管理料	90,800				
コスト計	101,873				

グループ番号	2				
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ
施設の名称	錦ヶ丘	南生田	生田	三田	三田
施設維持管理コスト	1,341	3,936	-	1,509	1,119
指定管理料	93,803				
コスト計	101,708				

グループ番号	3								
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	菅	菅	東菅	中野島	中野島	下布田	南菅	南菅	西菅
施設維持管理コスト	1,118	-	1,036	1,463	493	1,981	1,927	-	1,079
指定管理料	153,672								
<b>コスト計</b>	<b>162,769</b>								

(麻生区)

(単位 千円)

グループ番号	1								
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	
施設の名称	百合丘	百合丘	西生田	東百合丘	長沢	南百合丘	千代ヶ丘	金程	千代ヶ丘
施設維持管理コスト	1,703	-	348	1,572	4,560	-	1,596	-	980
指定管理料	155,604								
<b>コスト計</b>	<b>166,363</b>								

グループ番号	2						
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ		こども文化センター	わくわくプラザ	こども文化センター	わくわくプラザ
施設の名称	王禅寺	王禅寺中央	東柿生	虹ヶ丘	虹ヶ丘	柿生	柿生
施設維持管理コスト	1,334	-	-	1,504	-	2,187	3,141
指定管理料	119,632						
<b>コスト計</b>	<b>127,798</b>						

グループ番号	3			
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ	こども文化センター	わくわくプラザ
施設の名称	麻生	麻生	白山	真福寺
施設維持管理コスト	2,081	-	1,100	-
指定管理料	75,578			
<b>コスト計</b>	<b>78,759</b>			

グループ番号	4					
施設の種類	こども文化センター	わくわくプラザ			こども文化センター	わくわくプラザ
施設の名称	片平	片平	栗木台	はるひ野	岡上	岡上
施設維持管理コスト	1,122	2,727	1,397	-	2,229	3,424
指定管理料	94,966					
<b>コスト計</b>	<b>105,865</b>					

(全体)

(単位 千円)

設置区	全体		
	総額	区平均	割合
施設維持管理コスト	236,821	33,832	7.5%
事業運営コスト	54,000	7,714	1.7%
指定管理料	2,881,598	411,657	90.8%
<b>コスト計</b>	<b>3,172,419</b>	<b>445,488</b>	<b>100.0%</b>



## 12 児童関連施設－保育所

### (1) 施設の設置目的・概要

本市には、川崎区 10 施設、幸区 10 施設、中原区 12 施設、高津区 14 施設、宮前区 12 施設、多摩区 8 施設、麻生区 6 施設の計 72 施設の公設保育所があり、そのうち公営の保育所は 58 施設、民営保育所は 14 施設となっています。

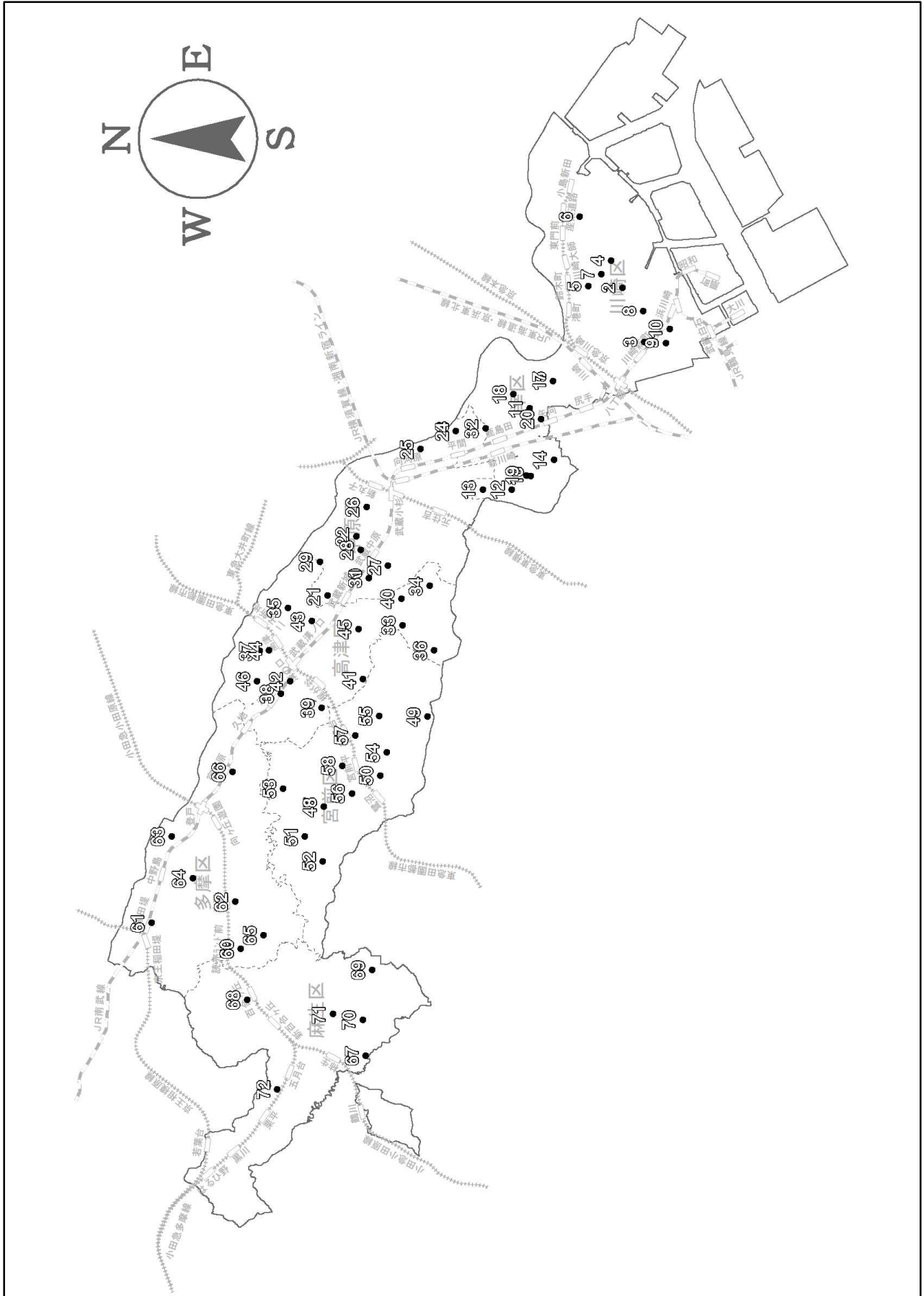
図表 6-12-1 施設一覧

分類	施設 No.	施設名	設置区	運営形態	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造	定員 (人)	入所 児童数 (人)	待機 児童数 (人)
保育所	1	大島保育園	川崎区	公設公営	単独	48	498.24	RC造	120	120	1
	2	大島乳児保育園	川崎区	公設公営	単独	33	223.72	RC造	35	35	3
	3	新町保育園	川崎区	公設公営	単独	42	610.15	RC造	120	119	2
	4	観音町保育園	川崎区	公設公営	単独	40	536.87	RC造	95	102	6
	5	藤崎保育園	川崎区	公設公営	単独	38	645.52	RC造	120	124	15
	6	大師保育園	川崎区	公設公営	単独	22	836.84	RC造	130	135	12
	7	かわなかじま保育園	川崎区	公設民営	複合・併設	7	965.94	RC造	120	123	11
	8	渡田保育園	川崎区	公設公営	単独	46	574.98	RC造	120	120	8
	9	小田保育園	川崎区	公設公営	単独	44	568.23	RC造	120	121	7
	10	東小田保育園	川崎区	公設公営	単独	41	548.36	RC造	95	95	5
	11	古川保育園	幸区	公設公営	単独	43	583.9	RC造	120	120	6
	12	日吉保育園	幸区	公設公営	単独	32	367.53	RC造	60	59	9
	13	北加瀬保育園	幸区	公設公営	単独	47	276.05	RC造	60	60	3
	14	小倉保育園	幸区	公設公営	単独	38	527.63	S造	95	94	12
	15	河原町保育園	幸区	公設公営	単独	41	1204.85	RC造	210	207	11
	16	南加瀬保育園	幸区	公設公営	単独	40	527.3	RC造	95	98	15
	17	南河原保育園	幸区	公設公営	単独	39	641.9	RC造	120	126	8
	18	小向保育園	幸区	公設公営	単独	35	551.53	RC造	90	96	8
	19	夢見ヶ崎保育園	幸区	公設公営	単独	34	553.63	RC造	90	97	12
	20	塚越保育園	幸区	公設民営	単独	36	580.68	RC造	90	93	19
	21	上小田中保育園	中原区	公設公営	単独	36	568.02	RC造	95	106	8
	22	宮内保育園	中原区	公設公営	単独	47	276.1	RC造	60	66	4
	23	平間保育園	中原区	公設公営	単独	45	280.38	RC造	60	53	0
	24	平間乳児保育園	中原区	公設公営	単独	45	178.95	RC造	35	34	0
	25	中丸子保育園	中原区	公設公営	複合・併設	43	575.51	RC造	120	119	0
	26	中原保育園	中原区	公設公営	複合・併設	42	644	RC造	120	125	13
	27	下小田中保育園	中原区	公設公営	単独	40	532.18	RC造	95	104	10
	28	ごうじ保育園	中原区	公設公営	単独	37	535.87	RC造	90	101	4
	29	西宮内保育園	中原区	公設公営	単独	33	543.1	RC造	90	96	3
	30	小田中保育園	中原区	公設民営	単独	39	514.63	RC造	90	92	0
	31	小田中乳児保育園	中原区	公設民営	単独	45	181.43	RC造	35	38	7
	32	南平間保育園	中原区	公設民営	単独	37	724.46	RC造	120	120	5
	33	橘保育園	高津区	公設公営	単独	29	412.47	RC造	60	66	3

分類	施設 No.	施設名	設置区	運営形態	建物構成等	主要建物 築年数 (年)	床 (専有) 面積 (㎡)	主要構造	定員 (人)	入所 児童数 (人)	待機 児童数 (人)
保育所	34	蟹ヶ谷保育園	高津区	公設公営	単独	25	519.3	S造	90	108	15
	35	諏訪保育園	高津区	公設公営	単独	46	281.28	RC造	60	59	3
	36	野川保育園	高津区	公設公営	単独	45	508.88	RC造	95	97	13
	37	西高津保育園	高津区	公設公営	単独	42	732.38	S造	95	96	2
	38	津田山保育園	高津区	公設公営	単独	40	650.91	RC造	120	126	13
	39	上作延保育園	高津区	公設公営	単独	38	634.2	RC造	120	124	6
	40	子母口保育園	高津区	公設公営	単独	37	663.6	RC造	120	128	20
	41	梶ヶ谷保育園	高津区	公設公営	単独	34	699.09	RC造	120	130	13
	42	下作延中央保育園	高津区	公設民営	単独	31	704.62	RC造	120	135	16
	43	坂戸保育園	高津区	公設民営	単独	35	556.78	RC造	90	102	9
	44	みぞのくち保育園	高津区	公設民営	複合・併設	11	806.16	S造	120	133	8
	45	たちばな中央保育園	高津区	公設民営	複合・併設	6	817.93	RC造	90	101	14
	46	くじ保育園	高津区	公設民営	複合・併設	7	413.81	S造	60	69	3
	47	向丘保育園	宮前区	公設公営	単独	47	291.16	RC造	60	63	3
	48	向丘乳児保育園	宮前区	公設公営	単独	47	173.35	RC造	35	36	16
	49	有馬保育園	宮前区	公設公営	単独	42	598.16	RC造	90	103	8
	50	西有馬保育園	宮前区	公設公営	単独	39	665.18	RC造	120	125	10
	51	菅生保育園	宮前区	公設公営	単独	39	641.78	RC造	120	126	15
	52	南菅生保育園	宮前区	公設公営	単独	37	528.64	RC造	90	97	17
	53	平保育園	宮前区	公設公営	複合・併設	36	702.28	RC造	120	128	7
	54	中有馬保育園	宮前区	公設公営	単独	36	714.3	RC造	120	126	12
	55	馬絹保育園	宮前区	公設公営	単独	35	699.15	RC造	120	124	14
	56	土橋保育園	宮前区	公設公営	単独	35	699.09	RC造	120	121	3
	57	宮崎保育園	宮前区	公設民営	単独	38	786.21	RC造	150	153	33
	58	宮前平保育園	宮前区	公設民営	単独	5	816.63	S造	150	149	7
	59	生田保育園	多摩区	公設公営	単独	46	290.7	RC造	60	61	1
	60	生田乳児保育園	多摩区	公設公営	単独	46	173.35	RC造	35	42	7
	61	菅保育園	多摩区	公設公営	単独	45	517.81	RC造	95	102	7
	62	三田保育園	多摩区	公設公営	単独	41	661.61	RC造	120	123	11
	63	東中野島保育園	多摩区	公設公営	単独	37	650.7	RC造	120	121	6
	64	土淵保育園	多摩区	公設公営	単独	35	711.96	RC造	120	121	2
	65	南生田保育園	多摩区	公設公営	単独	34	564.53	RC造	90	99	9
66	宿河原保育園	多摩区	公設民営	単独	47	547.43	RC造	95	100	4	
67	上麻生保育園	麻生区	公設公営	単独	39	527.35	RC造	90	90	5	
68	高石保育園	麻生区	公設公営	単独	37	519.6	RC造	90	92	11	
69	虹ヶ丘保育園	麻生区	公設公営	単独	36	708.19	RC造	120	116	2	
70	下麻生保育園	麻生区	公設公営	単独	32	554.04	RC造	90	95	5	
71	白山保育園	麻生区	公設公営	単独	27	730.51	RC造	120	123	6	
72	白鳥保育園	麻生区	公設民営	単独	34	756.58	RC造	120	123	9	

※2013（平成 25）年 6 月 1 日現在の状況。ただし、「定員」、「入所児童数」、「待機児童数」は 2012（平成 24）年 10 月 1 日現在の状況

図表 6-12-2 施設の配置状況



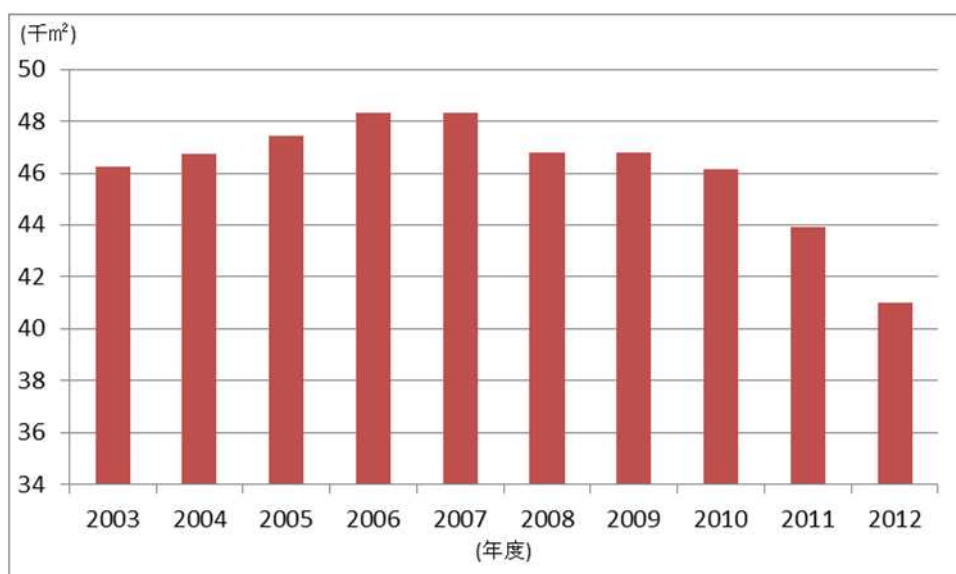
※図表中の番号は、図表 6-12-1 の「施設 No.」と対応している。

## (2) 施設床面積の状況

図表 6-12-3 のとおり、公設保育所の総床面積は 2006（平成 18）年度まで増加傾向にありましたが、2007（平成 19）年度以降は減少を続けています。これは、「民間ができるものは民間で」を基本原則に、2005（平成 17）年度以降、指定管理者制度の導入とともに、建替え時の民設民営手法への移行を推進していることによるもので、図表 6-12-4 のとおり公設公営の施設数は減少する一方で、民設民営の施設数は増加しており、本市の認可保育園全体では施設数は増加しています。

公設保育所の建築年別の床面積の状況については、図表 6-12-5 のとおり、1965（昭和 40）年築の大島保育園をはじめ、1983（昭和 58）年以前に建設された築 30 年以上の施設が約 8 割となっており、近い将来の建替え時期の集中も想定されます。また、区別の施設床面積は、一区当たり平均 5,859 m<sup>2</sup>ですが、高津区が 8,401 m<sup>2</sup>と最も大きい状況となっています。

図表 6-12-3 建築物床面積の変遷

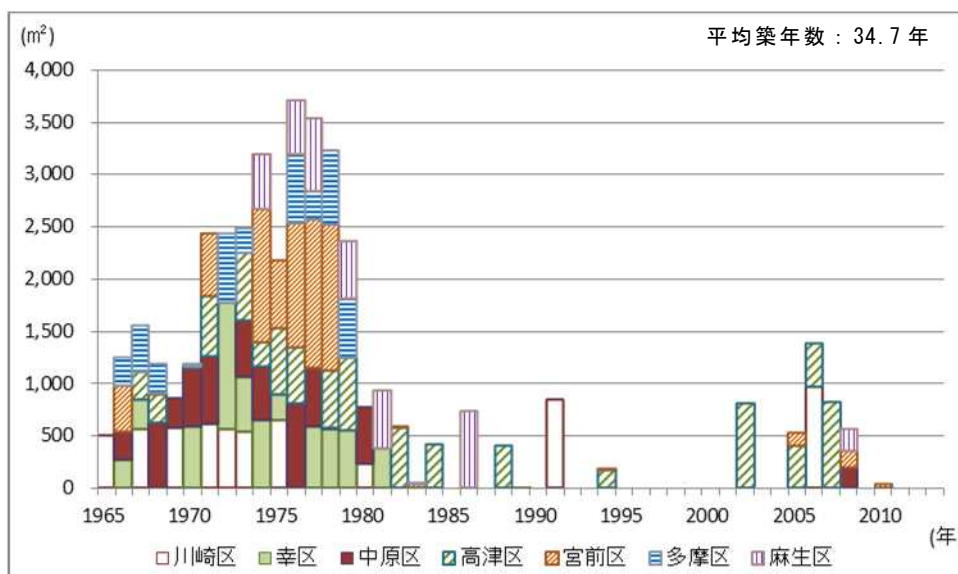


図表 6-12-4 認可保育園の施設数の推移



(出典) 平成 24 年度版川崎市保育概要

図表 6-12-5 区別・建築年別床面積の状況

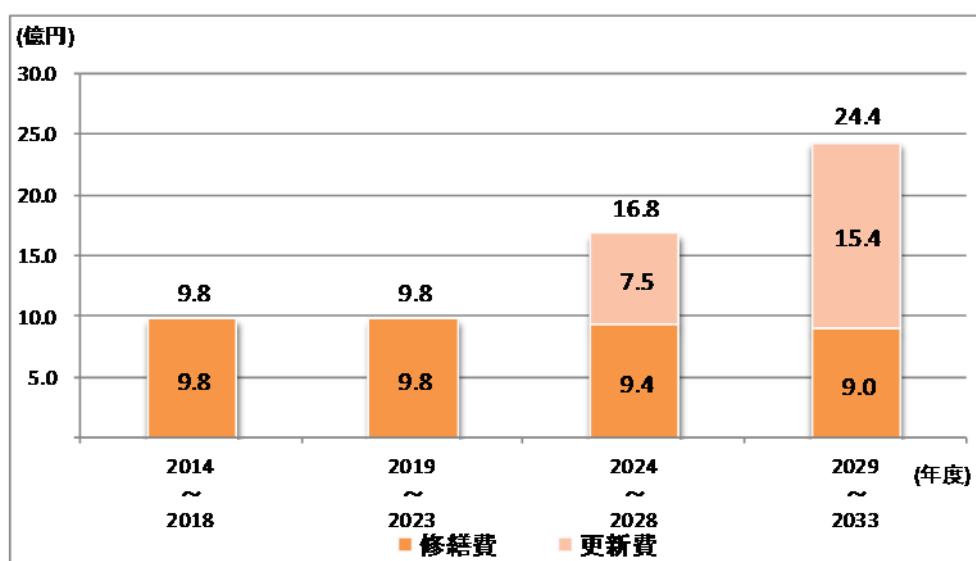


### (3) 修繕費・更新費の将来見通し

図表 6-12-6 は、公設保育所の今後 20 年間の修繕費・更新費の試算を行ったものです。

20 年間の総額では、38 億円の修繕費（単年度平均 1.9 億円）と、22.9 億円の更新費が見込まれます。

図表 6-12-6 修繕費・更新費の将来見通し

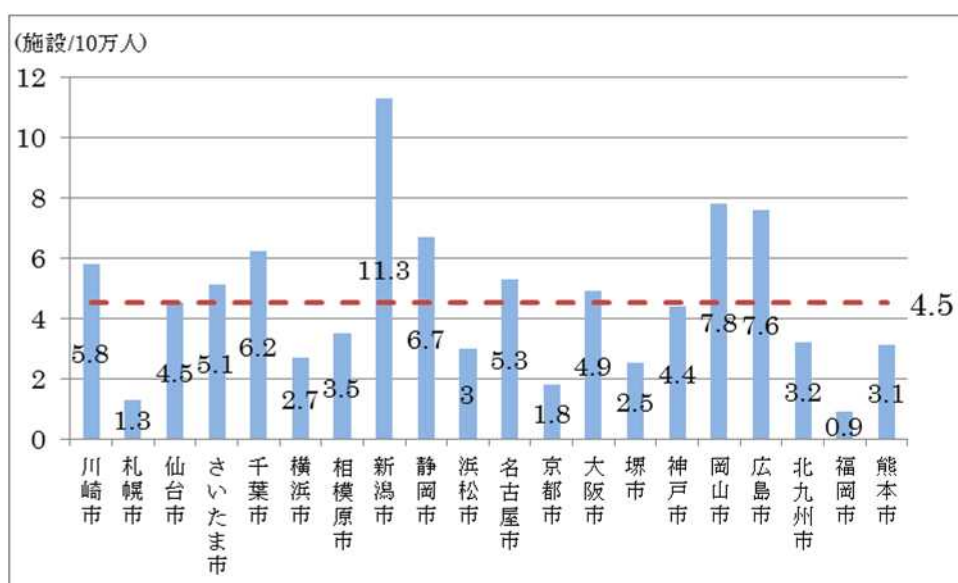


#### (4) 他政令指定都市との比較

図表 6-12-7 は人口 10 万人当たりの公設保育所の施設数について政令指定都市間で比較を行ったものです。

他政令指定都市平均 4.5 施設/10 万人に対し、本市は 5.8 施設/10 万人と施設数は相対的に多く、おおよそ人口 1.7 万人に対し公設保育所が 1 施設設置されている状況にあります。

図表 6-12-7 人口 10 万人当たりの施設数（公設保育所）

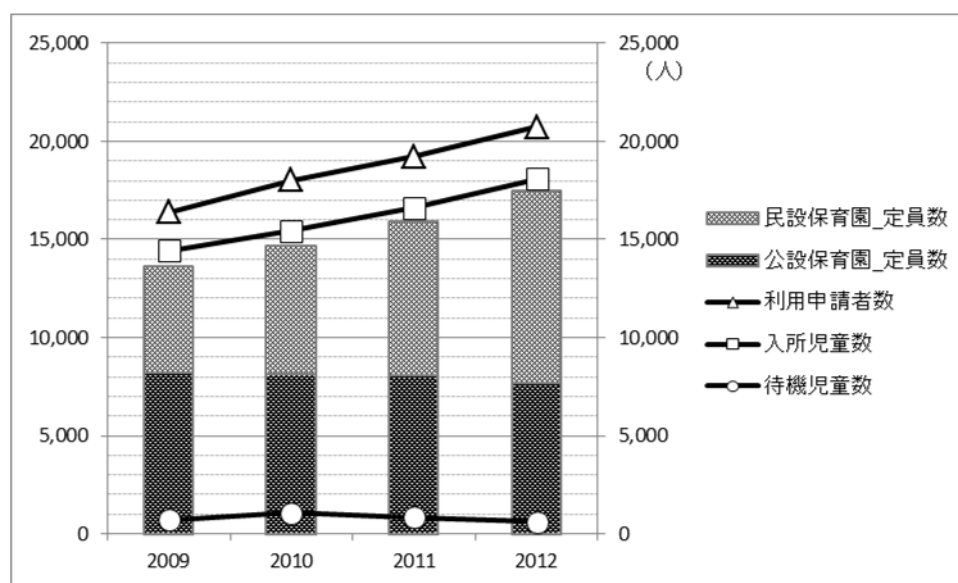


(出典) 施設数：平成 23 年度公共施設状況調査（保育所）（総務省）

## (5) 利用状況

図表 6-12-8 は、本市認可保育園全体の定員数、利用申請者数、入所児童数、待機児童数の 2009（平成 21）年度から 2012（平成 24）年度までの変遷を示したものです。民設保育所を中心とした施設整備を推進し、定員拡充に努めているものの、利用申請者数が定員数を上回る状況が続いており、若干の減少傾向にはあるものの待機児童が発生しています。なお、待機児童とは、保育所の利用申請があった児童数から、現在、認可保育所に入所している児童数を除いた「入所していない児童数」のうち、「認定保育園、おなかま保育室、家庭保育福祉員、かわさき保育室、一時保育等、本市の保育施策で対応している児童数」、「保護者が調査日時点で産休・育休中にある児童数」及び「保育所の入所申込が第 1 希望のみ等の児童数」、「主に自宅で求職活動等を行う申請者」を除外した人数とします。

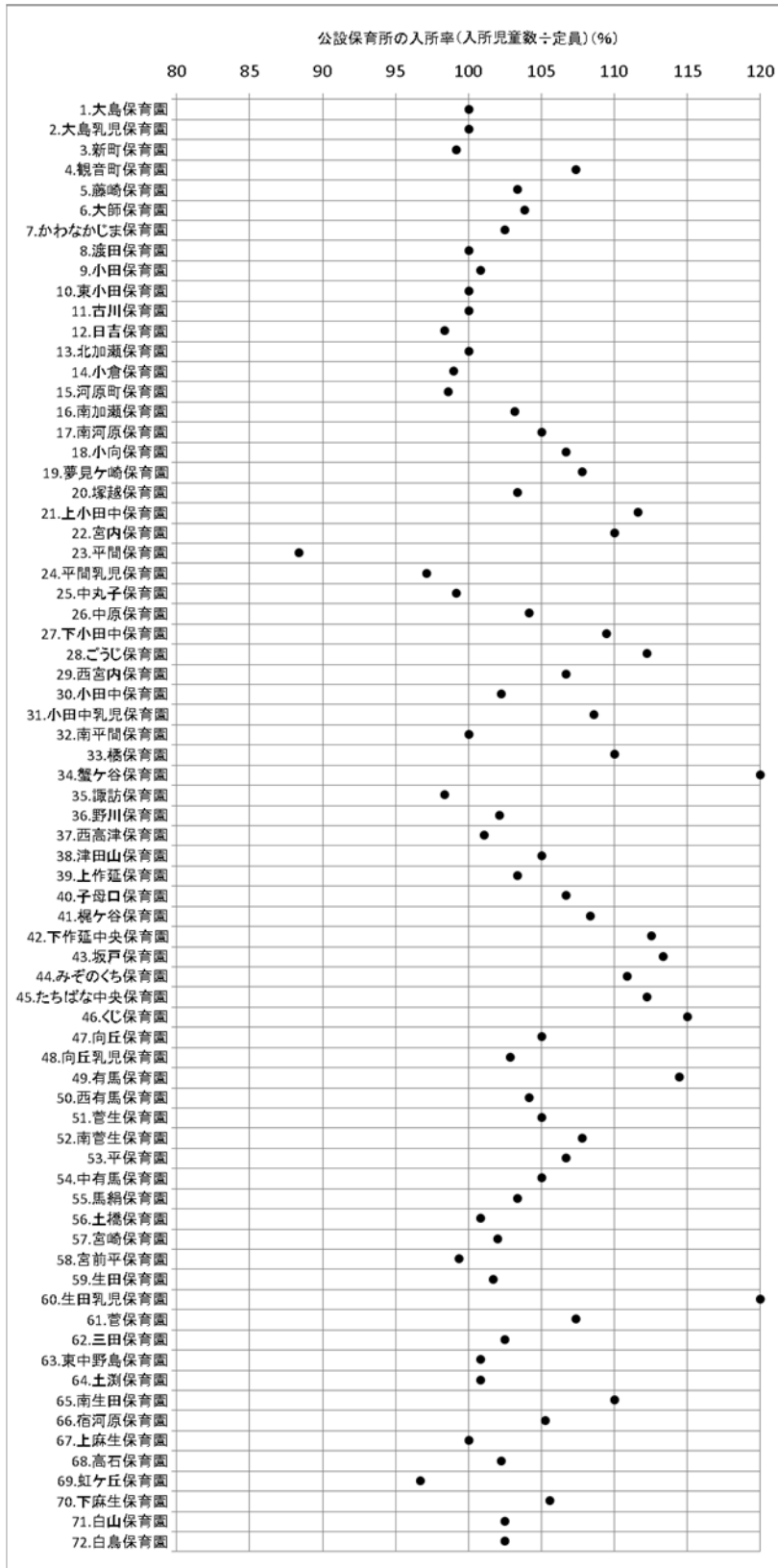
図表 6-12-8 認可保育所の定員数と利用申請者数・入所児童数・待機児童数の変遷



また、各公設・民設保育所別の入所率・待機児童数については図表 6-12-9～図表 6-12-12 のとおり、各保育所の待機児童数と町丁別の 0～4 歳人口密度を地図上に示したものは図表 6-12-13 のとおりとなっています。

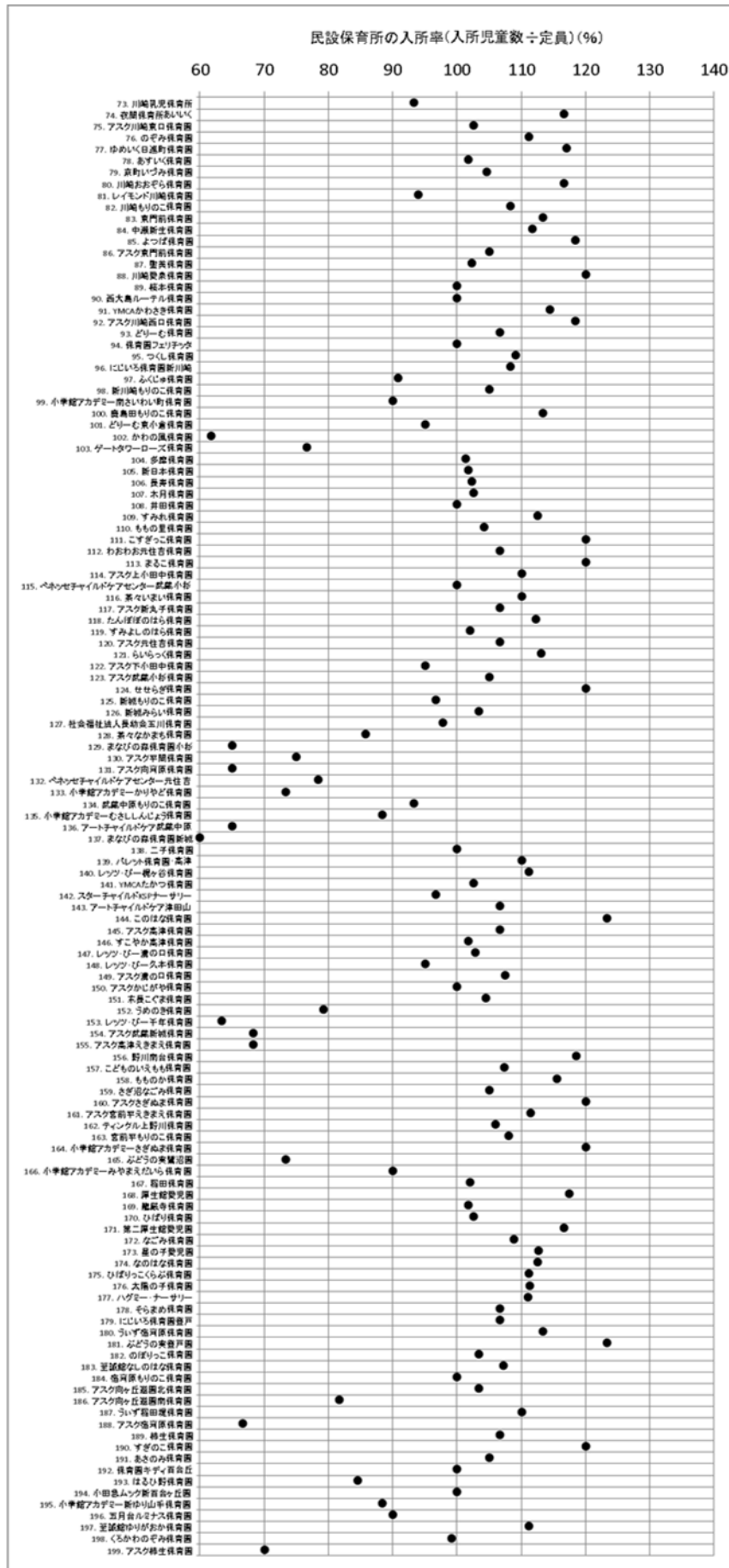


図表 6-12-9 各公設保育所の入所率



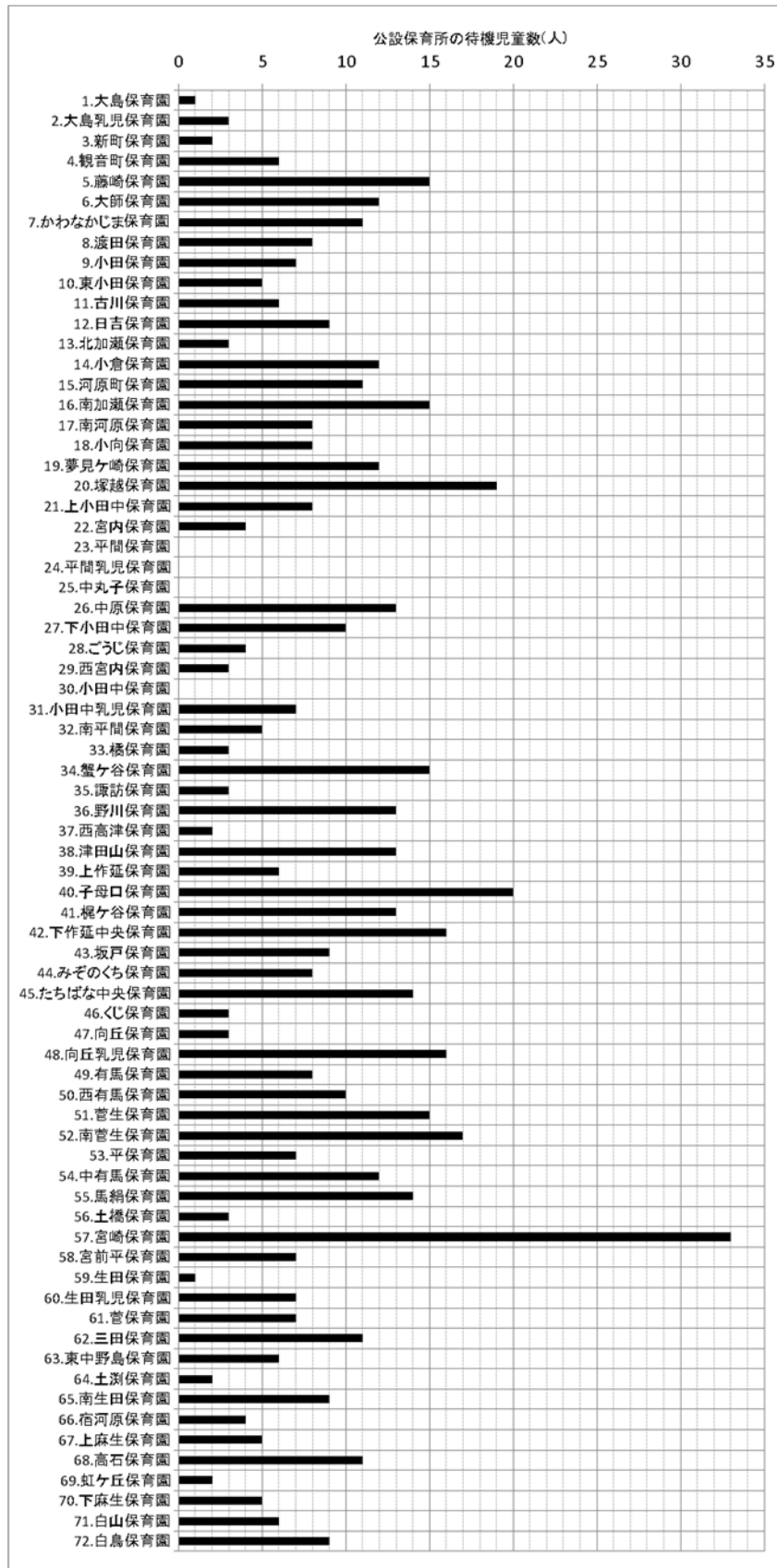
※平成 24 年 10 月 1 日現在

図表 6-12-10 各民設保育所の入所率



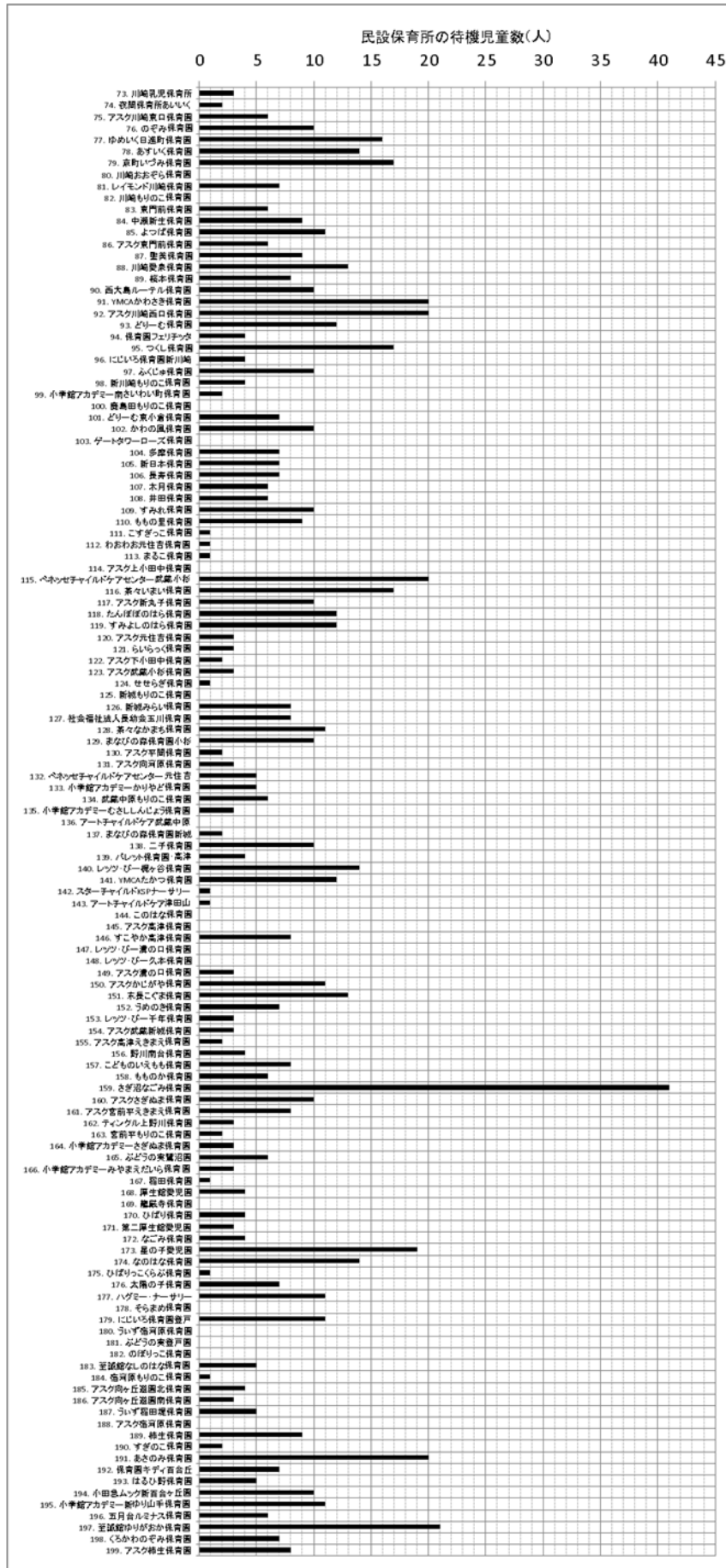
※平成 24 年 10 月 1 日現在

図表 6-12-11 各公設保育所の待機児童数



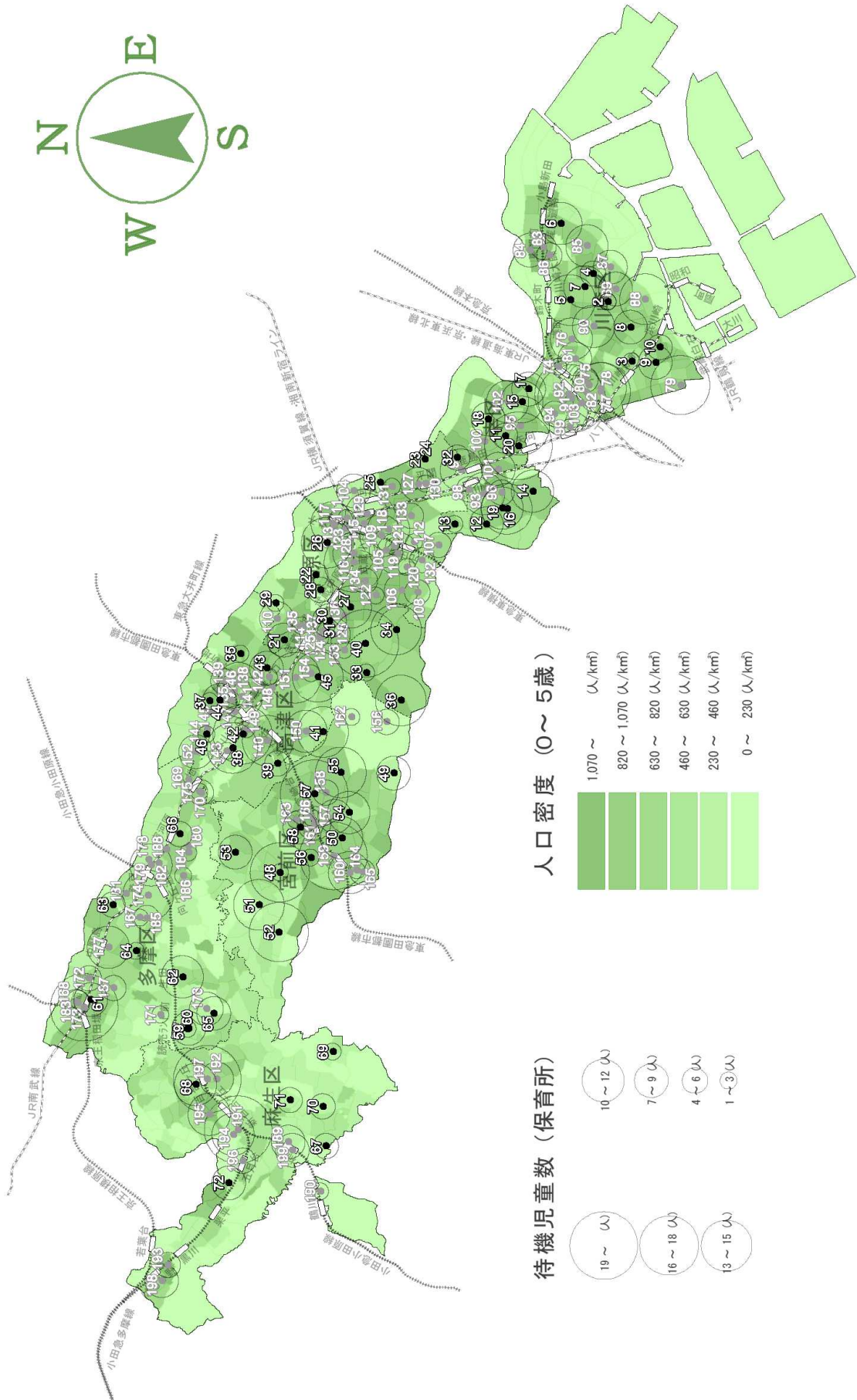
※平成 24 年 10 月 1 日現在

図表 6-12-12 各民設保育所の待機児童数



※平成 24 年 10 月 1 日現在

図表 6-12-13 各保育所の待機児童数と 0～5 歳人口密度の分布



## (6) コスト状況

図表 6-12-14 は、公設保育所全体の施設別コスト状況を区別に示したものです。「施設供用・事業収入等(B)」の額を差し引く前の全体のコスト総額(「コスト計(A)」)は約 130 億円に上りますが、その約 74%を「事業運営コスト」が占める状況となっています。

なお、「純コスト(A-B)」を入所児童数で除した「入所児童 1 人当たりのコスト」は約 1,706 千円/人、総床面積で除した「床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのコスト」は約 309 千円/m<sup>2</sup>となっています。

図表 6-12-14 施設別コスト状況

(単位:千円)

設置区	川崎区									
施設名称	大島保育園	大島乳児保育園	新町保育園	観音町保育園	藤崎保育園	大師保育園	かわなみじま保育園	渡田保育園	小田保育園	東小田保育園
施設維持管理コスト	27,756		21,390	18,803	19,827	20,949	17,996	20,296	19,086	19,187
事業運営コスト	279,720		180,720	151,080	188,520	0	0	186,720	155,040	170,880
指定管理料	0		0	0	0	168,244	145,157	0	0	0
<b>コスト計(A)</b>	<b>307,476</b>		<b>202,110</b>	<b>169,883</b>	<b>208,347</b>	<b>189,193</b>	<b>163,153</b>	<b>207,016</b>	<b>174,126</b>	<b>190,067</b>
<b>施設供用・事業収入等(B)</b>	<b>(268,754)</b>									
<b>純コスト(A-B)</b>										

(単位:千円)

設置区	幸区										
施設名称	古川保育園	日吉保育園	北加瀬保育園	小倉保育園	河原町保育園	南加瀬保育園	南河原保育園	小向保育園	夢見ヶ崎保育園	塚越保育園	
施設維持管理コスト	20,705	23,160	13,601	19,702	30,674	17,792	23,523	25,043	20,584	15,410	
事業運営コスト	171,240	101,520	82,920	185,280	285,960	157,080	212,880	178,680	169,080	0	
指定管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117,301	
<b>コスト計(A)</b>	<b>191,945</b>	<b>124,680</b>	<b>96,521</b>	<b>204,982</b>	<b>316,634</b>	<b>174,872</b>	<b>236,403</b>	<b>203,723</b>	<b>189,664</b>	<b>132,711</b>	
<b>施設供用・事業収入等(B)</b>	<b>(268,754)</b>										
<b>純コスト(A-B)</b>											

(単位:千円)

設置区	中原区											
施設名称	上小田中保育園	宮内保育園	平間保育園	平間乳児保育園	中丸子保育園	中原保育園	下小田中保育園	ごうじ保育園	西宮内保育園	小田中保育園	小田中乳児保育園	南平間保育園
施設維持管理コスト	21,011	14,680	20,442	17,591	21,061	17,837	17,972	15,641	15,641	16,789		
事業運営コスト	191,880	95,520	175,080	144,840	195,480	179,280	169,680	167,280	0	0		
指定管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	187,684	151,610		
<b>コスト計(A)</b>	<b>212,891</b>	<b>110,200</b>	<b>195,522</b>	<b>162,431</b>	<b>216,541</b>	<b>197,171</b>	<b>187,517</b>	<b>185,262</b>	<b>203,325</b>	<b>168,399</b>		
<b>施設供用・事業収入等(B)</b>	<b>(268,754)</b>											
<b>純コスト(A-B)</b>												

(単位:千円)

設置区	高津区													
施設名称	橋保保育園	蟹ヶ谷保育園	諏訪保育園	野川保育園	西高津保育園	津田山保育園	上作延保育園	子母口保育園	蟹ヶ谷保育園	下作延中央保育園	坂戸保育園	みぞのくち保育園	たちばな中央保育園	くじ保育園
施設維持管理コスト	15,839	19,697	15,314	19,122	18,607	20,640	22,529	19,345	27,030	16,508	17,075	21,162	17,106	15,347
事業運営コスト	94,920	190,680	92,520	172,680	179,280	181,220	233,880	217,320	185,520	0	0	0	0	0
指定管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	145,405	126,452	183,213	106,339	93,408	
<b>コスト計(A)</b>	<b>110,759</b>	<b>210,377</b>	<b>107,834</b>	<b>191,802</b>	<b>197,887</b>	<b>201,960</b>	<b>256,409</b>	<b>236,665</b>	<b>212,550</b>	<b>161,913</b>	<b>143,527</b>	<b>204,375</b>	<b>123,446</b>	<b>108,755</b>
<b>施設供用・事業収入等(B)</b>	<b>(268,754)</b>													
<b>純コスト(A-B)</b>														

(単位:千円)

設置区	宮前区											
施設名称	向丘保育園	向丘乳児保育園	有馬保育園	西有馬保育園	菅生保育園	南菅生保育園	平保保育園	中有馬保育園	馬絹保育園	土橋保育園	宮崎保育園	宮前平保保育園
施設維持管理コスト	20,845		18,656	18,786	18,322	22,608	26,489	23,052	19,348	20,841	17,443	17,620
事業運営コスト	196,680		160,080	196,080	159,120	160,080	226,080	213,120	191,520	211,680	0	0
指定管理料	0		0	0	0	0	0	0	0	0	180,945	168,270
<b>コスト計(A)</b>	<b>217,525</b>		<b>178,736</b>	<b>214,866</b>	<b>177,442</b>	<b>182,688</b>	<b>252,569</b>	<b>236,172</b>	<b>210,868</b>	<b>232,521</b>	<b>198,387</b>	<b>185,890</b>
<b>施設供用・事業収入等(B)</b>	<b>(268,754)</b>											
<b>純コスト(A-B)</b>												

(単位:千円)

設置区	多摩区							
施設名称	生田保育園	生田乳児保育園	菅保育園	三田保育園	東中野島保育園	土淵保育園	南生田保育園	宿河原保育園
施設維持管理コスト	21,895		18,985	20,964	19,200	20,881	19,265	14,902
事業運営コスト	202,080		175,080	181,320	192,720	246,480	173,280	0
指定管理料	0		0	0	0	0	0	127,821
<b>コスト計(A)</b>	<b>223,975</b>		<b>194,065</b>	<b>202,284</b>	<b>211,920</b>	<b>267,361</b>	<b>192,545</b>	<b>142,722</b>
<b>施設供用・事業収入等(B)</b>	<b>(268,754)</b>							
<b>純コスト(A-B)</b>								

(単位:千円)

設置区	麻生区						全体		
施設名称	上麻生保育園	高石保育園	虹ヶ丘保育園	下麻生保育園	白山保育園	白鳥保育園	総額	平均	割合
施設維持管理コスト	20,354	21,875	24,497	24,247	19,945	17,989	1,330,725	19,862	10.3%
事業運営コスト	194,280	186,480	177,120	160,680	226,680	0	9,555,120	142,614	73.8%
指定管理料	0	0	0	0	0	159,228	2,061,077	30,762	15.9%
<b>コスト計(A)</b>	<b>214,634</b>	<b>208,355</b>	<b>201,617</b>	<b>184,927</b>	<b>246,625</b>	<b>177,217</b>	<b>12,946,921</b>	<b>193,238</b>	<b>100.0%</b>
<b>施設供用・事業収入等(B)</b>	<b>(268,754)</b>						<b>268,754</b>	<b>4,011</b>	<b>2.1%</b>
<b>純コスト(A-B)</b>							<b>12,678,167</b>	<b>189,226</b>	<b>97.9%</b>

### 13 児童関連施設－地域子育て支援センター

#### (1) 施設の設置目的・概要

0歳から小学校就学前までの乳幼児とその保護者を対象に、親子の交流と遊び場の提供を行っているほか、子育てに関する相談や、地域の子育て関連情報の提供、子育てに関する講座の実施などを行っています。

民間保育所内で実施しているものも含め、市内 53 か所（保育所併設型 21 か所・児童館型（こども文化センター内）26 か所・単独型 6 か所（2013（平成 25）年 5 月 31 日現在））で事業を実施しており、うち、本市施設において実施のものは、図表 6-13-1（一覧）・図表 6-13-2（配置状況）のとおりです。

図表 6-13-1 施設一覧

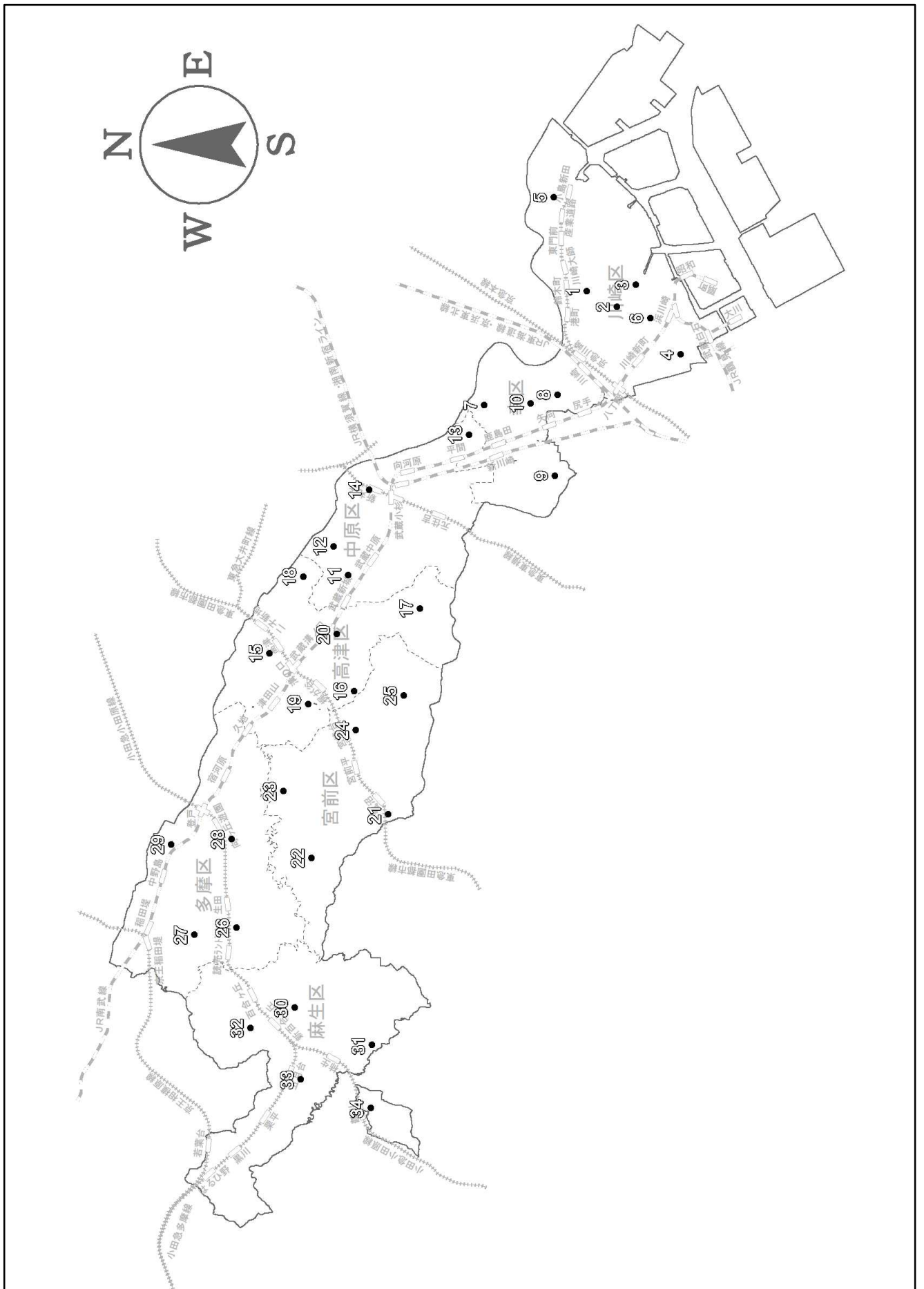
分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造	複合・併設等の施設
地域子育て 支援センター	1	ふじさき	川崎区	複合・併設	—	—	—	藤崎保育園
	2	むかい	川崎区	単独	38	368	S造	
	3	ろば	川崎区	複合・併設	—	—	—	桜本こども文化センター
	4	ふあみいゆ浅田	川崎区	複合・併設	—	—	—	浅田こども文化センター
	5	ふあみいゆ殿町	川崎区	複合・併設	—	—	—	殿町こども文化センター
	6	ふあみいゆ田島	川崎区	複合・併設	—	—	—	田島こども文化センター
	7	ふるいちば	幸区	単独	28	668	S造	
	8	ふあみいゆ南河原	幸区	複合・併設	—	—	—	南河原こども文化センター
	9	ふあみいゆ小倉	幸区	複合・併設	—	—	—	小倉こども文化センター
	10	ふあみいゆ幸	幸区	複合・併設	—	—	—	幸こども文化センター
	11	おおと	中原区	複合・併設	—	—	—	大戸こども文化センター
	12	みやうち	中原区	複合・併設	—	—	—	宮内こども文化センター
	13	ふあみいゆ平間	中原区	複合・併設	—	—	—	平間こども文化センター
	14	ふあみいゆ新丸子	中原区	複合・併設	—	—	—	新丸子こども文化センター
	15	たまご	高津区	複合・併設	—	—	—	みぞのくち保育園
	16	かじがや	高津区	単独	34	543	RC造	
	17	しぼくち	高津区	複合・併設	—	—	—	子母口こども文化センター
	18	ひがしたかつ	高津区	複合・併設	—	—	—	東高津こども文化センター
	19	かみさくのべ	高津区	複合・併設	—	—	—	上作延こども文化センター
	20	すえなが	高津区	複合・併設	—	—	—	末長こども文化センター
	21	さぎぬま	宮前区	単独	39	567	S造	
	22	すがお	宮前区	単独	27	919	S造	
	23	たいら	宮前区	複合・併設	—	—	—	平こども文化センター
	24	みやざき	宮前区	複合・併設	—	—	—	宮崎こども文化センター
	25	のがわ	宮前区	複合・併設	—	—	—	野川こども文化センター
	26	にしきがおか	多摩区	複合・併設	—	—	—	錦が丘こども文化センター
	27	みなみすげ	多摩区	複合・併設	—	—	—	南菅こども文化センター
	28	ますがた	多摩区	複合・併設	—	—	—	枳形こども文化センター
	29	なかのしま	多摩区	複合・併設	—	—	—	中野島こども文化センター
	30	みなみゆりがおか	麻生区	単独	42	607	S造	
	31	ふあみいゆ楠生	麻生区	複合・併設	—	—	—	楠生こども文化センター
	32	ふあみいゆ千代ヶ丘	麻生区	複合・併設	—	—	—	千代ヶ丘こども文化センター
	33	かたひら	麻生区	複合・併設	—	—	—	片平こども文化センター
	34	おかがみ	麻生区	複合・併設	—	—	—	岡上こども文化センター

※ 1 2013（平成 25）年 5 月 31 日現在の状況

※ 2 築年数、面積等は単独施設についてのみ掲載。それ以外については、複合・併設の保育所（P. 265）又はこども文化センター（P. 241）を参照



図表 6-13-2 施設の配置状況



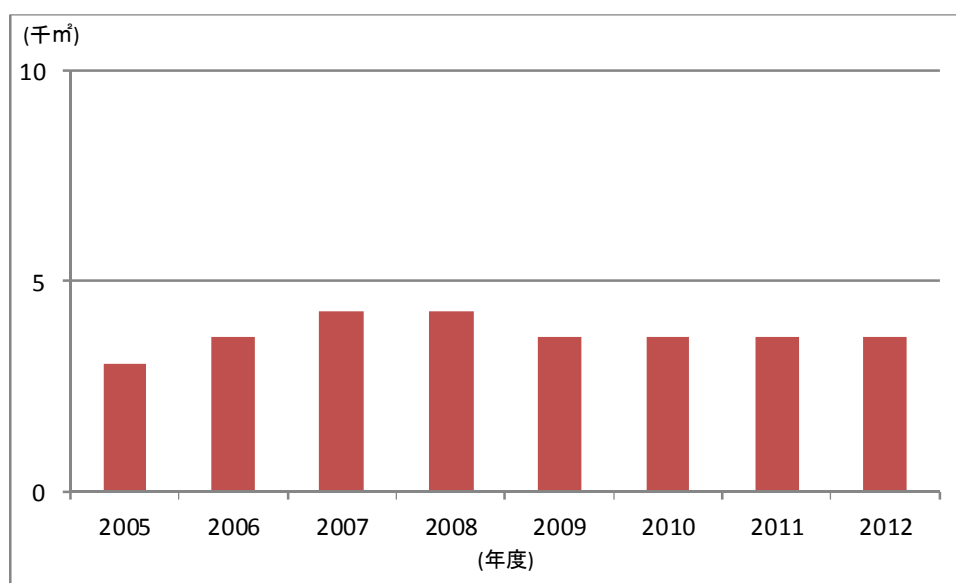
※図表中の番号は、図表 6-13-1 の「施設 No.」と対応している。

## (2) 施設床面積の状況

図表 6-13-3 のとおり、本市が所有する単独型の地域子育て支援センターの総床面積は、事業を開始した 2005 (平成 17) ~2012 (平成 24) 年度において、幼児教育センター子育て広場からの用途転用による増加 (2006 (平成 18) 年度:「みなみゆりがおか」、2007 (平成 19) 年度:「すみよし」・「さぎぬま」) や、民間委託を伴う用途廃止による減少 (2006 (平成 18) 年度:「かわさき」、2008 (平成 20) 年度:「すみよし」) を経て、5 千㎡を下回る水準で推移しています。

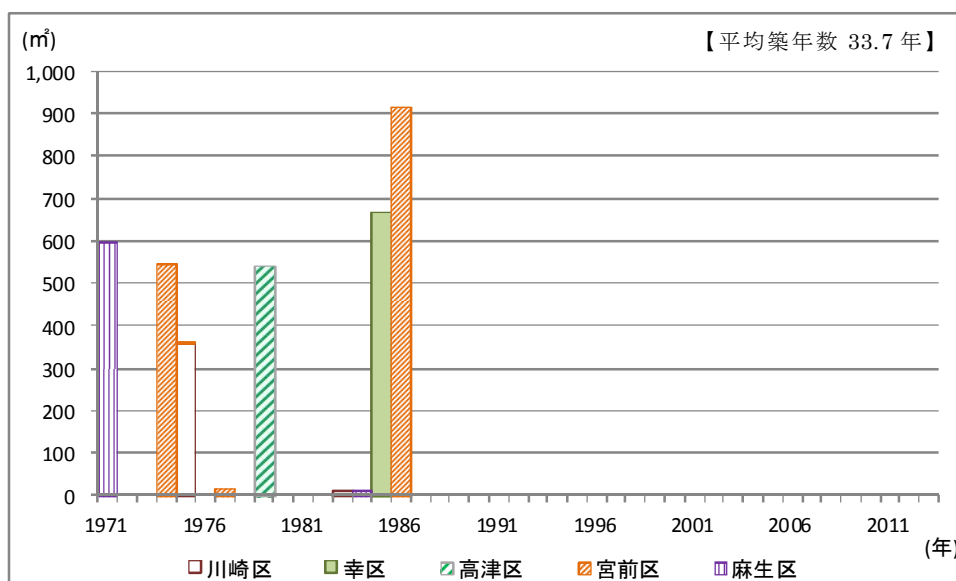
また、図表 6-13-4 のとおり、単独型施設の建築年別の床面積の状況については、最も築年数の浅い「すがお」でも、1986 (昭和 61) 年築で 27 年が経過しており、施設規模は大きくないものの、近い将来の建替え時期の集中も想定されます。

図表 6-13-3 建築物床面積の変遷 (単独型施設)



※ 保育所併設型、児童館型の本市施設の床面積については、それぞれ保育所 (P. 268)、こども文化センター (P. 248) に含む。

図表 6-13-4 区別・建築年別床面積の状況（単独型施設）



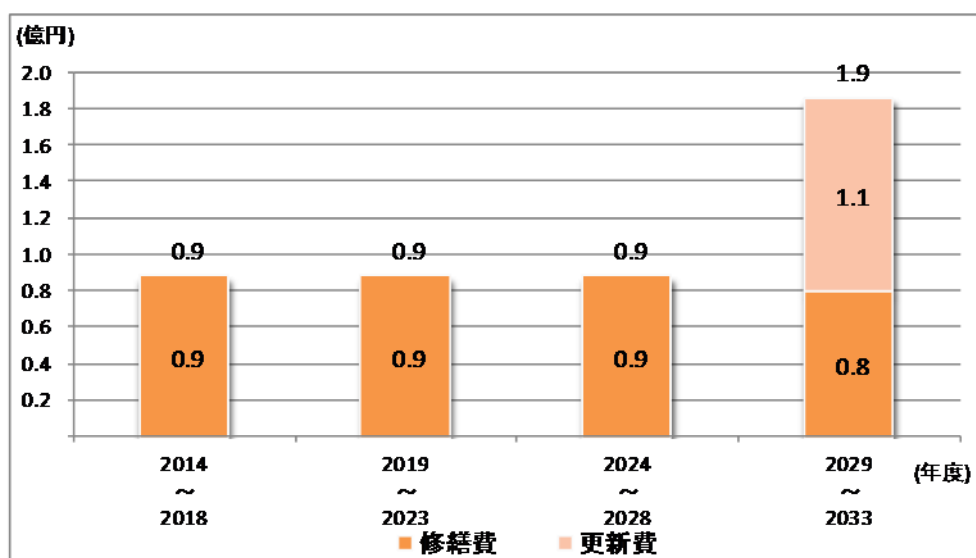
※ 保育所併設型、児童館型の本市施設の床面積については、それぞれ保育所（P. 269）、こども文化センター（P. 249）に含む。

### （3）修繕費・更新費の将来見通し

図表 6-13-5 は、本市が所有する単独型の地域子育て支援センターの今後 20 年間の修繕費・更新費の試算を行ったものです。

20 年間の総額では、3.4 億円の修繕費（単年度平均 0.2 億円）と、1.1 億円の更新費が見込まれます。

図表 6-13-5 修繕費・更新費の将来見通し

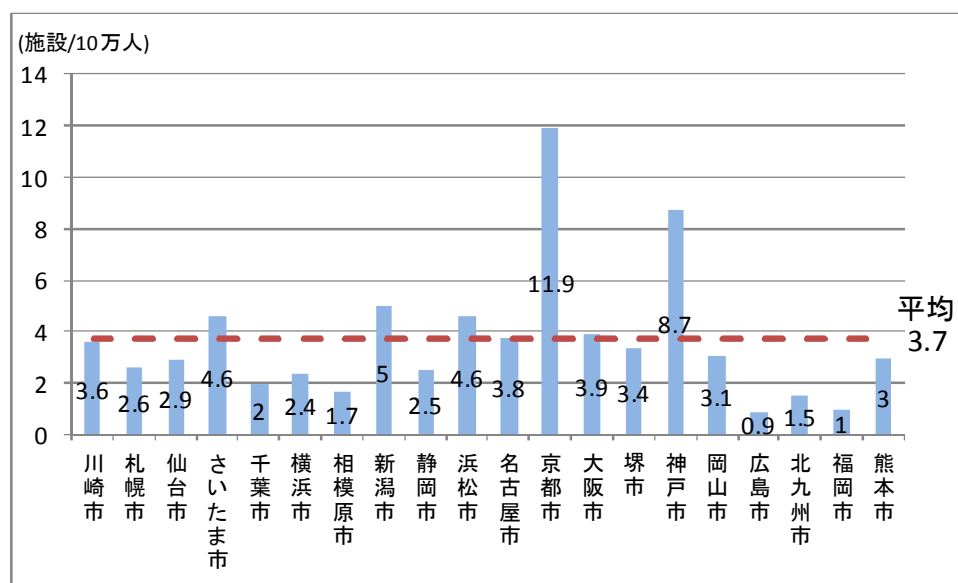


#### (4) 他政令指定都市との比較

図表 6-13-6 は、人口 10 万人当たりの施設数（事業実施箇所数。民間実施のものを含む。）について政令指定都市間で比較を行ったものです。

他政令指定都市平均 3.7 施設/10 万人に対し、本市は 3.6 施設/10 万人と、平均と同程度の水準であり、おおよそ人口 2.8 万人に対し地域子育て支援センターが 1 施設設置されている状況となっています。

図表 6-13-6 人口 10 万人当たりの施設数



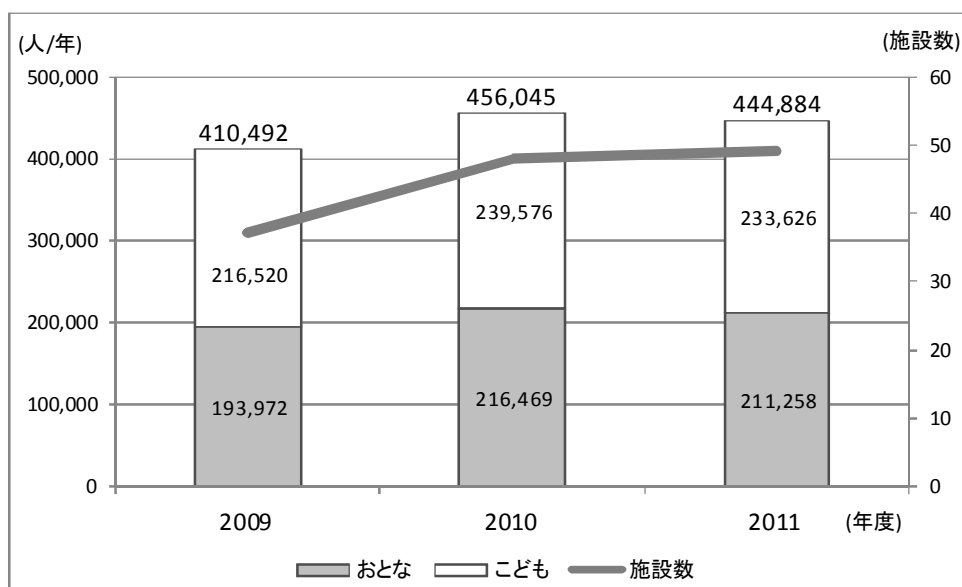
(参照元) 施設数：地域子育て支援拠点事業平成 24 年度実施状況（交付金決定ベース）  
（厚生労働省）

#### (5) 利用状況

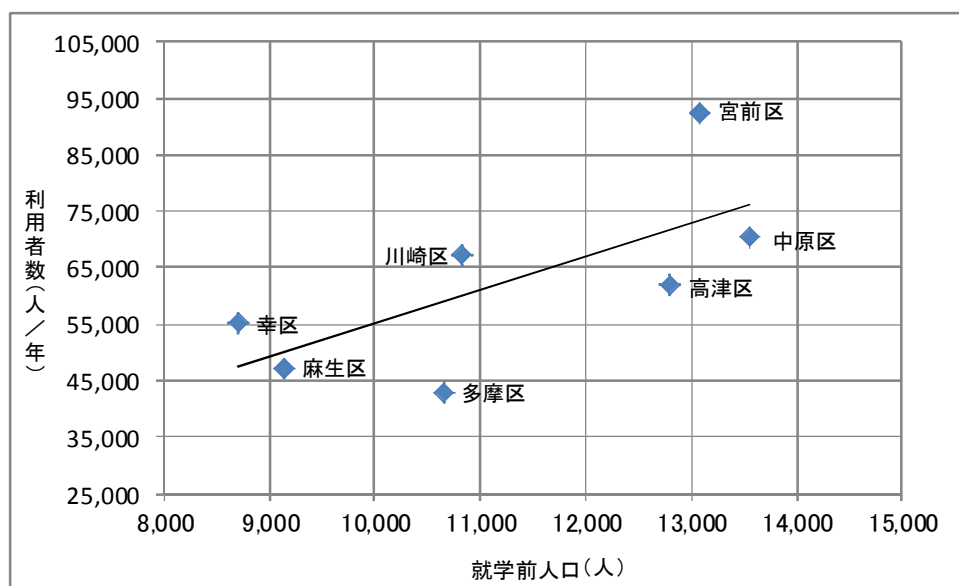
図表 6-13-7 のとおり、2009（平成 21）年度～2011（平成 23）年度の民間施設を含む全体の施設年間利用者数は、施設数が年々増えていることもあり、増加傾向にあります。

また、図表 6-13-8 は各区の就学前人口（0～5 歳人口とする。）と区別の施設利用者数を相関で示したグラフですが、近似曲線が示す全体の傾向で見た場合、特に、宮前区は人口に対する利用者数が多い一方で、多摩区の利用者数は少ない状況となっています。

図表 6-13-7 年間利用者数の推移



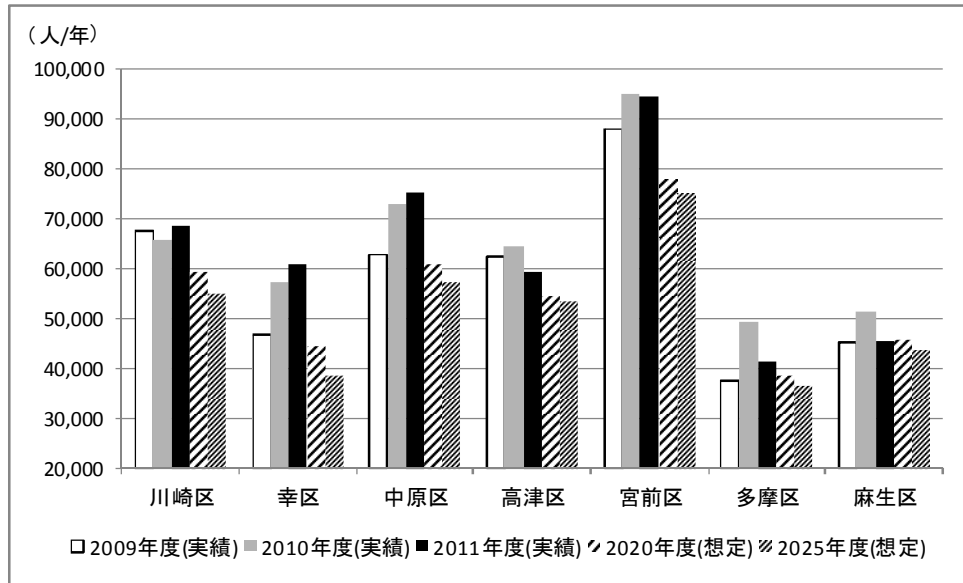
図表 6-13-8 各区就学前人口と区別施設年間利用者数



図表 6-13-9 は、図表 6-13-7 で示した施設利用者数の推移を区別で示したグラフです。

2009（平成 21）～2011（平成 23）年度の実績においては、特に、幸区・中原区・宮前区の利用者数が増加傾向にあります。将来人口推計による各区の就学前人口の減少を勘案した場合には、同図表中の 2020（平成 32）年度・2025（平成 37）年度値が示すような全市的な利用者数の減少も想定されます。

図表 6-13-9 区別施設年間利用者数の推移



(6) コスト状況

図表 6-13-10 は、単独型地域子育て支援センターの施設別コスト状況を示したものです。

全体のコスト総額は約 1 億 2 千万円（1 施設平均約 1 千 9 百万円）となっており、事業運営コストがその約 8 割を占める状況となっています。

なお、コスト総額を年間利用者数で除した「利用者一人当たりのコスト」は約 0.8 千円/人・回、総床面積で除した「床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのコスト」は約 32 千円/m<sup>2</sup>となっています。

図表 6-13-10 施設別コスト状況

(単位 千円)

	川崎区	幸区	高津区	宮前区		麻生区	全体		
	むかい	ふるいちば	かじがや	さぎぬま	すがお	みなみゆりがおか	総額	平均	割合
施設維持管理コスト	3,500	6,699	4,631	2,592	7,015	2,608	27,045	4,508	23.2%
事業運営コスト	14,880	14,880	14,880	14,880	14,880	14,880	89,280	14,880	76.8%
指定管理料							0	0	-
<b>コスト計 (A)</b>	<b>18,380</b>	<b>21,579</b>	<b>19,511</b>	<b>17,472</b>	<b>21,895</b>	<b>17,488</b>	<b>116,325</b>	<b>19,388</b>	<b>100.0%</b>
施設供用・事業収入等 (B)	0	0	0	0	0	0	0	0	(B/A) -
<b>純コスト (A-B)</b>	<b>18,380</b>	<b>21,579</b>	<b>19,511</b>	<b>17,472</b>	<b>21,895</b>	<b>17,488</b>	<b>116,325</b>	<b>19,388</b>	<b>100.0%</b>

## 14 高齢者関連施設－老人いこいの家

### (1) 施設の設置目的・概要

老人いこいの家は、市内に49か所設置されており、地域における高齢者のいきがい・健康づくりや介護予防の拠点として、広く利用されています。

建物構成の内訳については、借上げの1か所を除く48か所のうち、他施設との複合・併設施設は32か所、老人いこいの家単施設は16か所となっています。

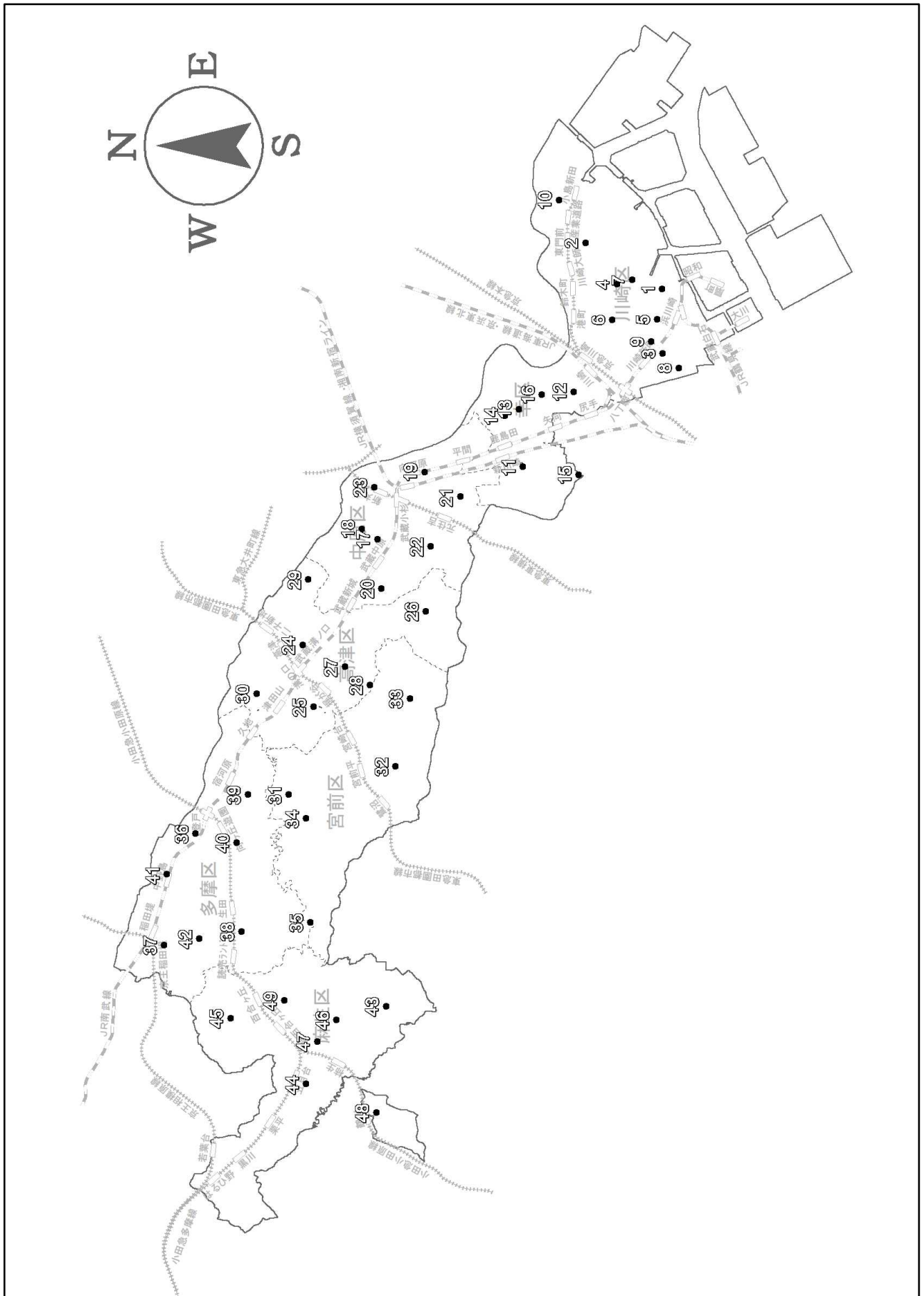
図表 6-14-1 施設一覧

分類	施設NO.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造
老人いこいの家	1	浜町老人いこいの家	川崎区	単独	46	45	木造
	2	大師老人いこいの家	川崎区	複合・併設	38	309	RC造
	3	小田老人いこいの家	川崎区	複合・併設	24	400	RC造
	4	藤崎老人いこいの家	川崎区	複合・併設	35	328	RC造
	5	田島老人いこいの家	川崎区	複合・併設	33	333	RC造
	6	大島老人いこいの家	川崎区	複合・併設	29	311	RC造
	7	桜本老人いこいの家	川崎区	単独	25	329	RC造
	8	京町老人いこいの家	川崎区	単独	22	399	RC造
	9	渡田老人いこいの家	川崎区	単独	22	380	S造
	10	殿町老人いこいの家	川崎区	単独	21	399	RC造
	11	日吉老人いこいの家	幸区	単独	27	334	RC造
	12	南河原老人いこいの家	幸区	単独	33	331	RC造
	13	下平間老人いこいの家	幸区	単独	30	340	RC造
	14	古市場老人いこいの家	幸区	単独	28	330	RC造
	15	小倉老人いこいの家	幸区	単独	24	396	RC造
	16	御幸老人いこいの家	幸区	複合・併設	2	546	RC造
	17	ごうじ老人いこいの家	中原区	単独	36	362	RC造
	18	等々力老人いこいの家	中原区	複合・併設	36	329	RC造
	19	中丸子老人いこいの家	中原区	単独	34	331	RC造
	20	新城老人いこいの家	中原区	複合・併設	33	332	RC造

分類	施設 NO.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造
老人いこいの家	21	西加瀬老人いこいの家	中原区	複合・併設	27	329	RC造
	22	井田老人いこいの家	中原区	複合・併設	13	374	S造
	23	丸子多摩川老人いこいの家	中原区	借上	—	299	—
	24	高津老人いこいの家	高津区	複合・併設	29	345	S造
	25	上作延老人いこいの家	高津区	複合・併設	37	314	RC造
	26	子母口老人いこいの家	高津区	複合・併設	29	353	RC造
	27	末長老人いこいの家	高津区	単独	26	335	RC造
	28	梶ヶ谷老人いこいの家	高津区	複合・併設	21	384	RC造
	29	東高津老人いこいの家	高津区	複合・併設	16	400	RC造
	30	くじ老人いこいの家	高津区	複合・併設	6	447	S造
	31	平老人いこいの家	宮前区	複合・併設	36	317	RC造
	32	有馬老人いこいの家	宮前区	複合・併設	35	335	RC造
	33	野川老人いこいの家	宮前区	複合・併設	32	325	S造
	34	白幡台老人いこいの家	宮前区	複合・併設	28	322	RC造
	35	鷲ヶ峰老人いこいの家	宮前区	単独	26	330	RC造
	36	登戸老人いこいの家	多摩区	単独	32	329	S造
	37	菅老人いこいの家	多摩区	複合・併設	33	330	RC造
	38	錦ヶ丘老人いこいの家	多摩区	複合・併設	38	294	S造
	39	長尾老人いこいの家	多摩区	複合・併設	31	340	S造
	40	枅形老人いこいの家	多摩区	複合・併設	28	337	RC造
	41	中野島老人いこいの家	多摩区	単独	25	332	RC造
	42	南菅老人いこいの家	多摩区	複合・併設	22	399	RC造
	43	王禅寺老人いこいの家	麻生区	複合・併設	32	319	S造
	44	片平老人いこいの家	麻生区	複合・併設	30	338	RC造
	45	千代ヶ丘老人いこいの家	麻生区	単独	28	358	RC造
	46	白山老人いこいの家	麻生区	複合・併設	27	330	RC造
	47	麻生老人いこいの家	麻生区	複合・併設	22	400	RC造
	48	岡上老人いこいの家	麻生区	複合・併設	20	402	RC造
	49	百合丘老人いこいの家	麻生区	複合・併設	5	470	RC造



図表 6-14-2 施設の配置状況



※図表中の番号は、図表 6-14-1 の「施設 No.」と対応している。

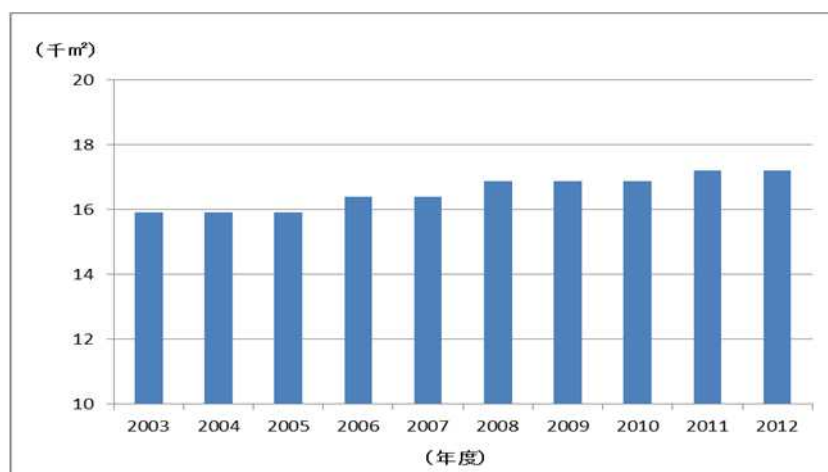
## (2) 施設床面積の状況

図表 6-14-3 のとおり、本市が所有する老人いこいの家の総床面積は、中学校区に1か所設置を基本とした2006（平成18）年度のくじ老人いこいの家、2008（平成20）年度の百合丘老人いこいの家の新設や、2011（平成23）年度の神明町老人いこいの家から御幸老人いこいの家への移転・新設により、2003（平成15）～2012（平成24）年度の10年間で1,283 m<sup>2</sup>増加しています。

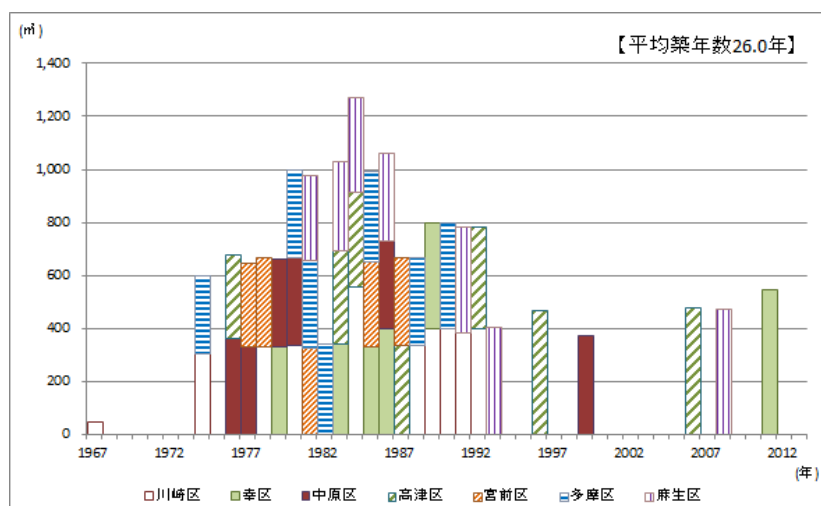
また、図表 6-14-4 のとおり、建築年別の床面積の状況については、建築年上広く分布していますが、特に1974（昭和49）～1993（平成5）年にかけて集中しています。

区別の施設床面積は、一区当たり平均2,436 m<sup>2</sup>ですが、川崎区が3,233 m<sup>2</sup>と最も大きい状況となっています。

図表 6-14-3 建築物床面積の変遷



図表 6-14-4 区別・建築年別床面積の状況

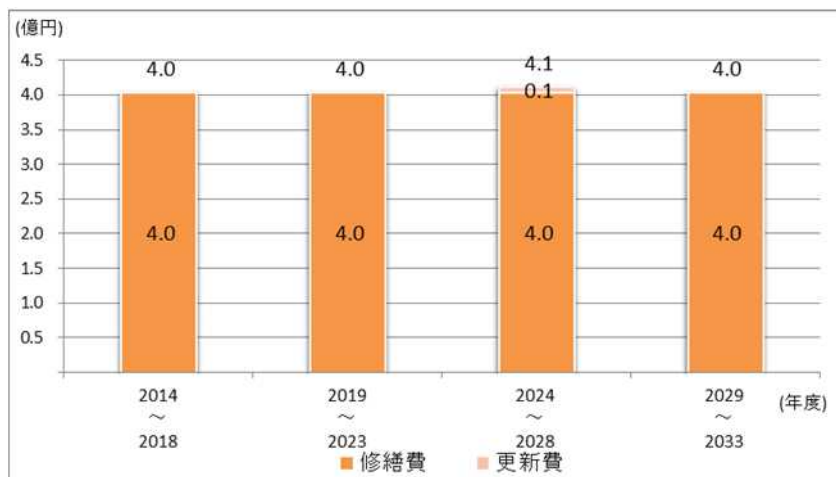


### (3) 修繕費・更新費の将来見通し

図表 6-14-5 は、老人いこいの家の今後 20 年間の修繕費・更新費の試算を行ったものです。

20 年間の総額では、16.2 億円の修繕費（単年度平均 0.8 億円）と、8 百万円の更新費が見込まれます。

図表 6-14-5 修繕費・更新費の将来見通し

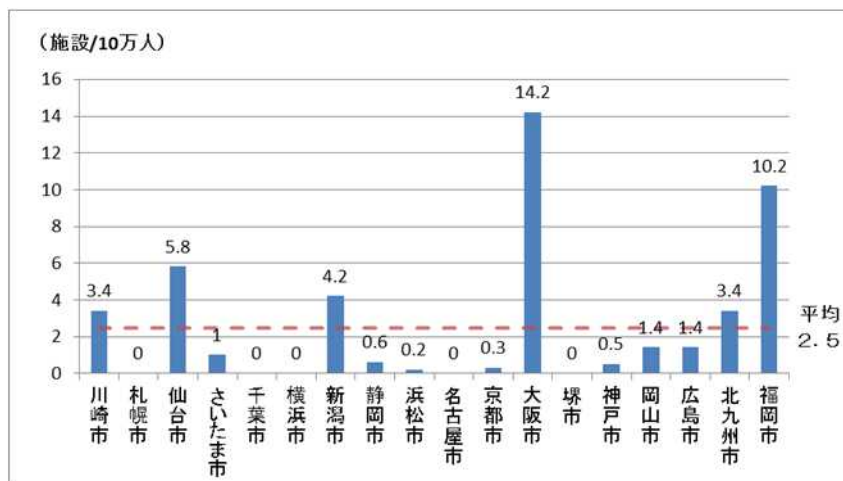


### (4) 他政令指定都市との比較

図表 6-14-6 は人口 10 万人当たりの施設数について政令指定都市間で比較を行ったものです。

他政令指定都市平均 2.5 施設/10 万人に対し、本市は 3.4 施設/10 万人と施設数は相対的に多く、およそ人口 3 万人に対し老人いこいの家が 1 施設設置されている状況にあります。

図表 6-14-6 人口 10 万人当たりの施設数



(出典) 施設数：平成 21 年度社会福祉施設等調査（老人憩の家）（厚生労働省）

## (5) 利用状況

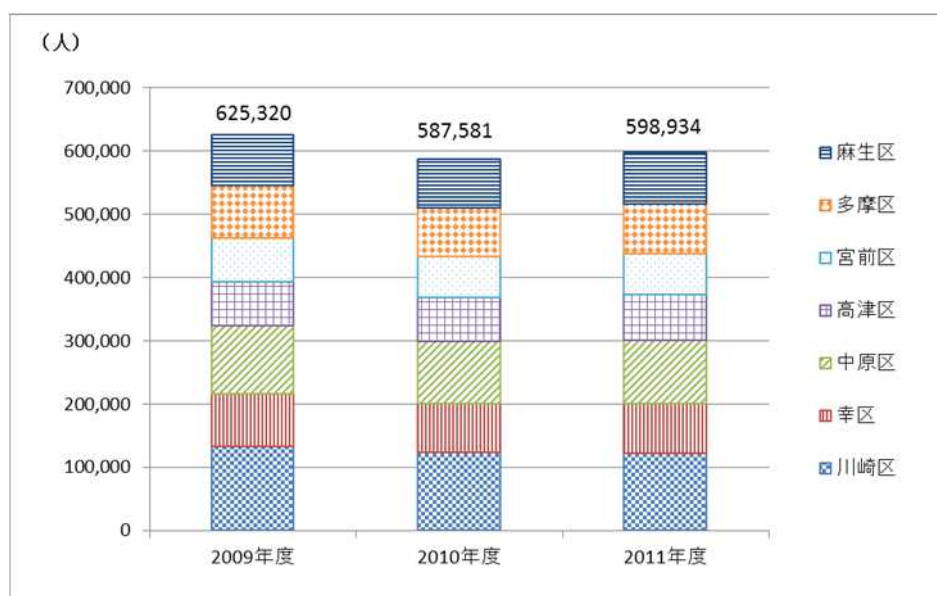
全体で見た年間利用者数は、図表 6-14-7 が示すとおり 2009(平成 21)～2011(平成 23) 年度の推移においては若干の減少傾向となっています。

老人いこいの家の一日当たりの利用者数は、図表 6-14-8 のとおり、南河原、野川老人いこいの家が一日当たり 65 人と最も多く、浜町老人いこいの家が一日当たり 13 人と最も少ない状況となっており、利用者数は施設によって大きな違いが見られます。

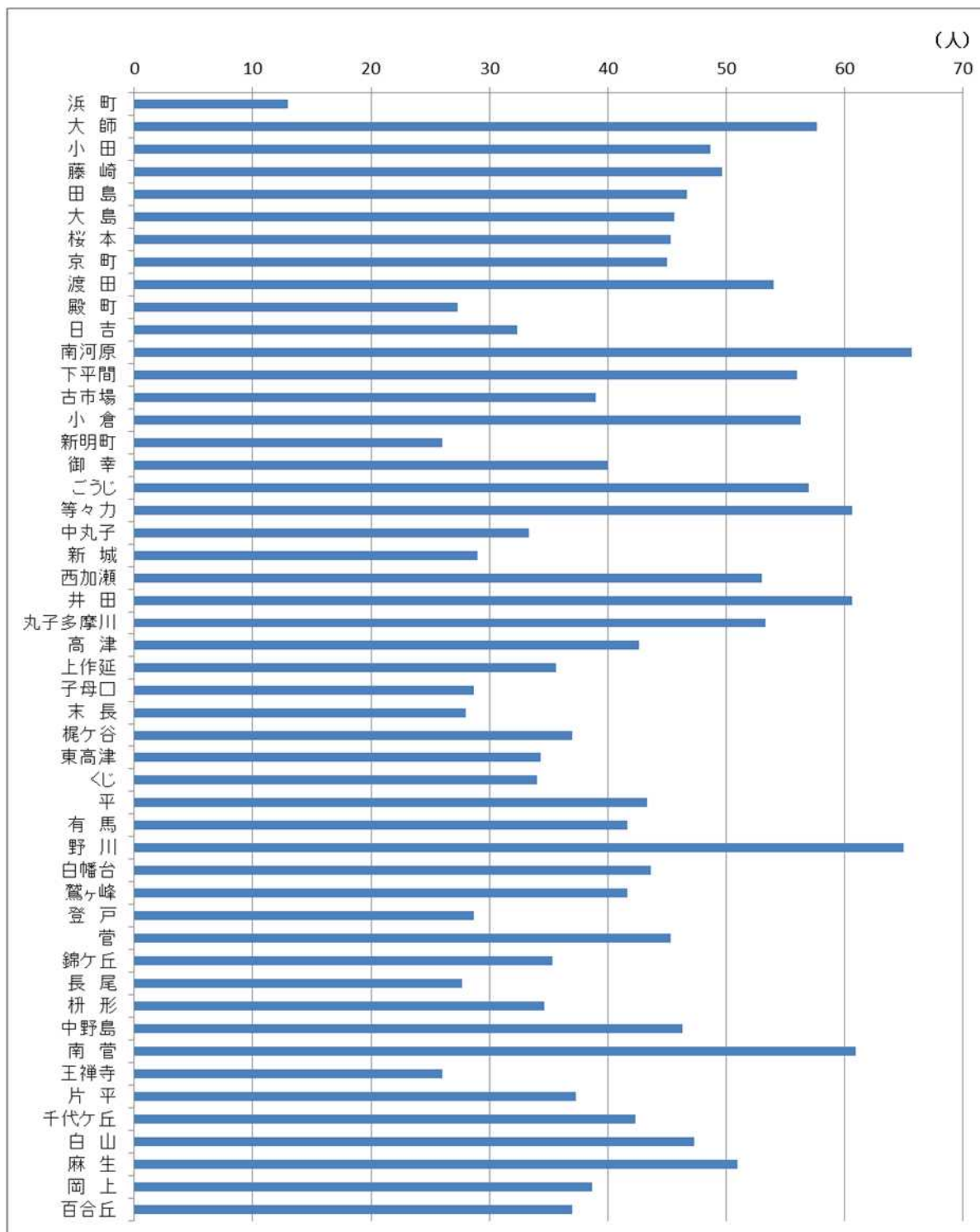
また、図表 6-14-9 は老人いこいの家の年間利用者数を利用目的別に示したものです。多摩区、麻生区では自主講座・教養講座の利用が多く、川崎区、幸区、中原区、高津区では自主講座・教養講座以外の利用が多くなっています。

年間利用者数を個人・団体別に見た場合には、図表 6-14-10 のとおり、川崎区、幸区、中原区では個人利用が多く、一方で、多摩区においては団体での利用が多い状況となっています。

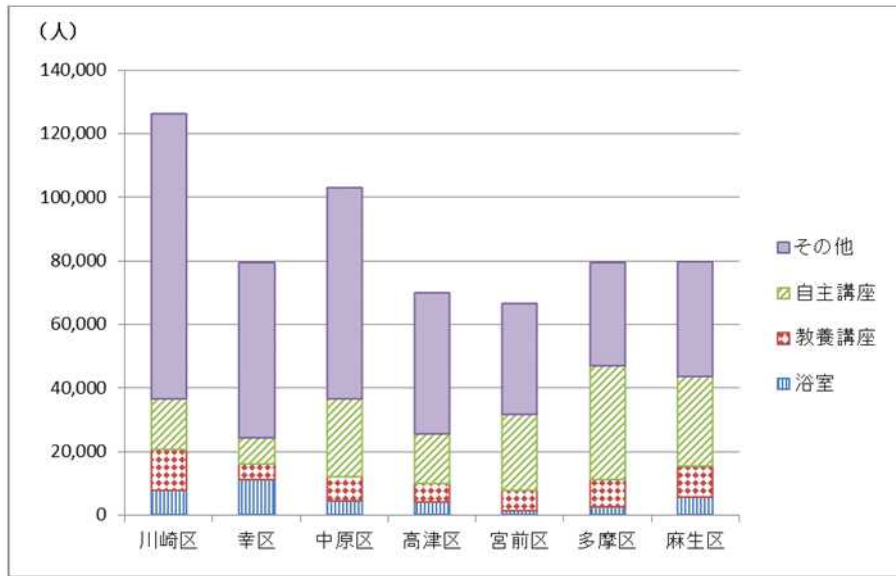
図表 6-14-7 老人いこいの家の年間利用者数の推移



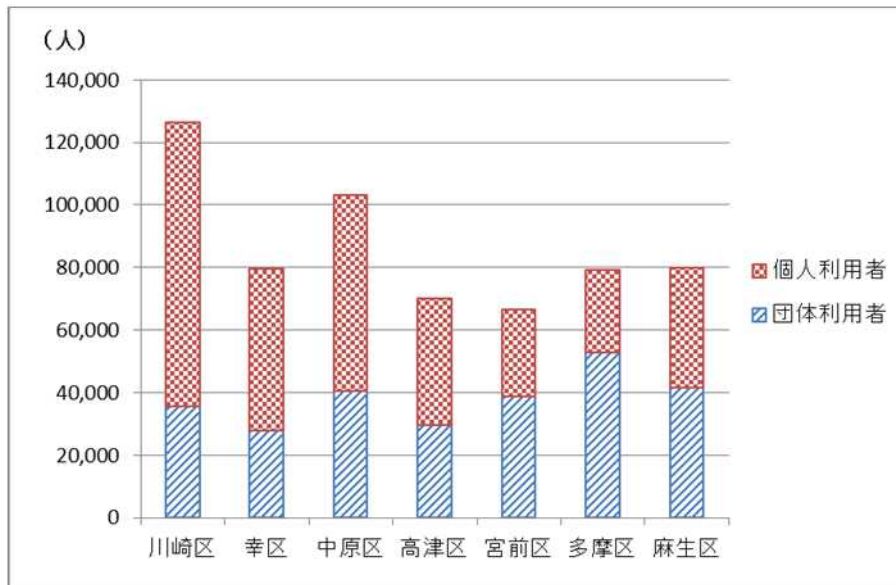
図表 6-14-8 老人いきいの家の一日当たり利用者数



図表 6-14-9 老人いこいの家の年間利用者数（利用目的別）

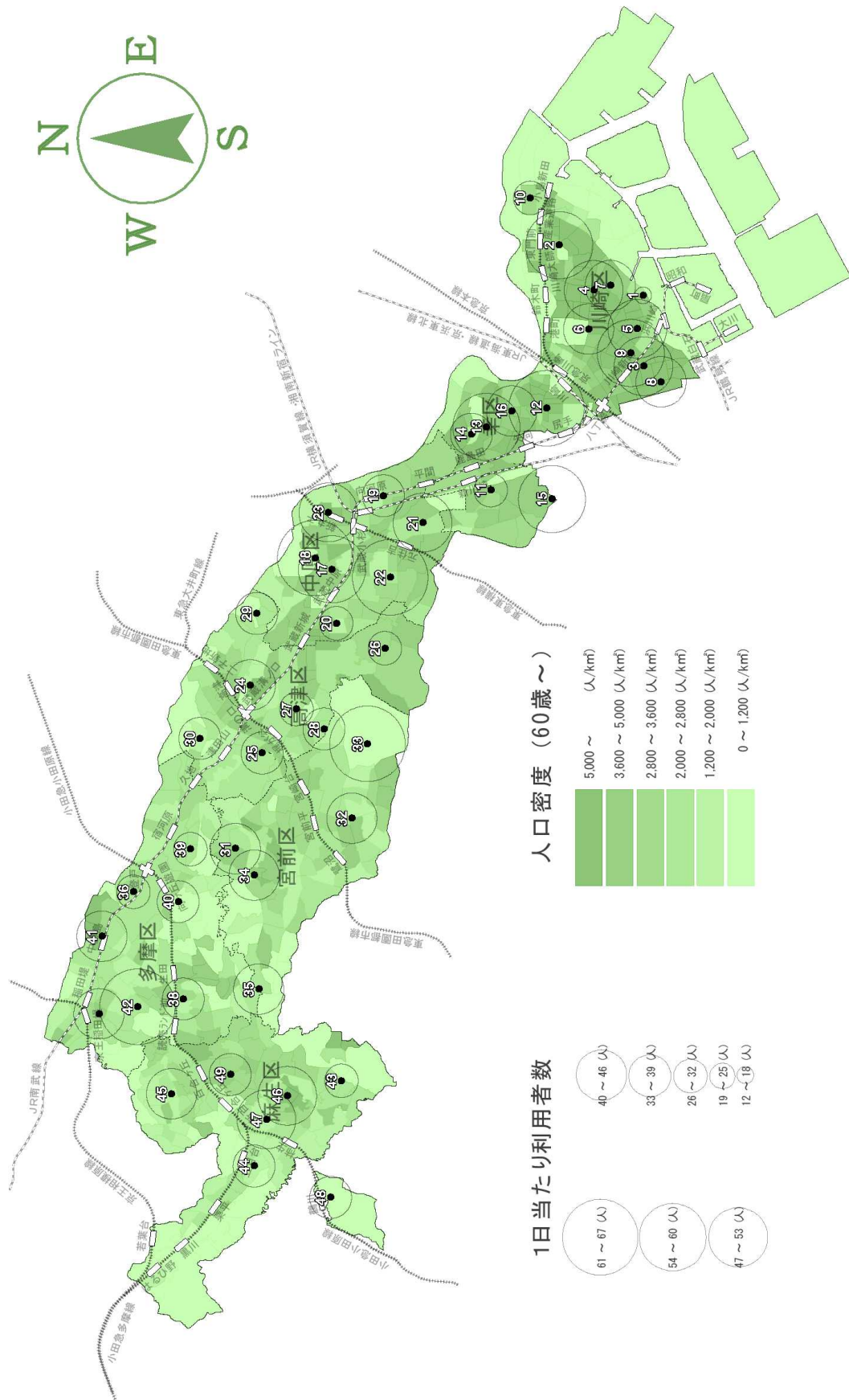


図表 6-14-10 老人いこいの家の年間利用者数（個人・団体別）



なお、以上の施設別の1日当たり利用者数と、町丁別の老年人口密度を地図上に示したものは図表 6-14-11 のとおりです。

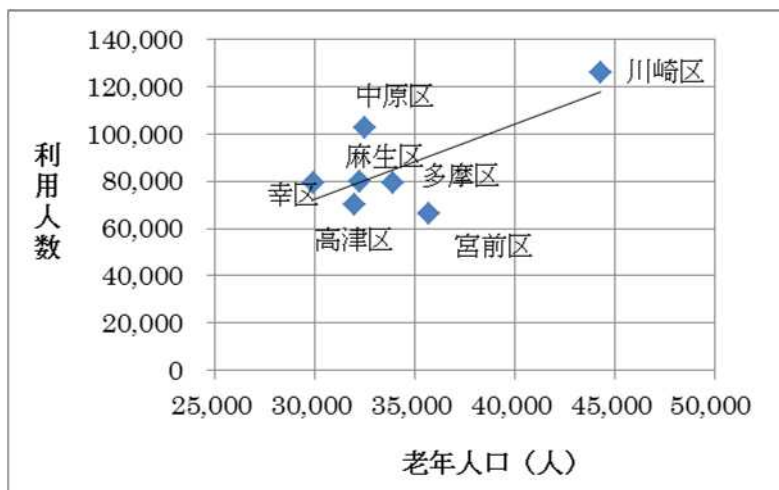
図表 6-14-11 各施設の利用者数と老年人口密度の分布



図表 6-14-12 は各区老年人口と区別施設利用者数を相関で示したグラフです。

同図表中の近似曲線が示す全体の傾向で見た場合、中原区は人口に対する利用者数が多い一方で、宮前区は少ない状況となっています。

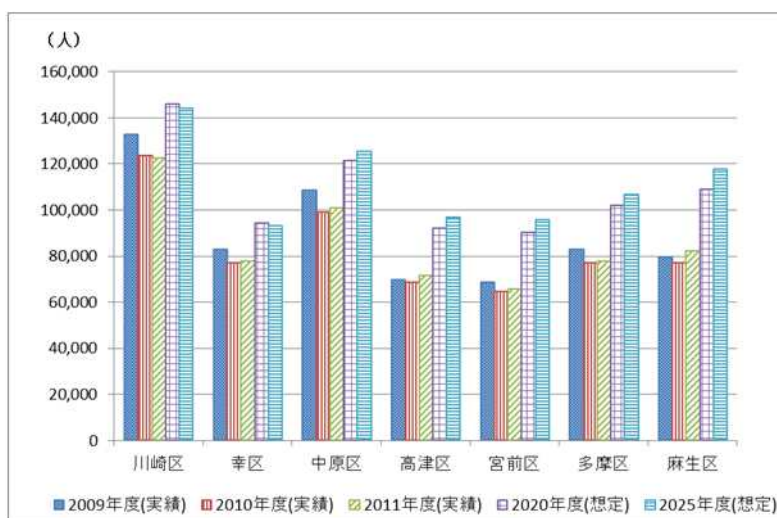
図表 6-14-12 各区人口と区別施設利用者数



図表 6-14-13 は、施設利用者数の推移を区別で示したグラフです。

2009（平成 21）～2011（平成 23）年度の実績においては、川崎区・中原区等において利用者数が減少傾向にあります。将来人口推計による各区の老年人口の増加を勘案した場合には、同図表中の 2020（平成 32）年度・2025（平成 37）年度値が示すような人数の増加も想定されます。

図表 6-14-13 区別施設利用者数の推移





## (6) コスト状況

図表 6-14-14 は、施設別コスト状況を示したものです。

「施設供用・事業収入等(B)」の額を差し引く前の全体のコスト総額(「コスト計(A)」)は、約 3.6 億円(1施設平均約 7 百万円)に上りますが、その約 4 割ずつを「施設維持管理コスト」と「指定管理料」が占める状況となっています。

なお、「純コスト(A-B)」を前述の年間利用者数で除した「利用者一人当たりのコスト」は約 0.6 千円/人・回、総床面積で除した「床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのコストは」約 21 千円/m<sup>2</sup>となっています。

図表 6-14-14 施設別コスト状況

(単位 千円)

	川崎区									
	浜町	大師	小田	藤崎	田島	大島	桜本	京町	渡田	殿町
施設維持管理コスト	239	3,138	2,903	2,380	2,146	5,657	3,077	4,084	5,802	4,240
事業運営コスト	1,249	1,376	1,418	1,376	1,376	1,376	1,376	1,376	1,565	1,376
指定管理料(円)	2,632	2,710	2,650	2,698	2,673	2,617	2,737	2,598	2,623	2,686
<b>コスト計(A)</b>	<b>4,121</b>	<b>7,224</b>	<b>6,972</b>	<b>6,455</b>	<b>6,196</b>	<b>9,651</b>	<b>7,191</b>	<b>8,058</b>	<b>9,991</b>	<b>8,303</b>
施設供用・事業収入等(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>4,121</b>	<b>7,224</b>	<b>6,972</b>	<b>6,455</b>	<b>6,196</b>	<b>9,651</b>	<b>7,191</b>	<b>8,058</b>	<b>9,991</b>	<b>8,241</b>

	幸区						中原区						
	日吉	南河原	下平間	古市場	小倉	御幸	ごうじ	等々力	中丸子	新城	西加瀬	井田	丸子多摩川
施設維持管理コスト	8,278	6,644	2,848	2,807	4,147	4,366	3,264	1,292	2,827	2,630	3,065	3,812	11,091
事業運営コスト	1,376	1,418	1,376	1,376	1,376	1,396	1,418	1,376	1,418	1,376	1,376	1,502	1,439
指定管理料(円)	2,623	2,631	2,751	2,629	2,657	2,988	2,772	2,658	2,638	2,632	2,782	2,836	2,606
<b>コスト計(A)</b>	<b>12,278</b>	<b>10,694</b>	<b>6,976</b>	<b>6,812</b>	<b>8,181</b>	<b>8,750</b>	<b>7,454</b>	<b>5,326</b>	<b>6,884</b>	<b>6,638</b>	<b>7,223</b>	<b>8,150</b>	<b>15,137</b>
施設供用・事業収入等(B)	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>12,278</b>	<b>10,694</b>	<b>6,948</b>	<b>6,812</b>	<b>8,181</b>	<b>8,750</b>	<b>7,454</b>	<b>5,326</b>	<b>6,884</b>	<b>6,638</b>	<b>7,223</b>	<b>8,150</b>	<b>15,137</b>

	高津区						宮前区					
	高津	上作延	子母口	末長	梶ヶ谷	東高津	くじ	平	有馬	野川	白幡台	鷺ヶ峰
施設維持管理コスト	2,637	2,635	1,863	3,569	9,068	3,006	3,978	1,840	2,802	2,296	2,147	2,857
事業運営コスト	1,376	1,502	1,502	1,502	1,439	1,544	1,376	1,418	1,376	1,565	1,544	1,502
指定管理料(円)	2,663	2,650	2,663	1,810	3,707	2,620	3,250	2,554	2,653	2,532	2,676	2,603
<b>コスト計(A)</b>	<b>6,677</b>	<b>6,788</b>	<b>6,029</b>	<b>6,881</b>	<b>14,214</b>	<b>7,170</b>	<b>8,604</b>	<b>5,813</b>	<b>6,832</b>	<b>6,394</b>	<b>6,368</b>	<b>6,962</b>
施設供用・事業収入等(B)	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>6,677</b>	<b>6,788</b>	<b>6,001</b>	<b>6,881</b>	<b>14,214</b>	<b>7,170</b>	<b>8,604</b>	<b>5,813</b>	<b>6,832</b>	<b>6,394</b>	<b>6,368</b>	<b>6,962</b>

	多摩区						麻生区							
	登戸	菅	錦ヶ丘	長尾	枳形	中野島	南菅	王禅寺	片平	千代ヶ丘	白山	麻生	岡上	百合丘
施設維持管理コスト	2,566	1,967	699	2,625	1,938	2,900	2,880	2,176	1,583	3,017	2,126	3,147	3,254	2,685
事業運営コスト	1,544	1,502	1,376	1,502	1,376	1,544	1,376	1,418	1,502	1,376	1,376	1,460	1,376	1,376
指定管理料(円)	2,673	2,625	2,665	2,677	2,652	2,653	2,699	2,604	2,664	2,675	2,600	2,656	2,583	2,688
<b>コスト計(A)</b>	<b>6,783</b>	<b>6,095</b>	<b>4,741</b>	<b>6,804</b>	<b>5,967</b>	<b>7,098</b>	<b>6,955</b>	<b>6,198</b>	<b>5,750</b>	<b>7,069</b>	<b>6,102</b>	<b>7,263</b>	<b>7,214</b>	<b>6,749</b>
施設供用・事業収入等(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84	0	0	0	0
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>6,783</b>	<b>6,095</b>	<b>4,741</b>	<b>6,804</b>	<b>5,967</b>	<b>7,098</b>	<b>6,955</b>	<b>6,198</b>	<b>5,750</b>	<b>6,985</b>	<b>6,102</b>	<b>7,263</b>	<b>7,214</b>	<b>6,749</b>

	全体		
	総額	平均	割合
施設維持管理コスト	163,005	3,327	44.8%
事業運営コスト	69,853	1,426	19.2%
指定管理料(円)	131,325	2,680	36.1%
<b>コスト計(A)</b>	<b>364,183</b>	<b>7,432</b>	<b>100.0%</b>
施設供用・事業収入等(B)	202	4	(B/A) 0.1%
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>363,981</b>	<b>7,428</b>	<b>99.9%</b>

※ 網掛けは借上施設

## 15 高齢者関連施設－老人福祉センター

### (1) 施設の設置目的・概要

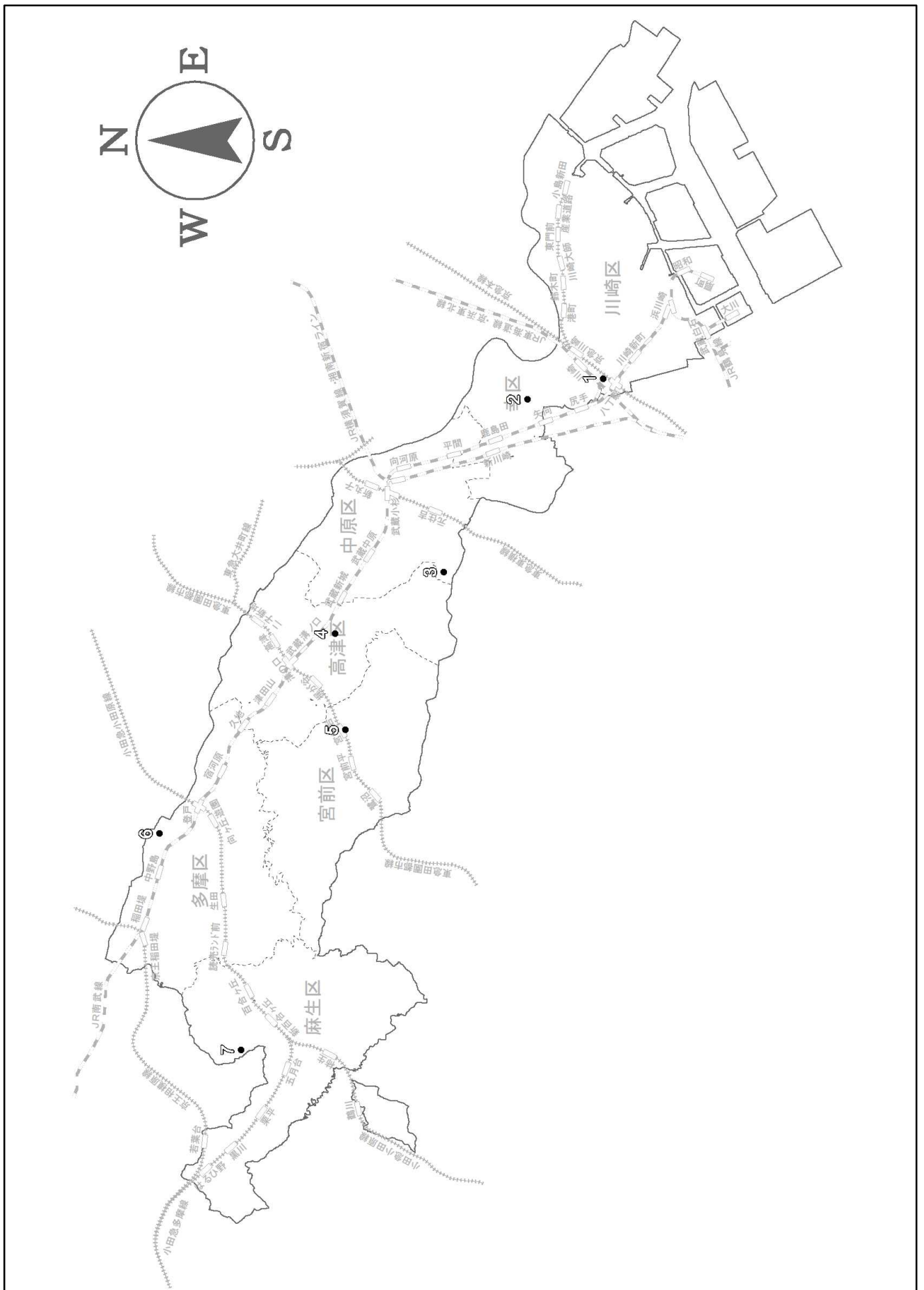
老人福祉センターは、市内に7か所設置されており、高齢者のために、生活など各種の相談、教養の向上やレクリエーションのために利用されています。

建物構成の内訳については、7か所のうち、他施設との複合・併設施設は4か所、老人福祉センター単独施設は3か所となっています。

図表 6-15-1 施設一覧

分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	建築年月日	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造
老人福祉センター	1	日進町老人福祉センター	川崎区	複合・併設	39	1974/3/31	930.18	RC造
	2	さいわい健康福祉プラザ	幸区	複合・併設	13	2000/3/29	1,304.85	RC造
	3	中原老人福祉センター	中原区	単独	47	1966/3/31	1,507.87	RC造
	4	高津老人福祉・地域交流センター	高津区	複合・併設	7	2006/3/29	1,365.60	RC造
	5	宮前老人福祉センター	宮前区	単独	26	1986/12/12	1,191.44	RC造
	6	多摩老人福祉センター	多摩区	複合・併設	19	1993/7/19	1,773.97	RC造
	7	麻生老人福祉センター	麻生区	単独	24	1989/2/20	1,236.21	RC造

図表 6-15-2 施設の配置状況



※図表中の番号は、図表 6-15-1 の「施設 No.」と対応している。

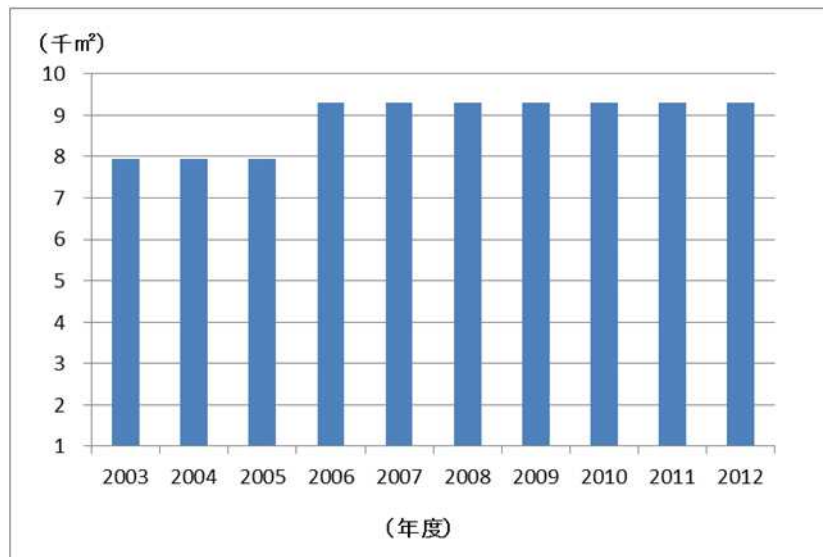
## (2) 施設床面積の状況

図表 6-15-3 のとおり、本市が所有する老人福祉センターの総床面積は 2006（平成 18）年度の高津老人福祉・地域交流センターの開設以降、おおよそ 9 千㎡で横ばいに推移しています。

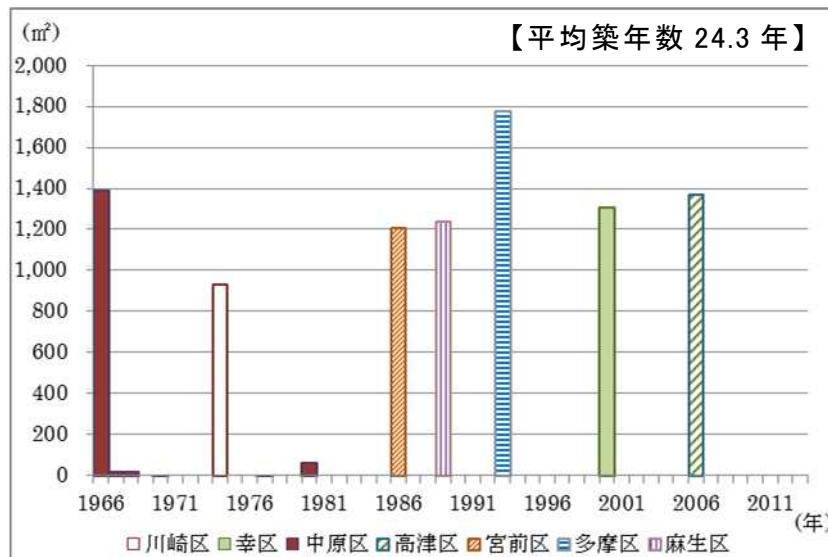
また、図表 6-15-4 のとおり、建築年別の床面積の状況については、建築年上広く分布しています。

区別の施設床面積は、一区当たり平均 1,330 ㎡ですが、多摩区が 1,774 ㎡と最も大きい状況となっています。

図表 6-15-3 建築物床面積の変遷



図表 6-15-4 区別・建築年別床面積の状況

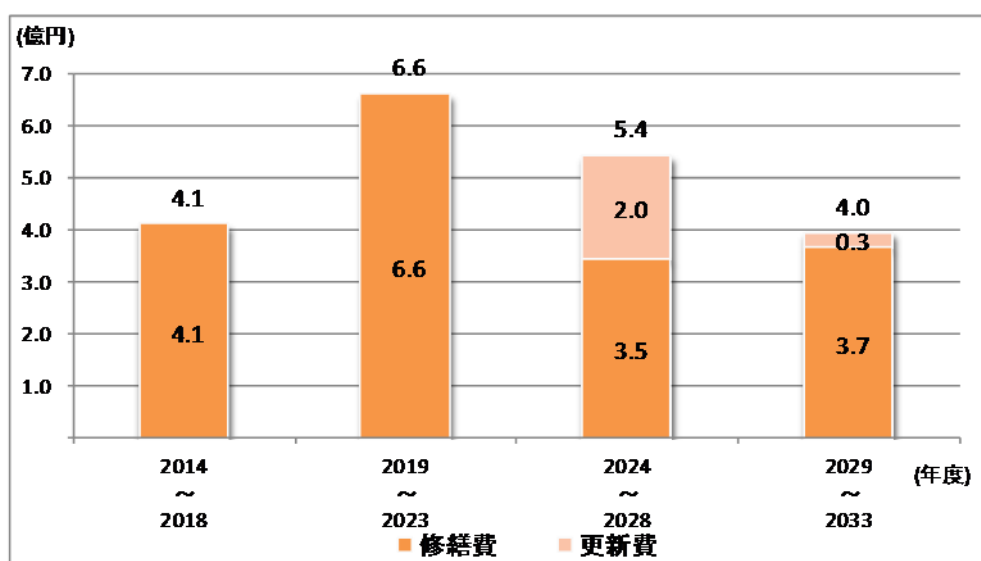


### (3) 修繕費・更新費の将来見通し

図表 6-15-5 は、老人福祉センターの今後 20 年間の修繕費・更新費の試算を行ったものです。

20 年間の総額では、17.9 億円の修繕費（単年度平均 0.9 億円）と、2.3 億円の更新費が見込まれます。

図表 6-15-5 修繕費・更新費の将来見通し

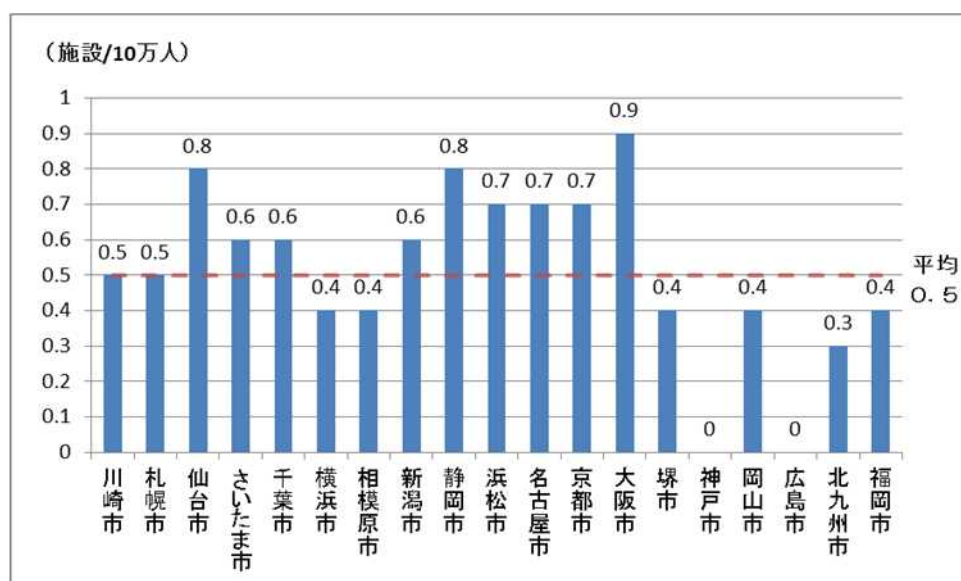


#### (4) 他政令指定都市との比較

図表 6-15-6 は人口 10 万人当たりの施設数について政令指定都市間で比較を行ったものです。

他政令指定都市平均 0.5 施設/10 万人に対し、本市は 0.5 施設/10 万人と施設数は他政令指定都市平均と同水準で、おおよそ人口 20 万人に対し老人福祉センターが 1 施設設置されている状況にあります。

図表 6-15-6 人口 10 万人当たりの施設数



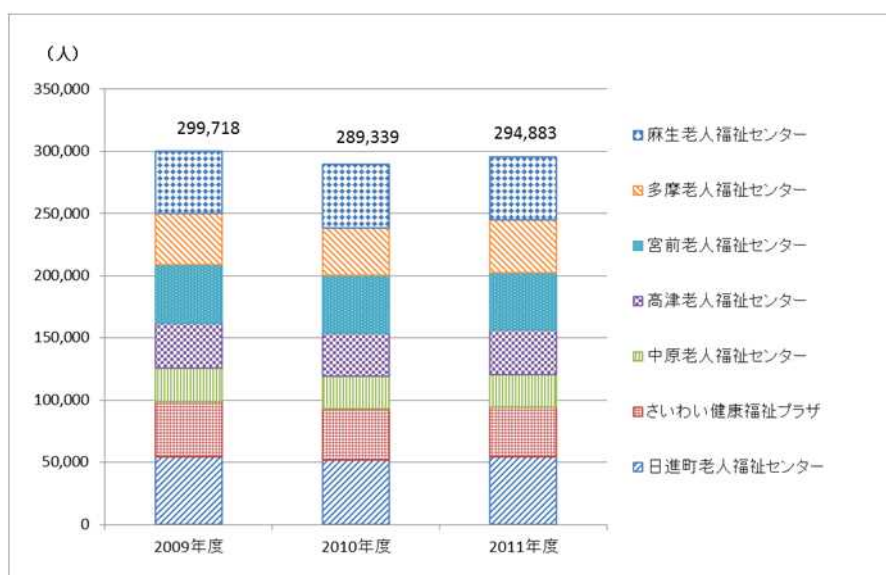
(出典) 施設数：平成 22 年度社会福祉施設等調査（老人福祉センター）（厚生労働省）

## (5) 利用状況

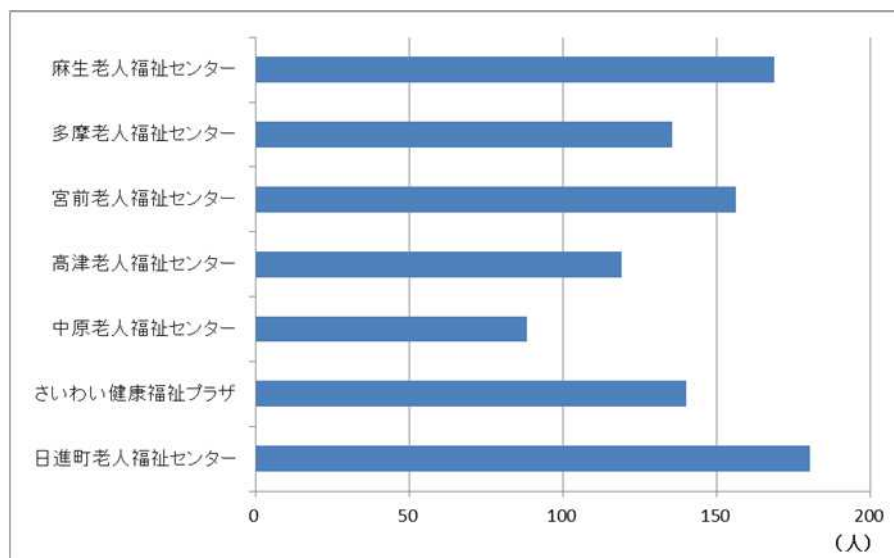
全体で見た年間利用者数は、図表 6-15-7 が示すとおり 2009(平成 21)～2011(平成 23) 年度の推移においては若干の減少傾向となっています。

老人福祉センターの一日当たりの利用者数は、図表 6-15-8 のとおり、日進町老人福祉センターの利用者数が一日当たり 180 人と最も多く、中原老人福祉センターが一日当たり 88 人と最も少ない状況となっており、利用者数は施設によって違いが見られます。

図表 6-15-7 老人福祉センターの年間利用者数の推移

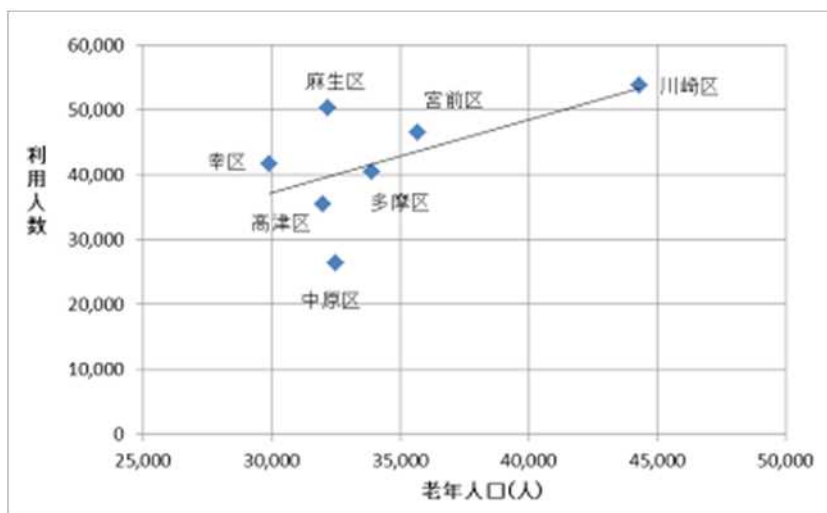


図表 6-15-8 老人福祉センターの一日当たり利用者数



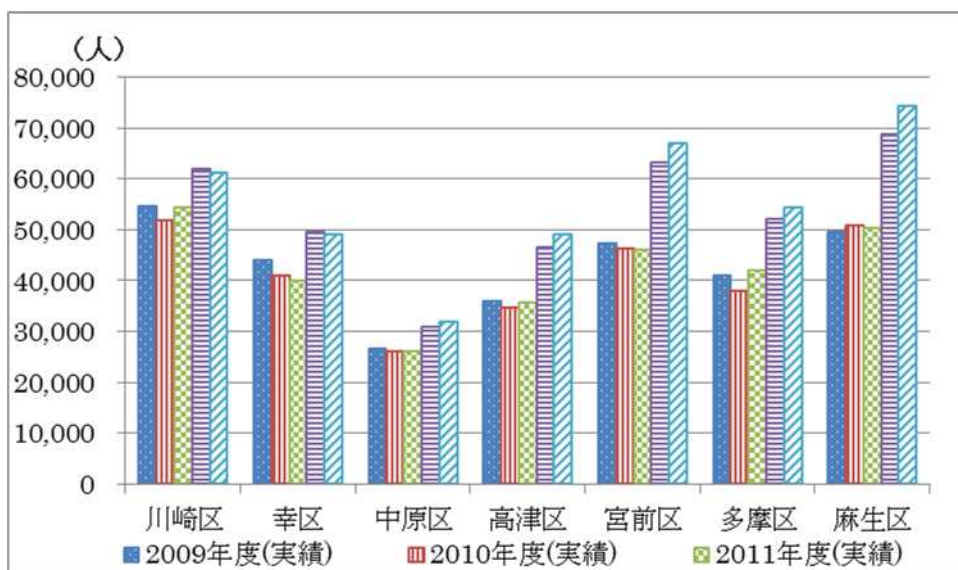
図表 6-15-9 は各区老年人口と区別施設利用者数を相関で示したグラフです。同図表中の近似曲線が示す全体の傾向で見た場合、麻生区は人口に対する利用者数が多い一方で、中原区の利用者数は少ない状況となっています。

図表 6-15-9 各区人口と区別施設利用者数



図表 6-15-10 は、施設利用者数の推移を区別で示したグラフです。2009（平成 21）～2011（平成 23）年度の実績においては、幸区・宮前区等において利用者数が減少傾向にあります。将来人口推計による各区の老年人口の増加を勘案した場合には、同図表中の 2020（平成 32）年度・2025（平成 37）年度値が示すような人数の増加も想定されます。

図表 6-15-10 区別施設利用者数の推移





## (6) コスト状況

図表 6-15-11 は、施設別コスト状況を示したものです。

「施設供用・事業収入等(B)」の額を差し引く前の全体のコスト総額(「コスト計(A)」)は、約 5.9 億円(1 施設平均約 8 千万円)に上りますが、「施設維持管理コスト」と「指定管理料」がその約半分ずつを占める状況となっています。

また、「純コスト(A-B)」を前述の年間利用者数で除した「利用者 1 人当たりのコスト」は約 2 千円/人・回、総床面積で除した「床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのコストは」約 63 千円/m<sup>2</sup>となっています。

図表 6-15-11 施設別コスト状況

(単位 千円)

	日進町	さいわい	中原	高津	宮前	多摩	麻生
施設維持管理コスト	24,183	49,741	39,181	46,673	36,135	44,780	41,116
事業運営コスト	0	0	0	0	0	0	0
指定管理料	31,485	35,908	54,397	48,442	44,768	46,647	45,389
<b>コスト計(A)</b>	<b>55,668</b>	<b>85,649</b>	<b>93,578</b>	<b>95,115</b>	<b>80,902</b>	<b>91,427</b>	<b>86,506</b>
施設供用・事業収入等(B)	0	0	0	0	0	0	0
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>55,668</b>	<b>85,649</b>	<b>93,578</b>	<b>95,115</b>	<b>80,902</b>	<b>91,427</b>	<b>86,506</b>

	全体		
	総額	平均	割合
施設維持管理コスト	281,809	40,258	47.9%
事業運営コスト	0	0	0.0%
指定管理料	307,036	43,862	52.1%
<b>コスト計(A)</b>	<b>588,846</b>	<b>84,121</b>	<b>100.0%</b>
施設供用・事業収入等(B)	0	0	(B/A) 0.0%
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>588,846</b>	<b>84,121</b>	<b>100.0%</b>

## 16 高齢者関連施設－老人ホーム

### (1) 施設の設置目的・概要

#### ア 養護老人ホーム

「ご家族がいない」などの環境上の理由や経済的な理由により、自宅で養護を受けながら生活することが難しい65歳以上の方を対象に、適切な生活支援を行い、自立した生活を送っていただくための施設です。市内に施設は2か所あり、うち、公立は1か所ですが、運営は全て社会福祉法人が行っています。

#### イ 特別養護老人ホーム

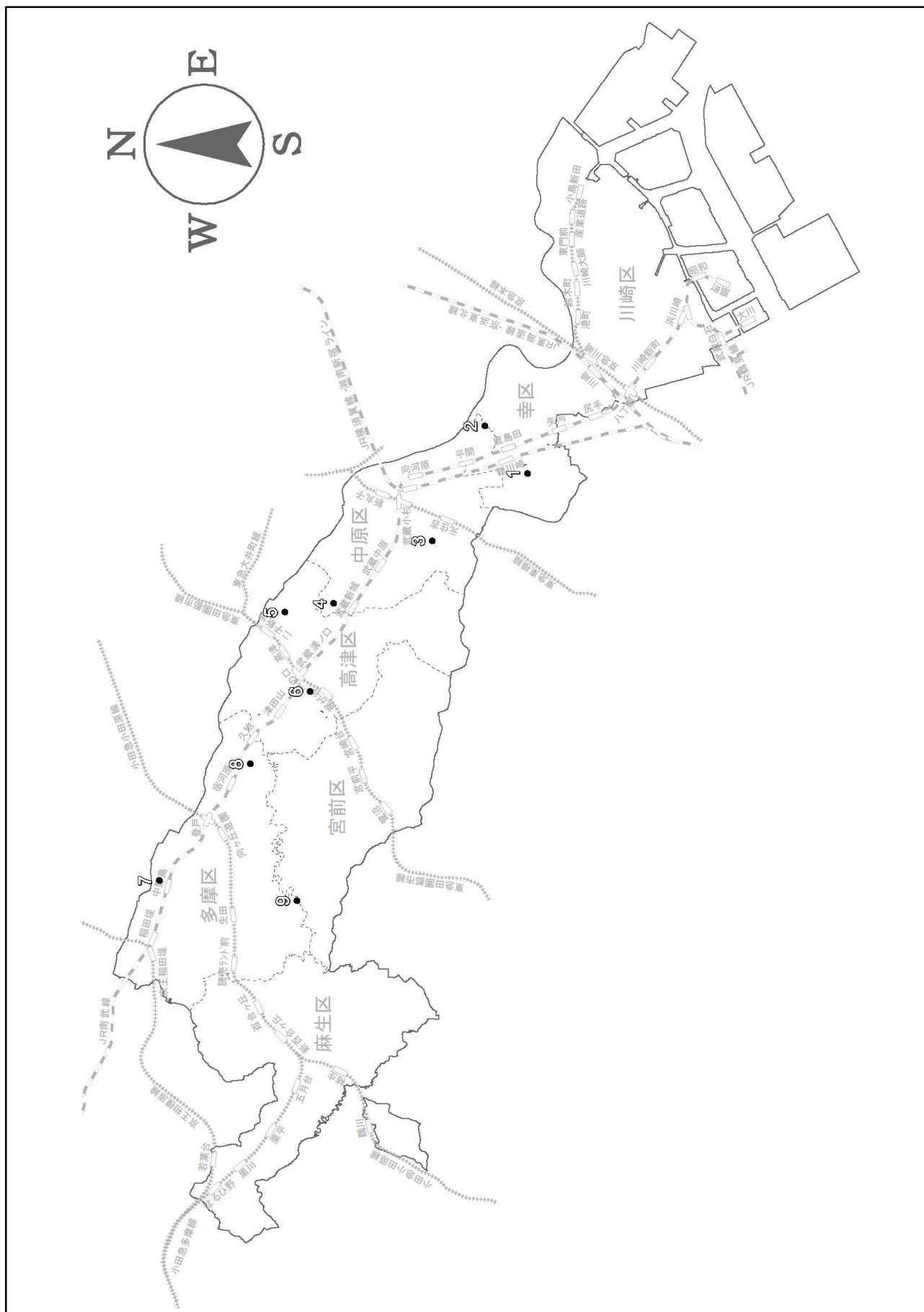
常時介護を必要とし、家族等の生活環境により、自宅で生活することが困難な寝たきりや認知症の65歳以上の方に対して介護を行う施設です。市内に施設は、小規模なものを含め45か所あり、うち、公立は8か所ですが、運営は全て社会福祉法人が行っています。

なお、比較的低額な料金で高齢者に住まいを提供する軽費老人ホームは、2013（平成25）年3月の公立の福寿荘の廃止により、残る市内3か所の全てについて、社会福祉法人が設置・運営する施設となりました。

図表 6-16-1 施設一覧

分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造	定員
老人ホーム	1	夢見ヶ崎(特養)	幸区	単独	13	4,009	RC造	64
	2	ひらまの里(特養)	中原区	複合・併設	14	4,649	RC造	84
	3	すみよし(特養)	中原区	複合・併設	19	4,610	RC造	84
	4	こだなか(特養)	中原区	単独	19	2,558	RC造	50
	5	陽だまりの園(特養)	高津区	単独	13	3,279	RC造	50
	6	恵楽園(養護)	高津区	単独	20	5,067	RC造	140
	7	多摩川の里(特養)	多摩区	複合・併設	20	4,358	RC造	84
	8	しゅくがわら(特養)	多摩区	単独	11	3,171	RC造	68
	9	長沢壮寿の里(特養)	多摩区	複合・併設	24	2,873	RC造	53

図表 6-16-2 施設の配置状況



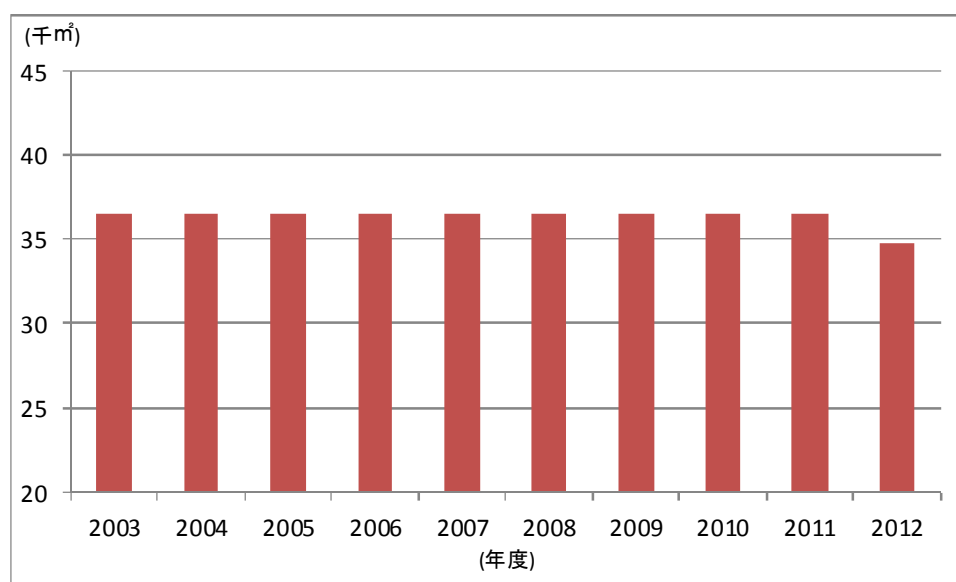
※図表中の番号は、図表 6-16-1 の「施設 No.」と対応している。

## (2) 施設床面積の状況

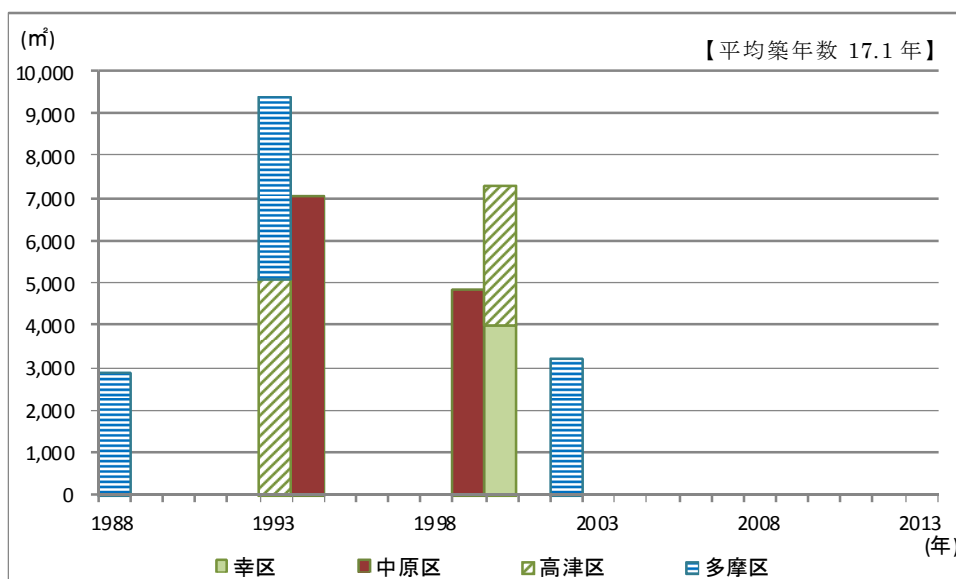
図表 6-16-3 のとおり、本市が所有する老人ホームの総床面積は、2003（平成 15）～2012（平成 24）年度の 10 年間で、2012（平成 24）年度末の福寿荘の廃止に伴い、約 1,800 m<sup>2</sup>減少しています。

また、図表 6-16-4 のとおり、建築年別の床面積の状況については、1988（昭和 63）～2002（平成 14）年の 15 年間といった比較的短い期間に建設が集中しています。最も築年数が経過している 1988（昭和 63）年築の長沢壮寿の里でも築 24 年であり、全体として比較的新しい施設が多い状況となっていますが、将来的には、老朽化対応のための修繕需要等の集中も懸念されます。

図表 6-16-3 建築物床面積の変遷



図表 6-16-4 区別・建築年別床面積の状況

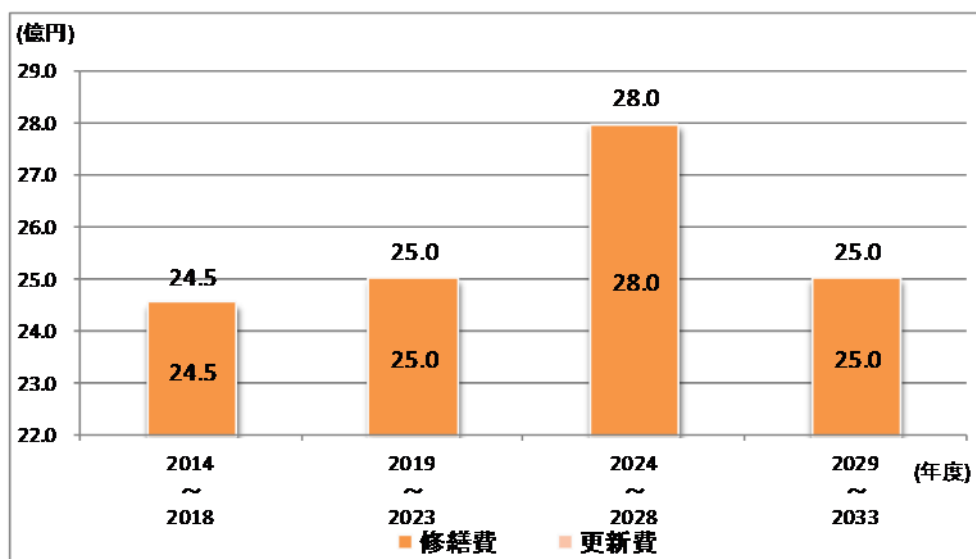


### (3) 修繕費・更新費の将来見通し

図表 6-16-5 は、本市が所有する老人ホームの今後 20 年間の修繕費・更新費の試算を行ったものです。

20 年間の総額では、102.6 億円の修繕費（単年度平均 5.1 億円）が見込まれます。

図表 6-16-5 修繕費・更新費の将来見通し



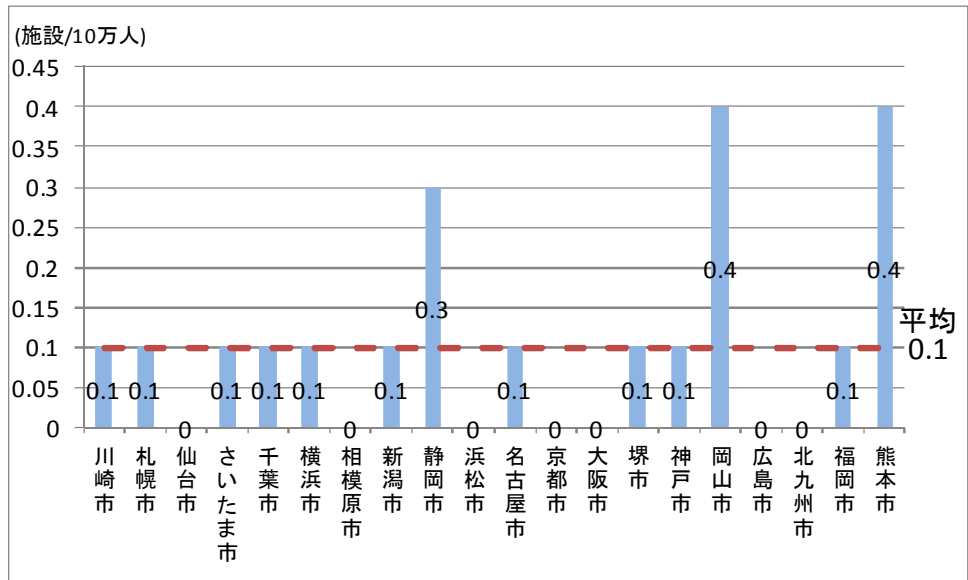
### (4) 他政令指定都市との比較

図表 6-16-6・6-16-7 は、それぞれ、人口 10 万人当たりの公立の養護老人ホーム・特別養護老人ホーム施設数について政令指定都市間で比較を行ったものです。

養護老人ホームについて、本市は 0.1 施設/10 万人の設置状況であり、他政令指定都市平均と同程度の水準となっていますが、特別養護老人ホームについては、他政令指定都市平均 0.1 施設/10 万人に対し、本市は 0.6 施設/10 万人と、人口当たりの施設数は政令指定都市の中で最も多い状況となっています。

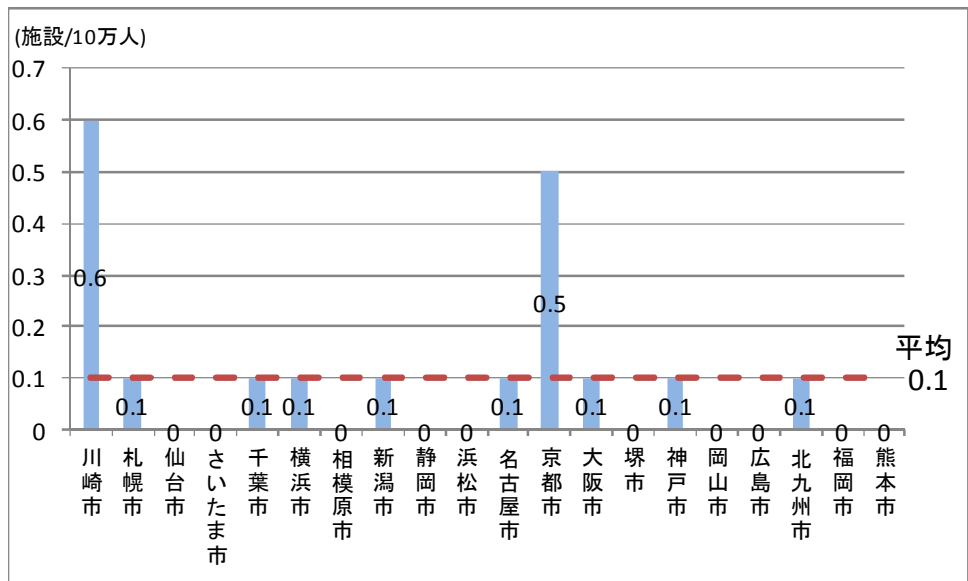
なお、特別養護老人ホームについては、政令指定都市全 20 都市のうち半数の 10 都市が施設数ゼロとなっており、他都市における公立施設の民設方式への移行状況が伺えます。

図表 6-16-6 人口 10 万人当たりの施設数（公立養護老人ホーム）



（出典）施設数：平成 23 年度公共施設状況調査（市町村立養護老人ホーム）（総務省）

図表 6-16-7 人口 10 万人当たりの施設数（公立特別養護老人ホーム）



（出典）施設数：平成 23 年度公共施設状況調査（市町村立特別養護老人ホーム）（総務省）

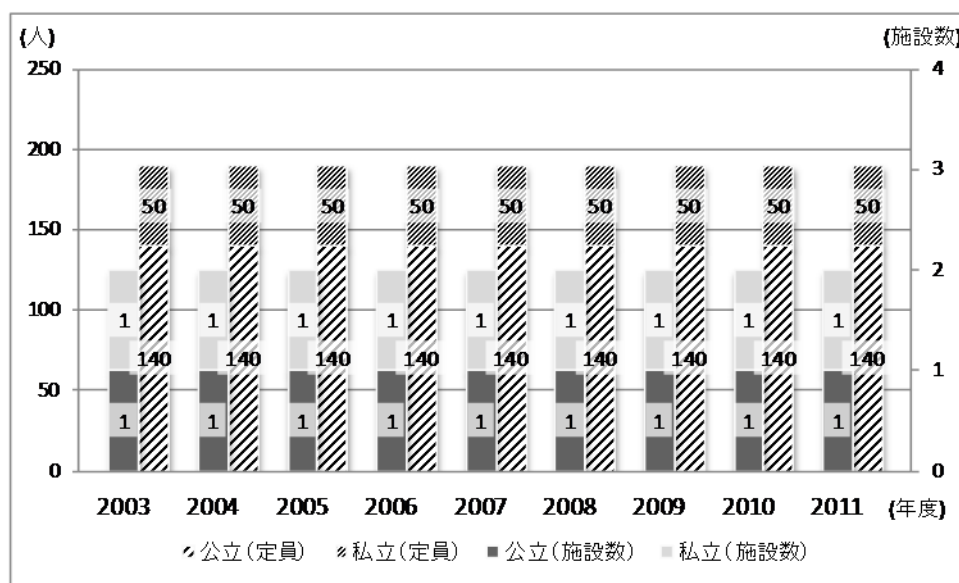
## (5) 定員状況等

図表 6-16-8・6-16-9 は、それぞれ、養護老人ホーム・特別養護老人ホームの施設数・定員数等の 2003（平成 15）～2011（平成 23）年度の推移を示したものです。

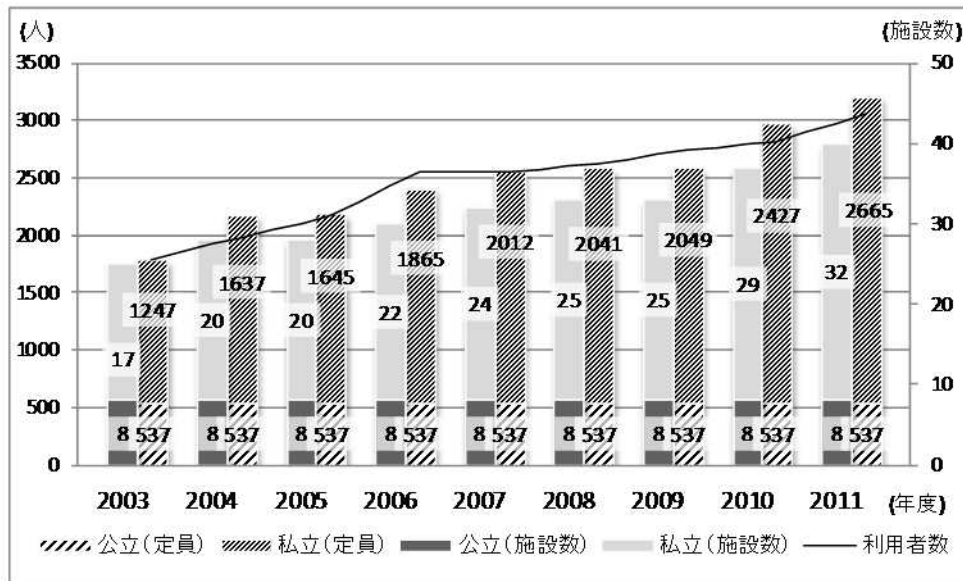
養護老人ホームについては、施設数・定員数ともに変動はありませんが、特別養護老人ホームは、利用者数の増加に対応し、「特別養護老人ホーム整備促進プラン」等による民設民営施設の整備を進める等により、当該 9 年間で 15 施設・1,418 定員の増加となっています。

こうした施設整備は、「かわさきいきいき長寿プラン～第 5 期川崎市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画～（2012（平成 24）年 3 月）」の策定等により、2012（平成 24）年度以降も進めているところであり、今後の高齢化の進展も踏まえ更なる推進が必要な状況となっています。

図表 6-16-8 養護老人ホーム施設数・定員数の推移



図表 6-16-9 特別養護老人ホーム施設数・定員数・利用者数の推移



#### (6) コスト状況

図表 6-16-10 は、施設別コスト状況を示したものです。

全体のコスト総額は約 5 億 8 千万円（1 施設平均約 6 千 4 百万円）となっており、その約半分ずつを「施設維持管理コスト」と「指定管理料」が占める状況となっています。ただし、「施設維持管理コスト」の大部分は減価償却費であり、介護保険料により管理・運営されている特別養護老人ホームについては、現金支出を伴う管理コストはほとんどかかっていない状況となっています。

なお、特別養護老人ホーム・養護老人ホームにかかるコスト総額を前述の施設定員数で除した「定員一人当たりのコスト」は、それぞれ、約 501 千円/人・2,200 千円/人、全体のコスト総額を総床面積で除した「床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのコスト」は約 17 千円/m<sup>2</sup>となっています。



図表 6-16-10 施設別コスト状況

(単位 千円)

	幸区	中原区			高津区		多摩区		
	夢見ヶ崎(特養)	ひらまの里(特養)	すみよし(特養)	こだなか(特養)	閑だまりの園(特養)	恵楽園(養護)	多摩川の里(特養)	しゅくがわら(特養)	長沢社寿の里(特養)
施設維持管理コスト	31,550	41,238	45,422	28,433	25,910	45,891	50,968	22,733	21,879
事業運営コスト	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定管理料	0	80	252	20	6	262,075	166	369	98
<b>コスト計(A)</b>	<b>31,550</b>	<b>41,318</b>	<b>45,674</b>	<b>28,453</b>	<b>25,916</b>	<b>307,966</b>	<b>51,134</b>	<b>23,102</b>	<b>21,977</b>
施設供用・事業収入等(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>31,550</b>	<b>41,318</b>	<b>45,674</b>	<b>28,453</b>	<b>25,916</b>	<b>307,966</b>	<b>51,134</b>	<b>23,102</b>	<b>21,977</b>

	全体		
	総額	平均	割合
施設維持管理コスト	314,024	34,892	54.4%
事業運営コスト	0	0	-
指定管理料	263,066	29,230	45.6%
<b>コスト計(A)</b>	<b>577,090</b>	<b>64,122</b>	<b>100.0%</b>
施設供用・事業収入等(B)	0	0	(B/A) -
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>577,090</b>	<b>64,122</b>	<b>100.0%</b>

## 17 障害者関連施設－障害者支援施設

### (1) 施設の設置目的・概要

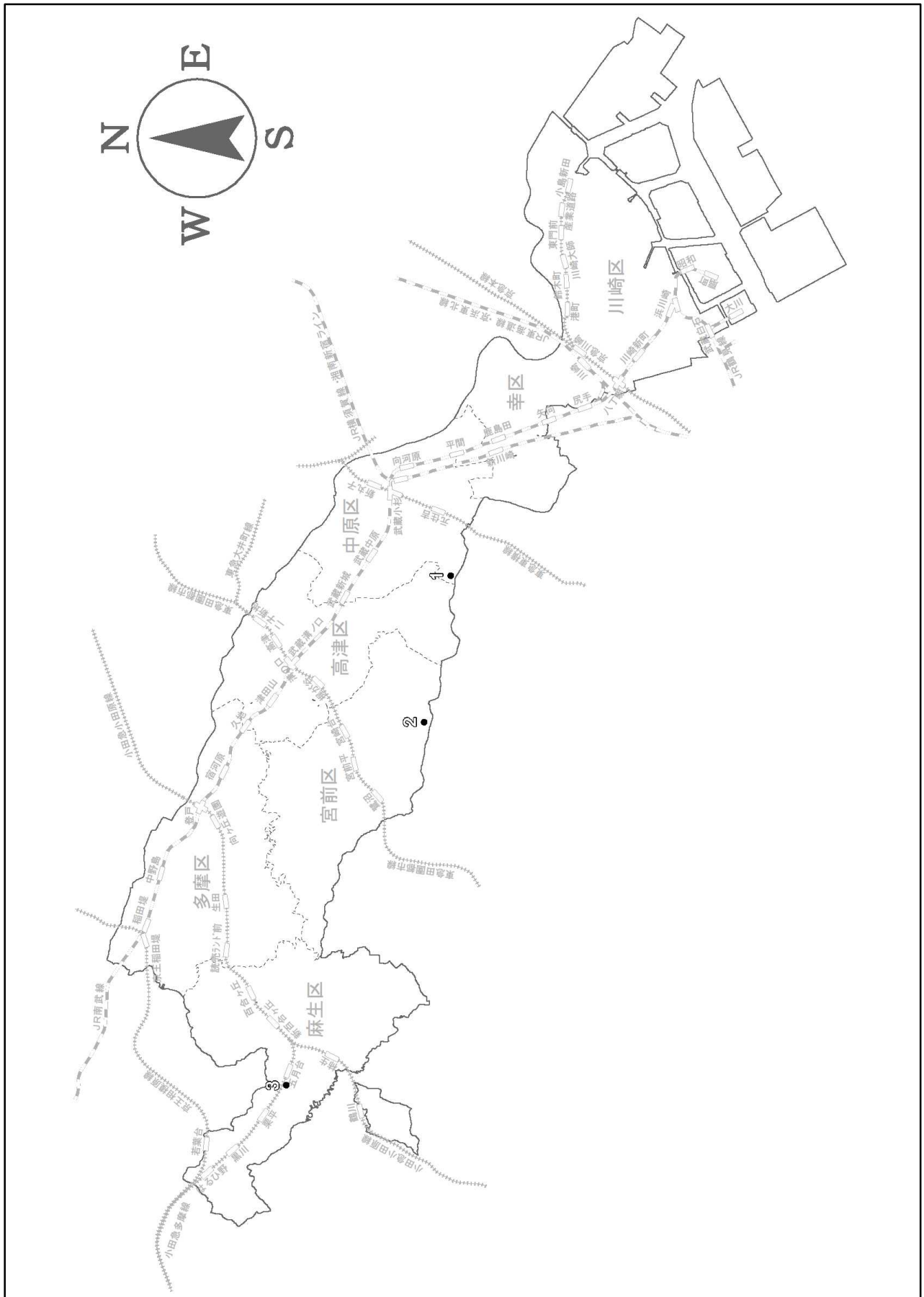
在宅生活が困難な重度の障害者の方への入所による夜間等の介護サービスの提供ほか、短期入所、生活介護、相談支援などの事業を実施しています。

図表 6-17-1 施設一覧

分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造
障害者関連施設	1	桜の風	中原区	単独	0	5,123	RC造
	2	れいんぼう川崎	宮前区	単独	17	4,198	RC造
	3	柿生学園	麻生区	単独	27	4,990	RC造

※「桜の風」は供用を開始した 2013（平成 25）年 4 月 1 日の状況

図表 6-17-2 施設の配置状況



※図表中の番号は、図表 6-17-1 の「施設 No.」と対応している。

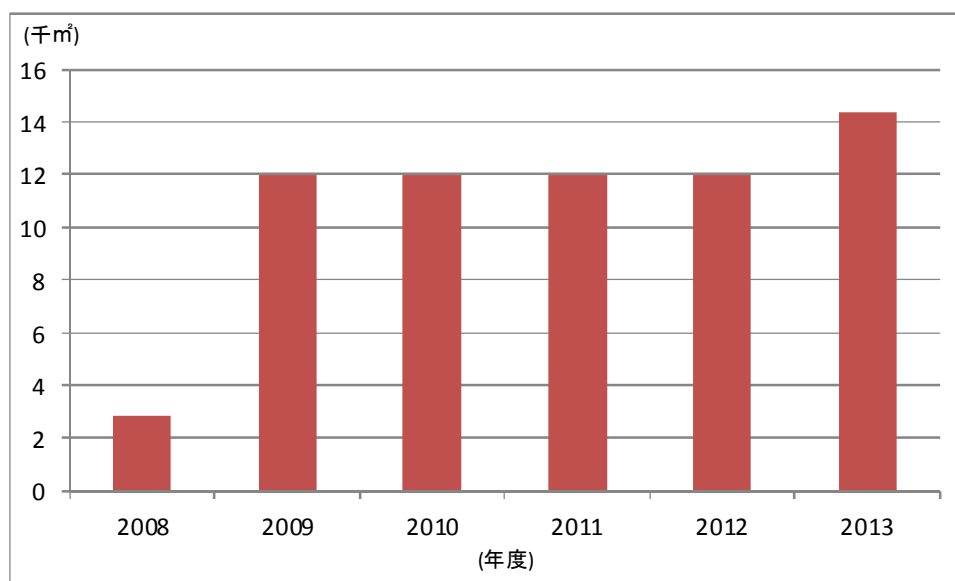
## (2) 施設床面積の状況

図表 6-17-3 は、障害者自立支援法が施行され、施設体系が見直された以降の 2008（平成 20）～2013（平成 25）年度の本市が所有する障害者支援施設の床面積の推移を示したものです。

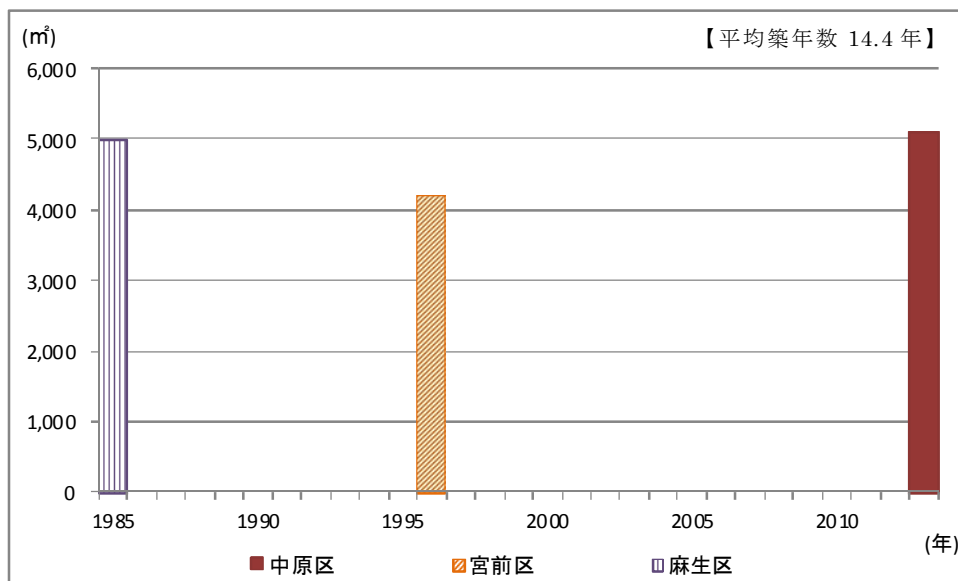
2009（平成 21）年度の「れいんぼう川崎」・「柿生学園」の障害者支援施設への指定や、2013（平成 25）年度の「めいぼう」廃止を伴う「桜の風」の拡充整備・開設により、床面積は当該 6 年間で約 11.5 千㎡増加しています。

また、図表 6-17-4 の示す建築年別の床面積は、1985（昭和 60）～2013（平成 25）年の間に広く分布しており、平均築年数も 14.4 年と全体的に築浅ですが、1 施設当たりの床面積は約 5 千㎡と大きいことから、将来的な施設更新の際は多額の支出を要することも想定されます。

図表 6-17-3 建築物床面積の変遷



図表 6-17-4 区別・建築年別床面積の状況



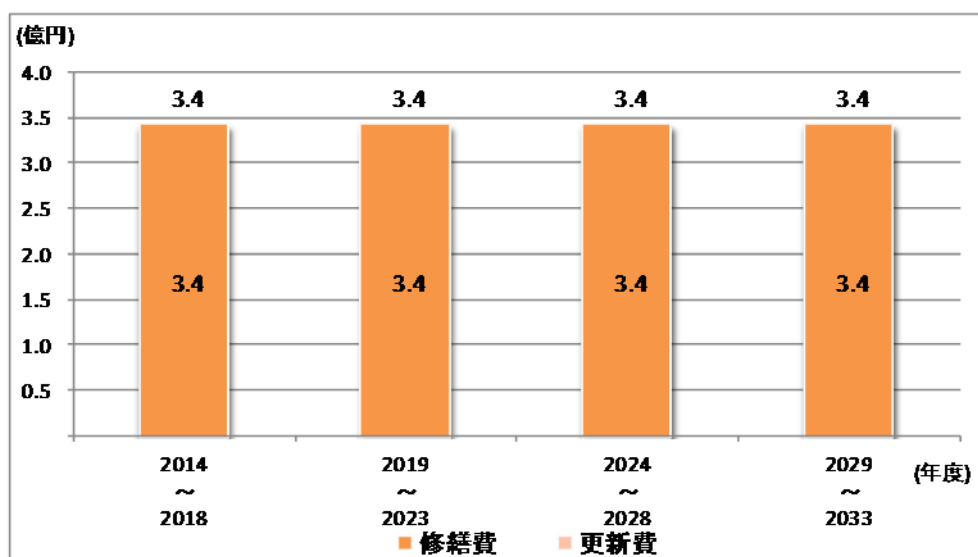
※2013（平成 25）年 4 月 1 日現在

### （3）修繕費・更新費の将来見通し

図表 6-17-5 は、本市が所有する障害者支援施設の今後 20 年間の修繕費・更新費の試算を行ったものです。

20 年間の総額では、13.7 億円の修繕費（単年度平均 0.7 億円）が見込まれます。

図表 6-17-5 修繕費・更新費の将来見通し

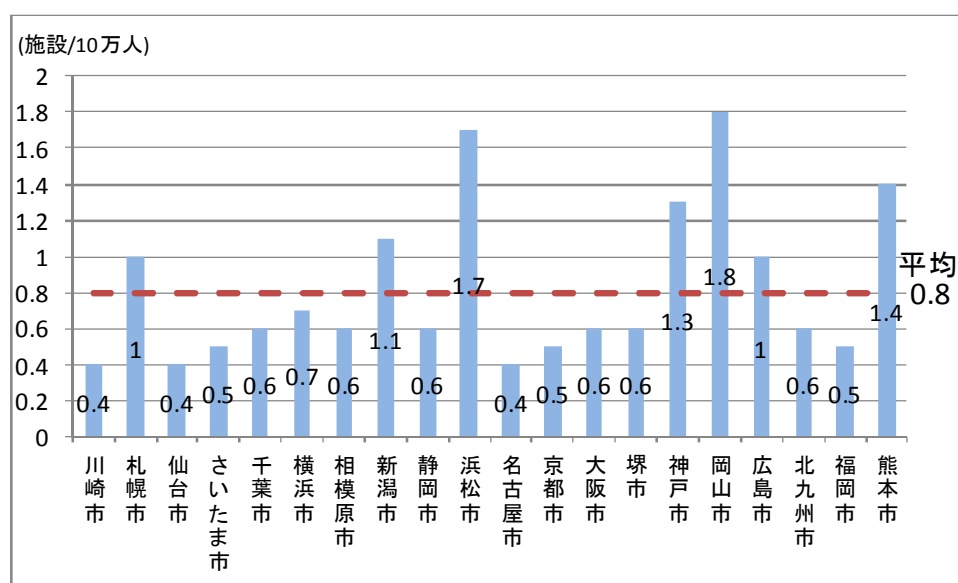


#### (4) 他政令指定都市との比較

図表 6-17-6 は人口 10 万人当たりの施設数について政令指定都市間で比較を行ったものです。

他政令指定都市平均 0.8 施設/10 万人に対し、本市は 0.4 施設/10 万人と施設数は相対的に少なく、おおよそ人口 28.5 万人に対し障害者支援施設が 1 施設設置されている状況となっています。

図表 6-17-6 人口 10 万人当たりの施設数



(出典) 施設数：平成 23 年度社会福祉施設等調査（障害者支援施設）（厚生労働省）

※ 本市施設は、本市所有のものほか、「つばき寮」・「みずさわ」を含む計 5 施設

#### (5) 利用状況

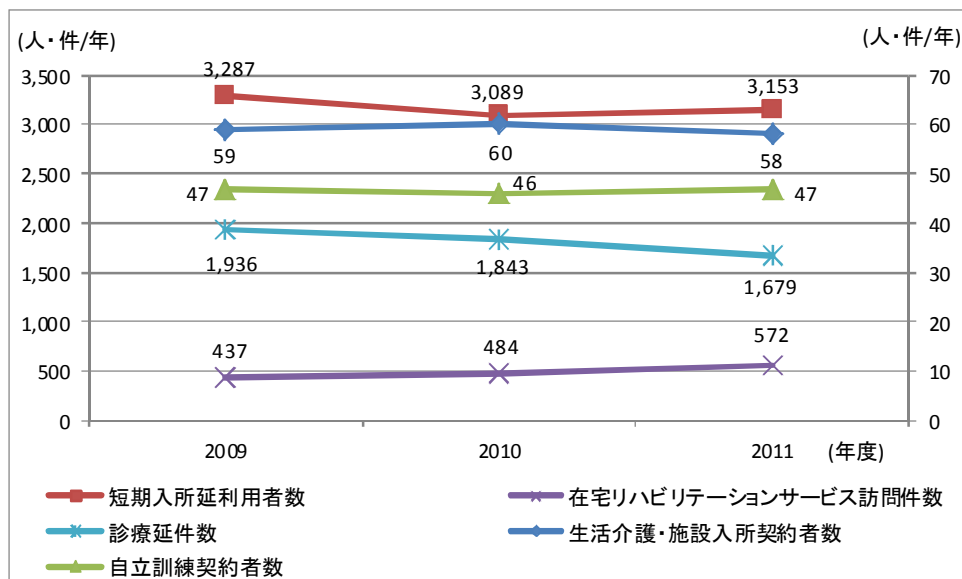
図表 6-17-7・6-17-8 は、2013（平成 25）年 4 月開設の「桜の風」を除く、それぞれ「れいんぼう川崎」・「柿生学園」の年間利用者数等の推移を示したグラフです。

柿生学園については、「短期入所延利用者数」・「日中一時支援延利用者数」について増加傾向にあり、また、「れいんぼう川崎」については、「在宅リハビリテーションサービス訪問件数」が増加傾向であるほか、「診療延件数」は減少傾向、「短期入所延利用者数」は年度ごとに増減を示す状況となっています。

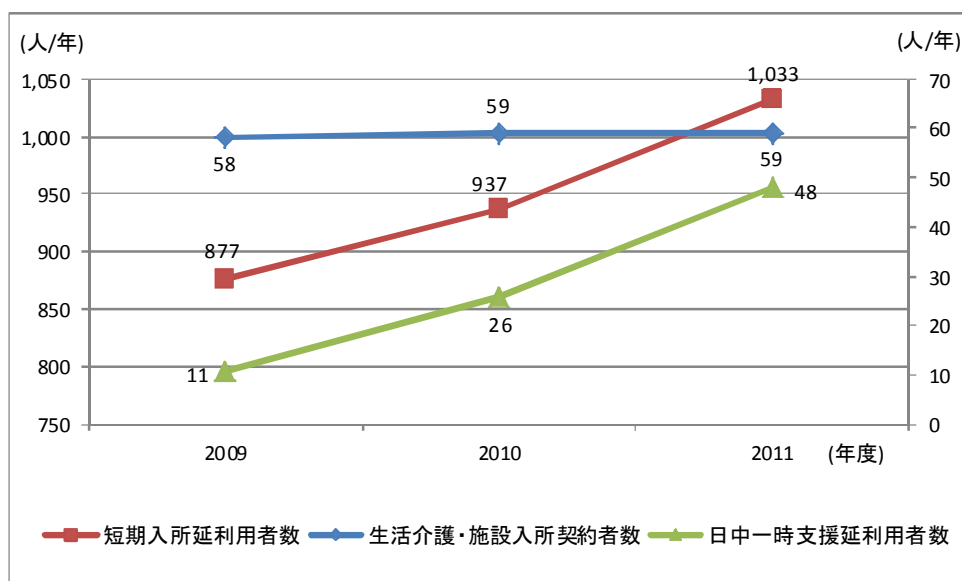
一方、両施設の「生活介護・施設入所契約者数」は、市内入所待機者数が 200 人以上（2012（平成 24）年 3 月現在）にも及ぶ状況から、定員 60 名に対

し、ほぼ満員の状況で推移しています。

図表 6-17-7 れいんぼう川崎年間利用者数等の推移



図表 6-17-8 柿生学園年間利用者数等の推移



## (6) コスト状況

図表 6-17-9 は、「れいんぼう川崎」・「柿生学園」の施設別コスト状況を示したものです。

全体のコスト総額は約 4 億 5 千万円（1 施設平均約 2 億 3 千万円）に上りますが、両施設ともに指定管理者制度を導入しており、コスト総額の 9 割を指定管理料が占める状況となっています。

なお、コスト総額を総床面積で除した「床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのコスト」は約 49 千円/m<sup>2</sup>となっています。

図表 6-17-9 施設別コスト状況

(単位 千円)

	宮前区	麻生区	全体		
	れいんぼう川崎	柿生学園	総額	平均	割合
施設維持管理コスト	40,790	21,477	62,267	31,134	13.8%
事業運営コスト			0	0	-
指定管理料	203,003	187,023	390,026	195,013	86.2%
<b>コスト計 (A)</b>	<b>243,793</b>	<b>208,500</b>	<b>452,293</b>	<b>226,147</b>	<b>100.0%</b>
施設供用・事業収入等 (B)	0	0	0	0	(B/A) -
<b>純コスト (A-B)</b>	<b>243,793</b>	<b>208,500</b>	<b>452,293</b>	<b>226,147</b>	<b>100.0%</b>

※ 2013（平成 25）年 4 月開設の「桜の風」を除く。



## 18 環境衛生施設－診療所

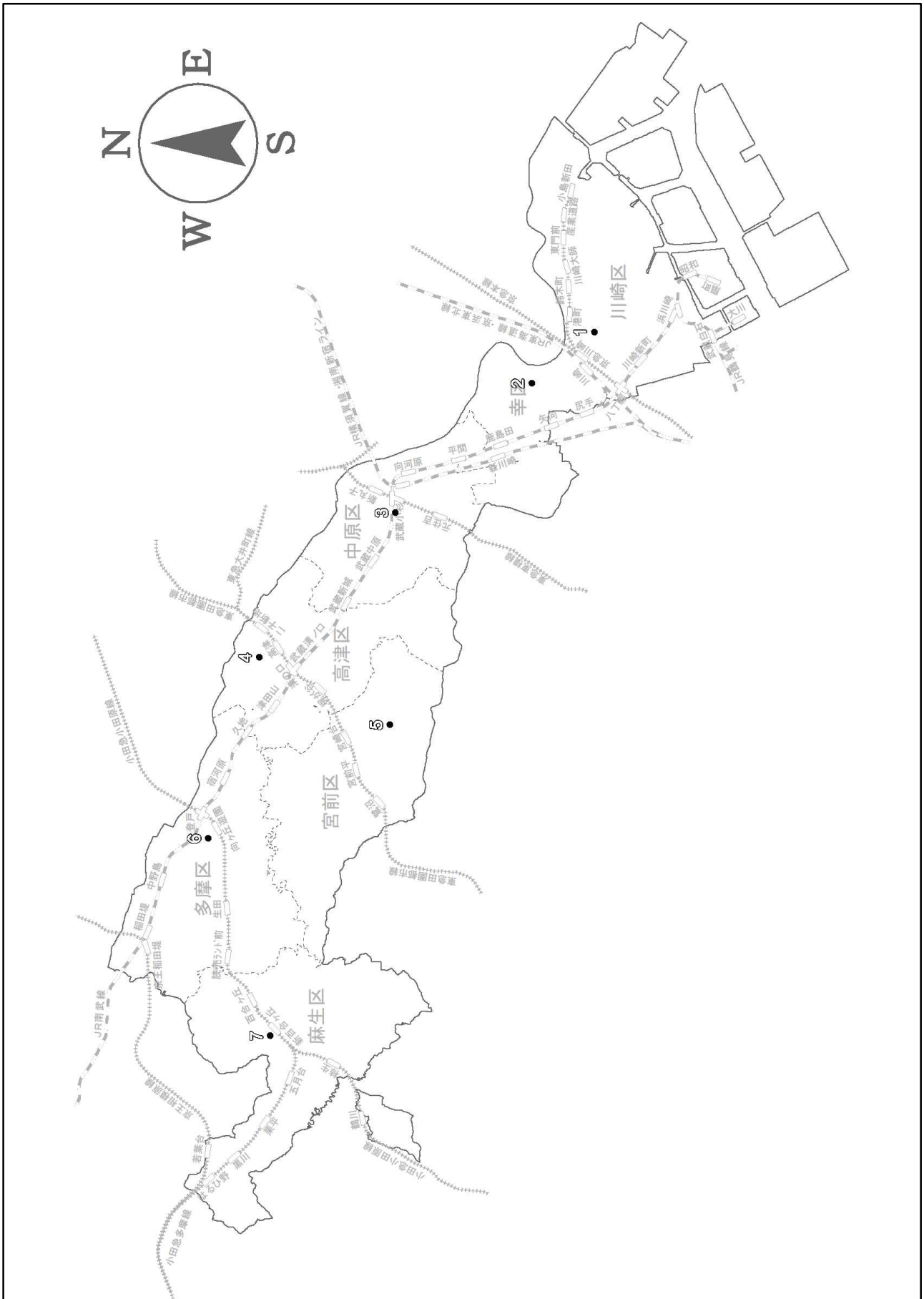
### (1) 施設の設置目的・概要

本市では、川崎市地域医療計画に基づく休日（昼間）の初療施設として、休日急患診療所を各区に1か所設置しています。また、多摩では夜間急患診療体制の充実を図るため、毎夜間の診療を行うとともに、所内に北部小児急病センターを設置し、休日及び毎夜間の診療を行っています。

図表 6-18-1 施設一覧

分類	施設 No.	施設名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数(年)	床(専有) 面積(m <sup>2</sup> )	主要構造
診療所	1	川崎休日急患診療所	川崎区	単独	32	1,209	RC造
	2	幸休日急患診療所	幸区	単独	36	674	RC造
	3	中原休日急患診療所	中原区	複合・併設	34	737	RC造
	4	高津休日急患診療所	高津区	単独	33	660	RC造
	5	宮前休日急患診療所	宮前区	単独	28	663	RC造
	6	多摩休日夜間急患診療所 (北部小児急病センター)	多摩区	複合・併設	16	664	SRC造
	7	麻生休日急患診療所	麻生区	複合・併設	28	696	RC造

図表 6-18-2 施設の配置状況



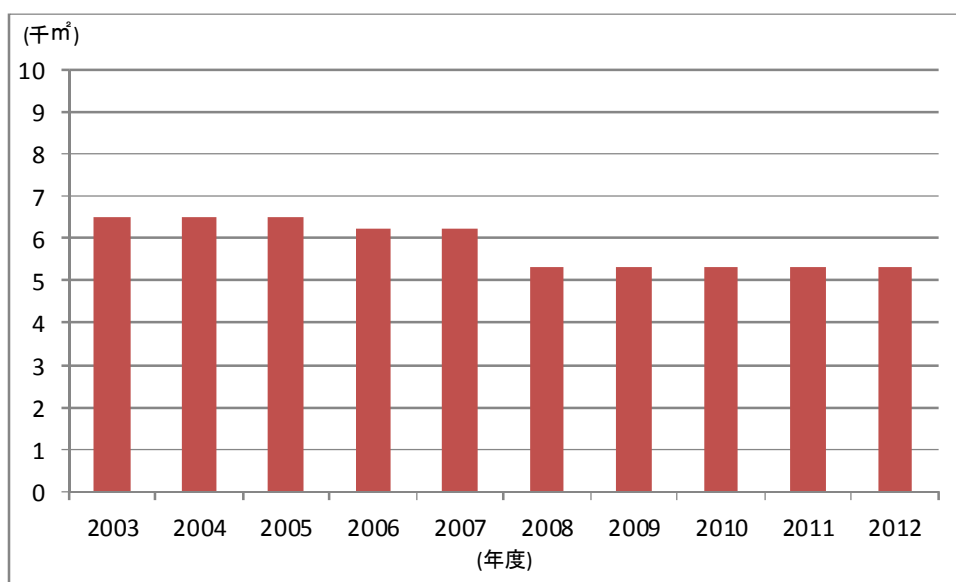
※図表中の番号は、図表 6-18-1 の「施設 No.」と対応している。

## (2) 施設床面積の状況

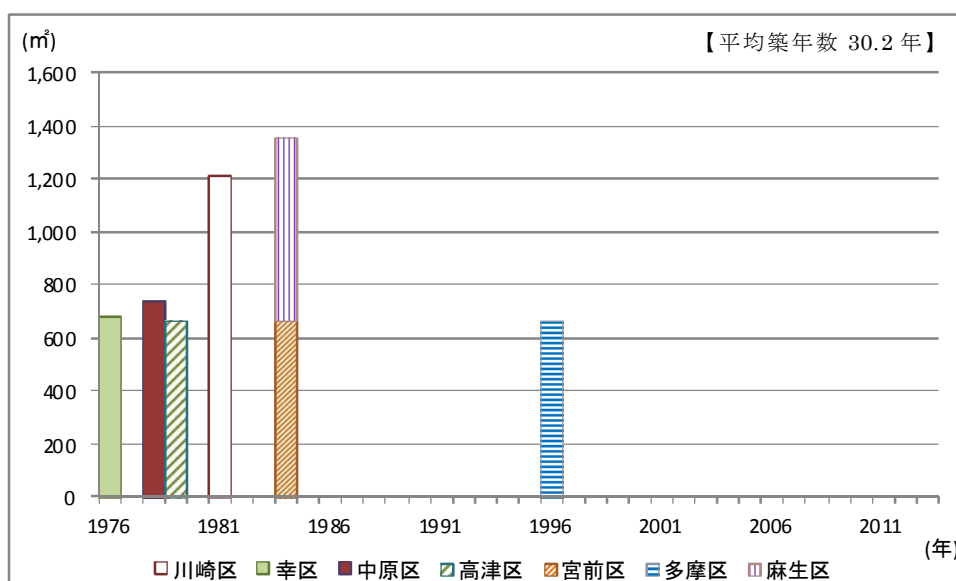
図表 6-18-3 のとおり、本市が所有する診療所の総床面積は、2003(平成 15)～2012(平成 24)年度の 10 年間で、三田・向丘診療所の廃止に伴い、約 1,200 m<sup>2</sup>減少しています。

また、図表 6-18-4 のとおり、建築年別の床面積については、1996(平成 8 年)築の多摩休日夜間診療所以外の全ての診療所が昭和 50 年代(1975～1984 年)に建築されており、数年後には、床面積ベースで、築 30 年以上の施設が約 9 割を占める状況となっています。

図表 6-18-3 建築物床面積の変遷



図表 6-18-4 区別・建築年別床面積の状況

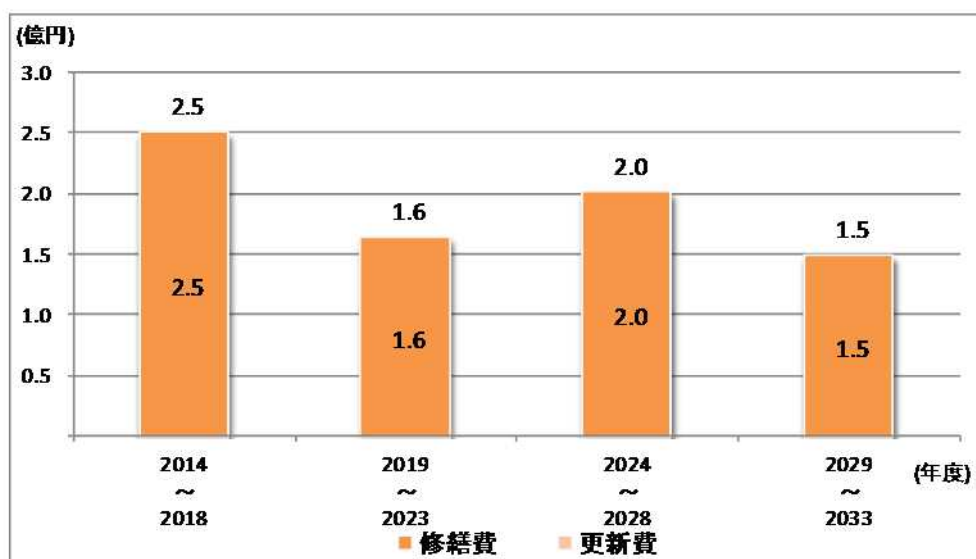


### (3) 修繕費・更新費の将来見通し

図表 6-18-5 は、本市が所有する診療所の今後 20 年間の修繕費・更新費の試算を行ったものです。

20 年間の総額では、7.7 億円の修繕費（単年度平均 0.4 億円）が見込まれます。

図表 6-18-5 修繕費・更新費の将来見通し



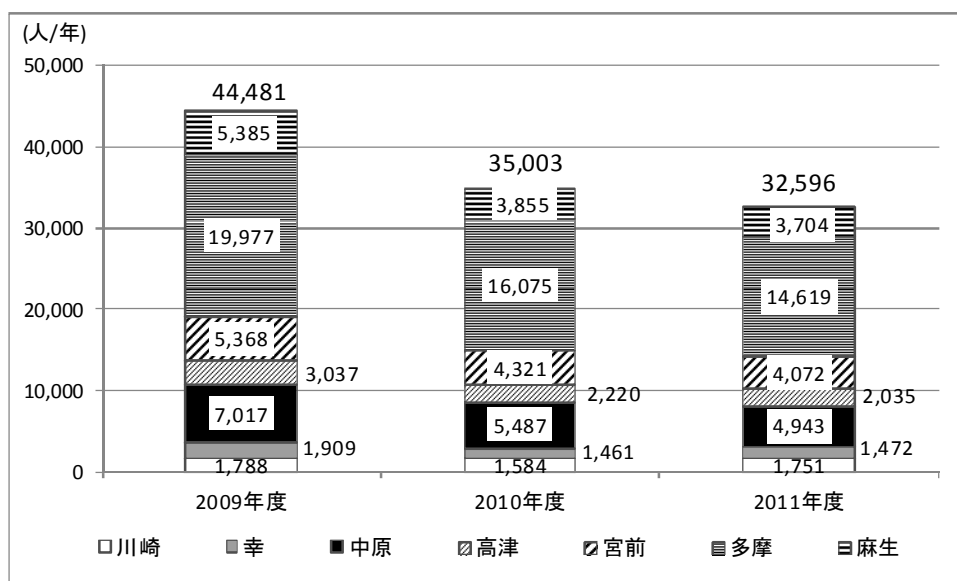
### (4) 利用状況

図表 6-18-6 は、2009（平成 21）～2011（平成 23）年度の 3 年間の年間患者数の推移を示したグラフですが、患者数は、新型インフルエンザの影響で 2009（平成 21）年度が突出して多く、年度によって大きな増減が見られます。

患者数を診療所別に見た場合には、夜間診療を行っており、所内に北部小児急病センターを設置している多摩休日夜間急患診療所の患者数が最も多い状況となっています。

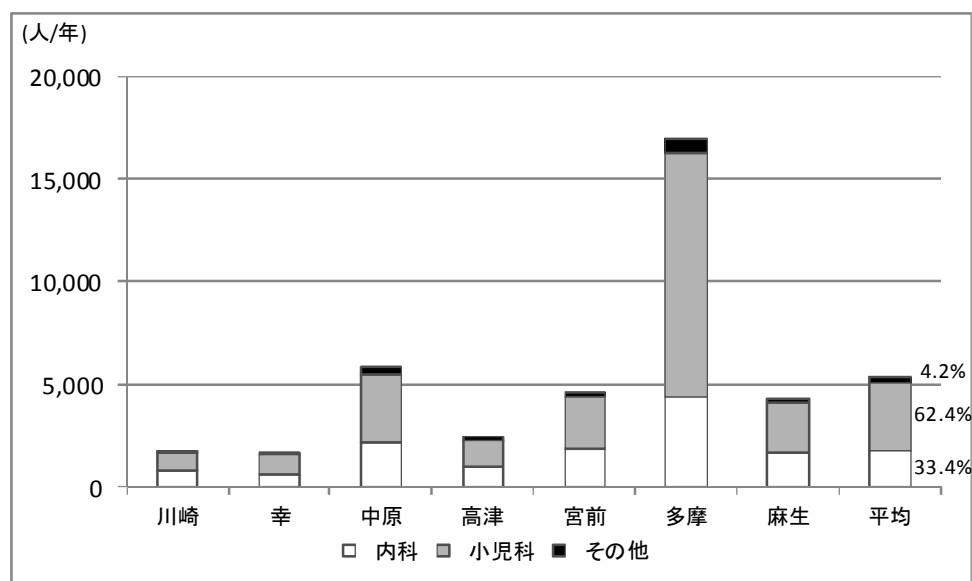
また、各診療所は、内科・小児科を標榜科目としているため、図表 6-18-7 のとおり、内科・小児科の全体に占める患者数の割合は、約 96%となっています。

図表 6-18-6 年間患者数の推移



※ 多摩休日夜間急患診療所患者数には、北部小児急病センターの患者数を含む。  
以下の図表について同じ。

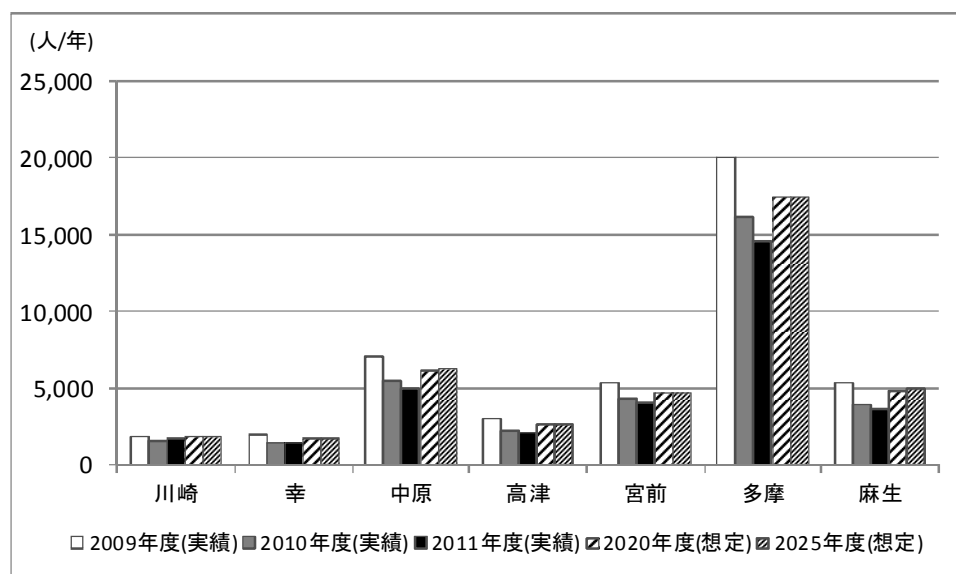
図表 6-18-7 診療科別の患者数の内訳



図表 6-18-8 は、図表 6-18-6 で示した年間患者数の推移を区（診療所）別で示したグラフです。

2009（平成 21）～2011（平成 23）年度の実績における年度別の増減については前述のとおりですが、将来人口推計による各区の人口増加を勘案した場合には、同図表中の 2020（平成 32）年度・2025（平成 37）年度値が示すような患者数の増加も想定されます。

図表 6-18-8 区（診療所）別年間患者数の推移



### (5) コスト状況

図表 6-18-9 は、施設別コスト状況を示したものです。

「施設供用・事業収入等(B)」の額を差し引く前の全体のコスト総額（「コスト計(A)」）は約5億3千万円（1施設平均約7千6百万円）に上りますが、その約87%を「事業運営コスト」が占める状況となっています。

一方で、「施設供用・事業収入等」の額が大きく、施設全体ではコスト総額の約57%を当該収入額で賄っている状況となっています。

ただし、前述のとおり、築年数が経過した施設も多いことから、大規模修繕の実施による「施設維持管理コスト」の増額により、今後、これらの割合は年度によって大きく減少することも想定されます。

なお、「純コスト」を前述の年間患者数で除した「利用者一人当たりのコスト」は約6千円/人・回、総床面積で除した「床面積1㎡当たりのコスト」は約44千円/㎡となっています。

図表 6-18-9 施設別コスト状況

(単位 千円)

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全体		
	川崎休日急患	幸休日急患	中原休日急患	高津休日急患	宮前休日急患	多摩休日急患	麻生休日急患	総額	平均	割合
施設維持管理コスト	20,677	4,588	4,860	13,128	5,577	10,792	10,202	69,824	9,975	13.1%
事業運営コスト	30,657	31,012	38,652	31,881	37,009	258,834	36,731	464,776	66,397	86.9%
指定管理料								0	0	-
<b>コスト計(A)</b>	<b>51,334</b>	<b>35,600</b>	<b>43,512</b>	<b>45,009</b>	<b>42,586</b>	<b>269,626</b>	<b>46,933</b>	<b>534,600</b>	<b>76,372</b>	<b>100.0%</b>
施設供用・事業収入等(B)	14,609	13,454	47,497	19,979	37,901	134,833	35,534	303,807	43,401	(B/A) 56.8%
<b>純コスト(A-B)</b>	<b>36,725</b>	<b>22,146</b>	<b>-3,985</b>	<b>25,030</b>	<b>4,685</b>	<b>134,793</b>	<b>11,399</b>	<b>230,793</b>	<b>32,970</b>	<b>43.2%</b>

## 19 環境衛生施設－市営住宅

### (1) 施設の設置目的・概要

国と市が協力して整備した住宅を、住宅に困窮し、比較的所得の低い世帯の方に低廉な家賃で賃貸しています。

市内に 103 か所設置されており、総戸数は約 1 万 7000 戸となっています。

図表 6-19-1 施設一覧

分類	施設 No.	住宅名	設置区	建物構成等	主要建物築年数	床(専有)面積 (㎡)	主要構造	管理戸数
市営住宅	1	浅田	川崎区	単独	40	3,234.87	RC造	57
	2	浅田第2	川崎区	単独	24	1,156.54	RC造	16
	3	大島	川崎区	単独	55	7,229.79	RC造	182
	4	小田	川崎区	単独	33	4,886.66	RC造	72
	5	観音	川崎区	単独	35	7,832.25	RC造	114
	6	京町	川崎区	単独	28	17,288.41	SRC造	244
	7	田島	川崎区	単独	32	3,987.74	RC造	56
	8	日進町	川崎区	単独	15	16,372.41	SRC造	168
	9	藤崎	川崎区	単独	43	3,181.72	RC造	29
	10	藤崎東	川崎区	単独	26	8,771.67	RC造	106
	11	本町	川崎区	単独	1	3,332.94	RC造	64
	12	グレイジュ宮前	川崎区	借上	—	—	—	18
	13	グローリーアーク	川崎区	借上	—	—	—	15
	14	スターブル藤崎	川崎区	借上	—	—	—	14
	15	ライネス堀之内	川崎区	借上	—	—	—	19
	16	ライフステージ中瀬	川崎区	借上	—	—	—	19
	17	クイント田中	川崎区	借上	—	—	—	16
	18	大宮町	幸区	単独	15	4,817.70	RC造	54
	19	小倉北	幸区	単独	5	7,898.51	RC造	117
	20	小倉第1	幸区	単独	32	16,731.45	RC造	234
	21	小倉第2	幸区	単独	30	8,150.69	RC造	116
	22	小倉第3	幸区	単独	28	6,190.50	RC造	85
	23	小倉第4	幸区	単独	17	3,111.93	RC造	34
	24	小倉中	幸区	単独	22	1,745.67	RC造	24
	25	小倉西	幸区	単独	38	5,142.61	RC造	106

分類	施設 No.	住宅名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数	床（専有） 面積（㎡）	主要構造	管理戸数
市営住宅	26	小倉東	幸区	単独	25	10,723.78	RC造	146
	27	河原町	幸区	単独	40	102,652.90	SRC造	1598
	28	北加瀬原町	幸区	単独	25	4,300.90	RC造	60
	29	小向	幸区	単独	1	8,636.59	RC造	179
	30	下平間	幸区	単独	29	17,221.65	SRC造	231
	31	塚越第2	幸区	単独	44	8,097.29	SRC造	168
	32	古市場	幸区	単独	3	20,771.50	RC造	352
	33	南加瀬越路	幸区	単独	25	2,235.84	RC造	30
	34	南加瀬越路第2	幸区	単独	23	1,330.00	RC造	20
	35	南加瀬第1	幸区	単独	33	6,054.62	RC造	88
	36	南加瀬第2	幸区	単独	31	19,881.03	RC造	277
	37	南加瀬辻	幸区	単独	27	3,342.93	RC造	45
	38	ファーレ宮城野	幸区	借上	—	—	—	13
	39	上小田中	中原区	単独	21	1,483.89	RC造	20
	40	上小田中耐火	中原区	単独	28	9,381.35	RC造	131
	41	上平間五瀬淵	中原区	複合・併設	14	6,933.97	RC造	85
	42	苺宿	中原区	単独	47	1,604.32	RC造	40
	43	木月	中原区	単独	33	9,678.17	RC造	138
	44	中丸子	中原区	複合・併設	43	2,966.62	RC造	64
	45	宮内	中原区	単独	50	9,361.30	RC造	200
	46	ガーデン桜	中原区	借上	—	—	—	17
	47	藤心館	中原区	借上	—	—	—	19
	48	フォレスト宮内	中原区	借上	—	—	—	30
	49	明石穂	高津区	単独	47	14,082.47	RC造	318
	50	蟹ヶ谷槍ヶ崎	高津区	単独	2	51,102.15	RC造	533
	51	上作延	高津区	単独	35	19,315.11	RC造	377
	52	上作延第2	高津区	単独	30	8,514.66	RC造	123
	53	坂戸	高津区	単独	27	16,615.63	RC造	230
	54	下作延中	高津区	単独	27	6,525.60	RC造	90
	55	下作延南	高津区	単独	29	3,451.50	RC造	50
	56	下野毛久保	高津区	単独	20	4,160.19	SRC造	48
	57	下野毛殿山	高津区	単独	17	5,121.78	RC造	56
	58	新作	高津区	単独	46	10,753.11	RC造	242
	59	末長	高津区	単独	49	7,311.27	RC造	196
	60	末長宗田	高津区	複合・併設	10	9,385.10	RC造	121
61	千年	高津区	単独	12	6,743.83	RC造	75	
62	千年新町	高津区	単独	16	33,424.27	SRC造	278	
63	千年前田	高津区	単独	44	11,829.62	RC造	191	
64	野川東	高津区	単独	18	30,297.70	SRC造	342	
65	久末	高津区	単独	48	13,719.23	RC造	312	



分類	施設 No.	住宅名	設置区	建物構成等	主要建物 築年数	床（専有） 面積（㎡）	主要構造	管理戸数
市営住宅	66	久末大谷第2	高津区	単独	41	6,666.40	RC	120
	67	久末表	高津区	単独	22	16,753.43	RC	203
	68	久末寺谷	高津区	複合・併設	8	18,139.32	SRC	230
	69	久末西	高津区	単独	19	13,095.75	RC	155
	70	久末谷中	高津区	単独	22	6,127.69	RC	84
	71	日向	高津区	単独	35	8,684.70	RC	124
	72	二子	高津区	単独	41	1,655.93	RC	32
	73	ロイヤルパレス北見方	高津区	借上	—	—	—	26
	74	有馬第1	宮前区	単独	44	22,656.59	RC	530
	75	有馬第2	宮前区	単独	42	26,292.23	RC	610
	76	有馬第3	宮前区	単独	36	11,479.35	SRC	158
	77	清水台	宮前区	単独	37	8,174.03	RC	160
	78	菅生	宮前区	複合・併設	32	11,575.35	SRC	163
	79	高山	宮前区	単独	43	32,928.05	RC	708
	80	南平	宮前区	単独	20	45,043.60	SRC	750
	81	南平第2	宮前区	単独	45	7,387.08	RC	180
	82	野川西	宮前区	単独	39	18,291.59	RC	392
	83	初山	宮前区	単独	48	13,651.35	RC	302
	84	宮崎	宮前区	単独	46	2,639.96	RC	60
	85	鷺ヶ峰	宮前区	複合・併設	41	26,065.58	RC	395
	86	平5丁目風久保	宮前区	借上	—	—	—	23
	87	グランディール菅生	宮前区	借上	—	—	—	15
	88	ドルフたいら	宮前区	借上	—	—	—	14
	89	生田	多摩区	単独	40	8,166.13	RC	158
	90	上布田	多摩区	単独	10	3,886.49	RC	47
	91	宿河原東	多摩区	単独	11	13,232.27	RC	158
	92	菅北浦	多摩区	単独	17	5,358.72	RC	60
	93	菅芝間	多摩区	単独	19	28,628.42	SRC	335
	94	中野島	多摩区	単独	48	13,956.61	RC	350
	95	中野島多摩川	多摩区	単独	21	91,068.92	SRC	883
	96	中野島南	多摩区	単独	33	2,934.84	RC	44
	97	西長沢	多摩区	複合・併設	20	6,095.37	RC	83
	98	ヴィラ・エトワール長沢	多摩区	借上	—	—	—	27
99	ソレイユ生田	多摩区	借上	—	—	—	17	
100	真福寺	麻生区	単独	39	5,234.02	RC	100	
101	高石	麻生区	単独	47	10,718.07	RC	238	
102	サンライズ千代ヶ丘	麻生区	借上	—	—	—	17	
103	サンラフレ百合ヶ丘	麻生区	借上	—	—	—	120	

図表 6-19-2 施設の配置状況



※図表中の番号は、図表 6-19-1 の「施設 No.」と対応している。

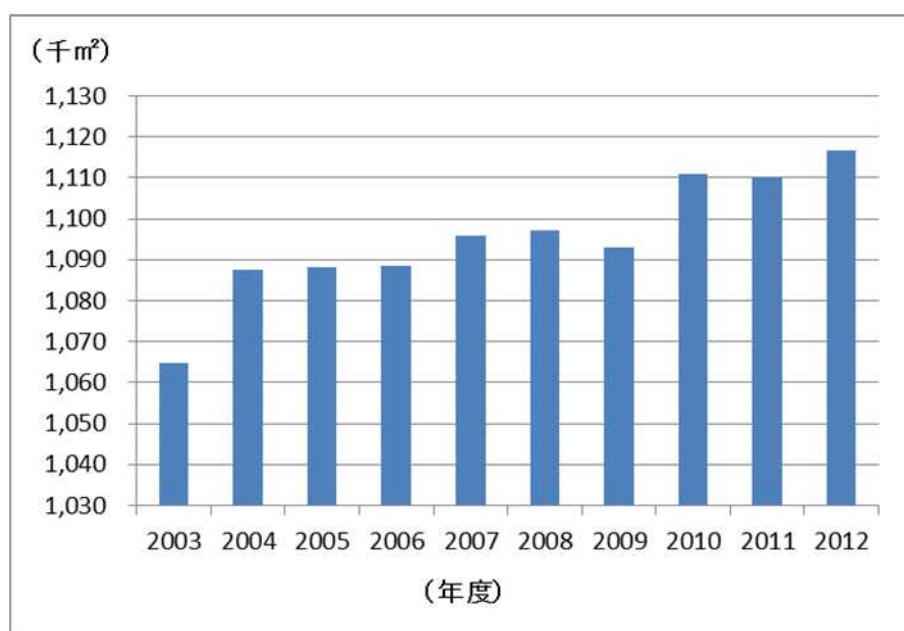
## (2) 施設床面積の状況

図表 6-19-3 のとおり、本市が所有する市営住宅の総床面積は、1960 年以前に建築された木造・平屋建て等の低層・小規模住宅の建替えにより、中・高層化とともに、子育て世帯等さまざまな居住者への対応のため、大規模化が進んだこと等により、2003（平成 15）～2012（平成 24）年度の 10 年間で約 5 万 2 千㎡の増加となっています。

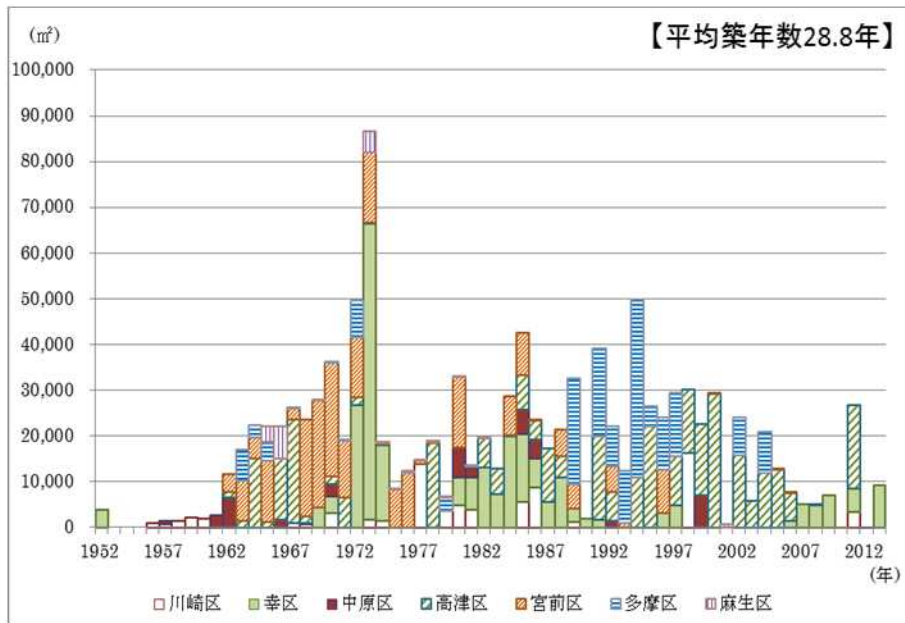
また、図表 6-19-4 のとおり、建築年別の床面積の状況については、建築年上広く分布しており、建替えによる近年の建築も目立つ状況となっています。

区別の施設床面積は、一区当たり平均 159,523 ㎡となっていますが、高津区が 323,476 ㎡と最も大きい状況となっています。

図表 6-19-3 建築物床面積の変遷



図表 6-19-4 区別・建築年別床面積の状況

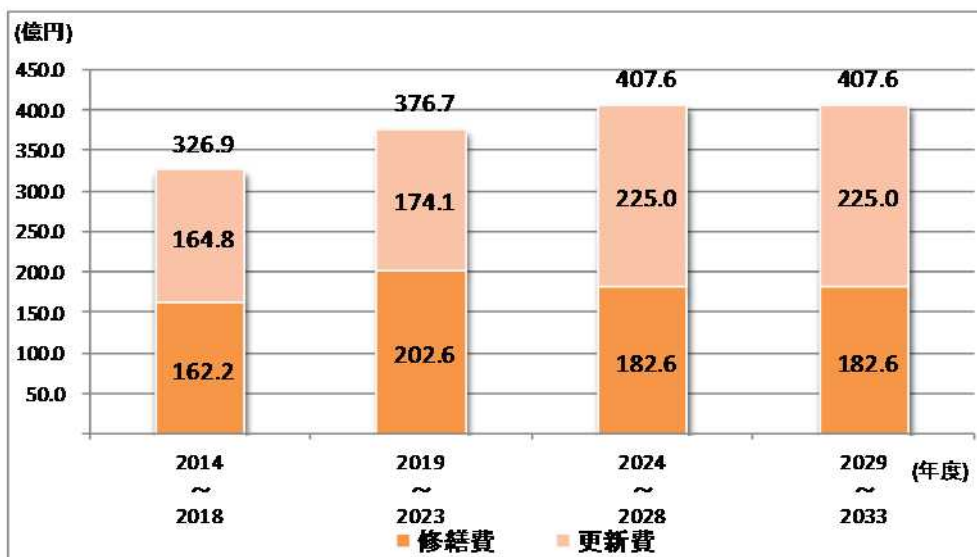


(3) 修繕費・更新費の将来見通し

図表 6-19-5 は、本市が所有する市営住宅の今後 20 年間の修繕費・更新費の試算を行ったものです。

20 年間の総額では、729.9 億円の修繕費（単年度平均 36.5 億円）と、788.9 億円の更新費が見込まれます。

図表 6-19-5 修繕費・更新費の将来見通し

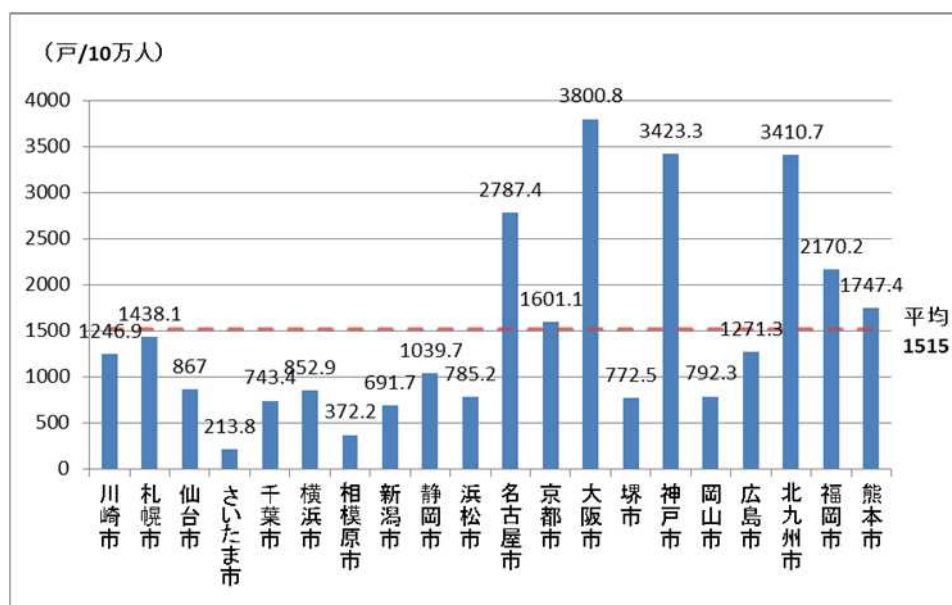


#### (4) 他政令指定都市との比較

図表 6-19-6 は人口 10 万人当たりの戸数について政令指定都市間で比較を行ったものです。

他政令指定都市平均 1,515 戸/10 万人に対し、本市は 1,246.9 戸/10 万人と戸数は相対的に少なく、おおよそ人口 80 人に対し市営住宅が 1 戸設置されている状況にあります。

図表 6-19-6 人口 10 万人当たりの戸数



(出典) 戸数：平成 22 年度大都市比較統計年表 (大都市統計協議会)

## (5) 管理戸数、土地の有効利用の状況

図表 6-19-7 は市営住宅の管理戸数の推移を示したものです。

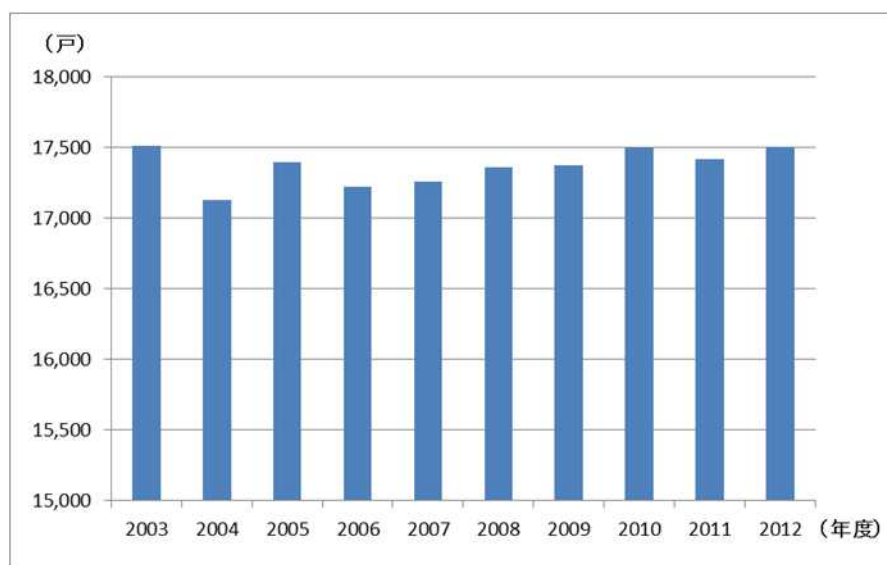
2003（平成 15）から 2012（平成 24）年度までの実績において、管理戸数は 17,500 戸前後でほぼ横ばいに推移しています。

次に、図表 6-19-8 は敷地面積が 5,000 m<sup>2</sup>以上の市営住宅の分布と土地有効利用度（消化容積率／容積率）を示したものです。

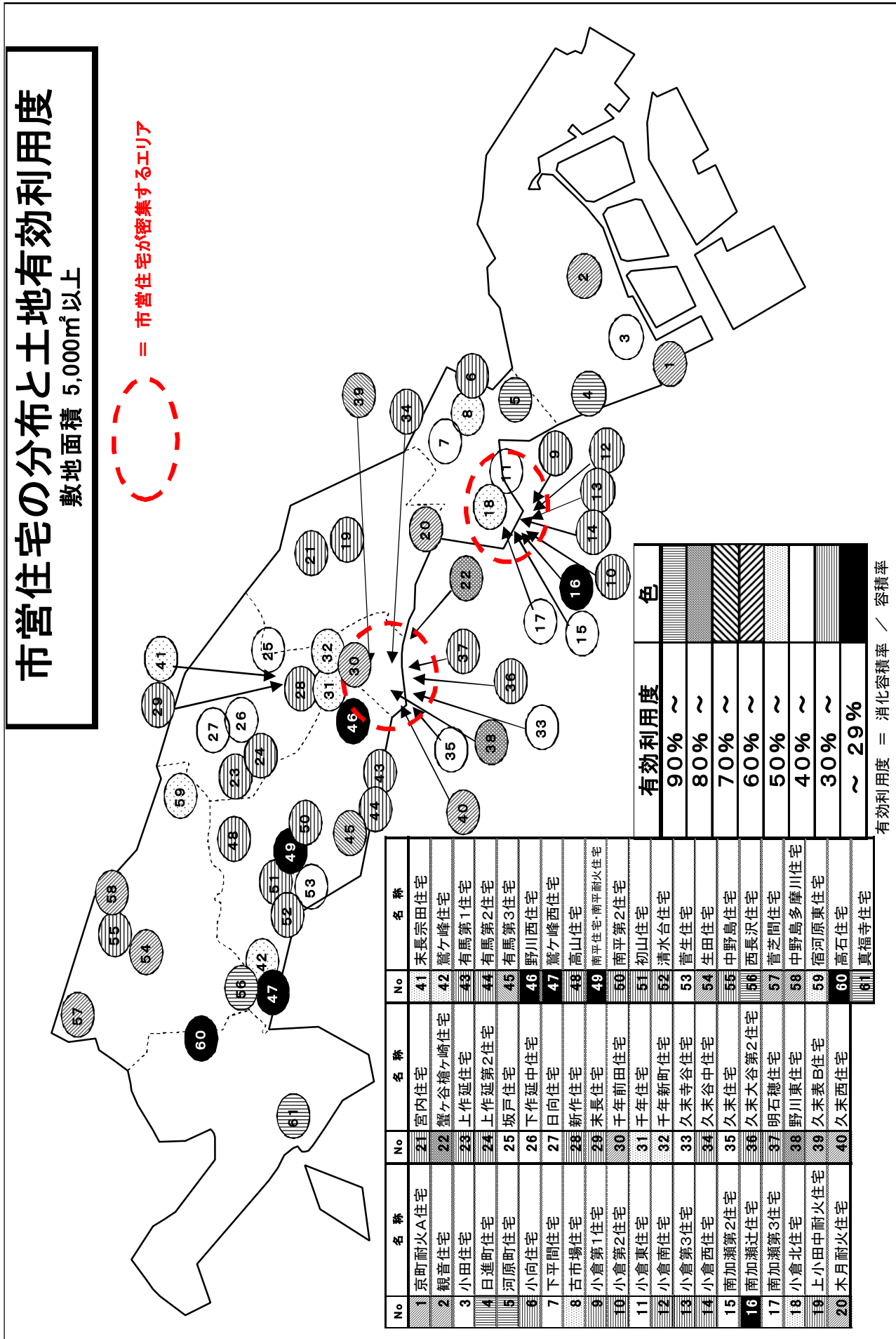
低層住宅建替え時の高層化により、有効利用度の高い住宅がある一方で、築年数が経過した住宅を中心に、有効利用度が 50%を下回る住宅もあります。

ただし、実際には、広場・緑地、駐車場、通路等の設置や、都市計画法等の建築物の形態等の制限により、容積率の活用については制約を受けることとなります。

図表 6-19-7 管理戸数の推移



図表 6-19-8 市営住宅の分布と土地有効利用度



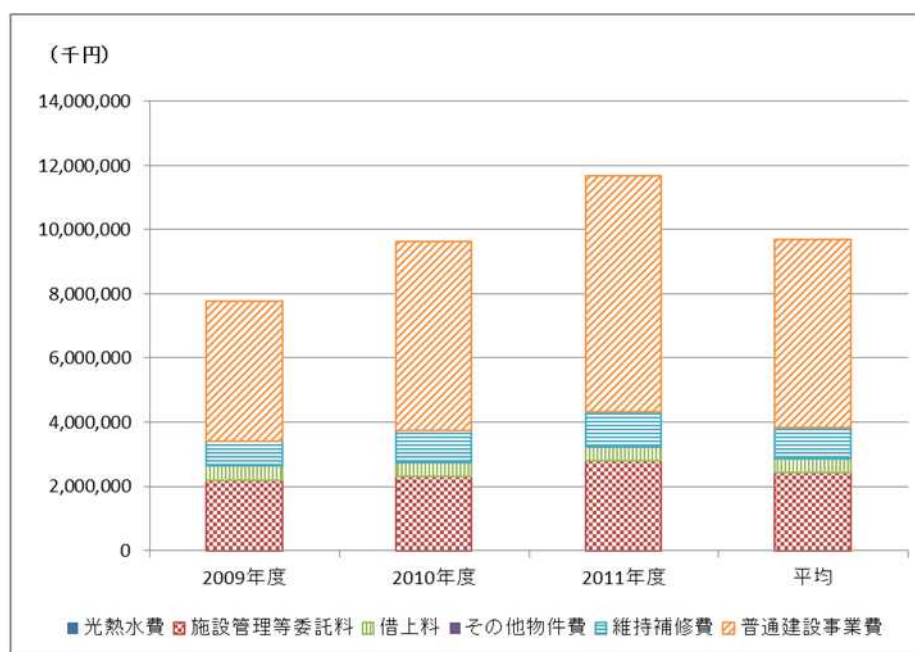
## (6) 施設管理・整備経費の状況

図表 6-19-9 は、全市営住宅にかかる施設管理・整備経費の推移を示したものです。

経費総額は、主に普通建設事業費（住宅改築等のための経費）の増により増加傾向にあります。

2009（平成 21）～2011（平成 23）年度平均で見た経費の構成としては、総額の約 6 割を占める普通建設事業費が最も高く、次いで、約 25%を占める施設管理等委託料が高い状況となっています。

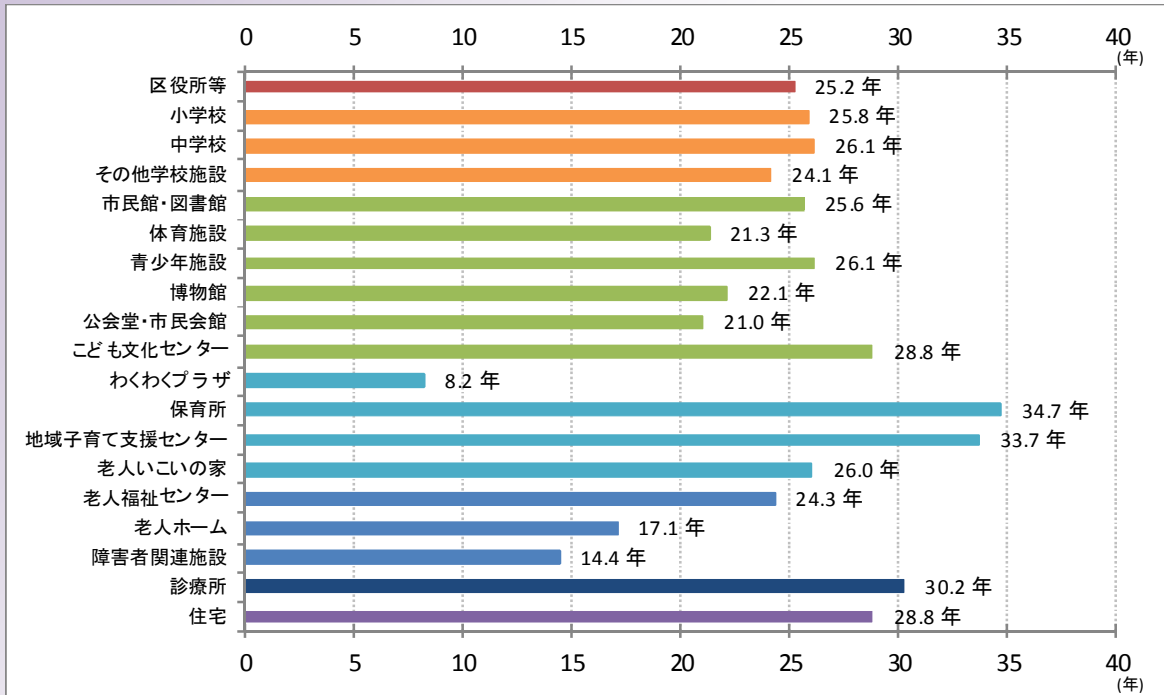
図表 6-19-9 施設管理・整備経費の推移





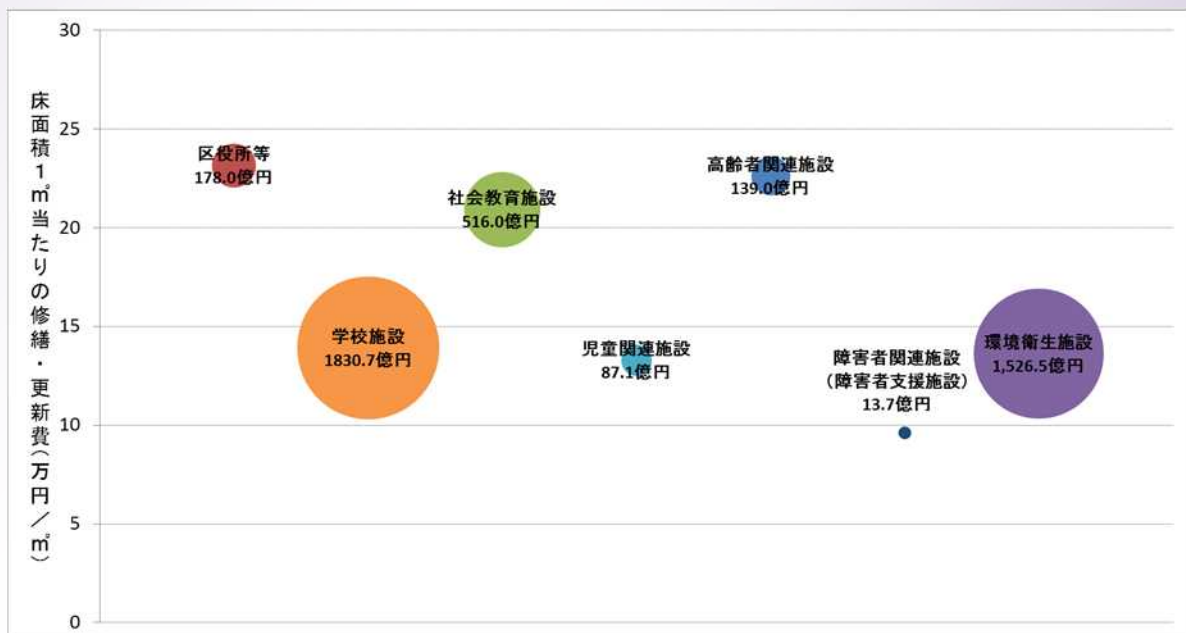
## 『資料編』のまとめ

### 1 各公施設群の平均築年数の比較



- 相対的に、保育所・地域子育て支援センター（児童関連施設）、診療所（環境衛生施設）の築年数が経過している。

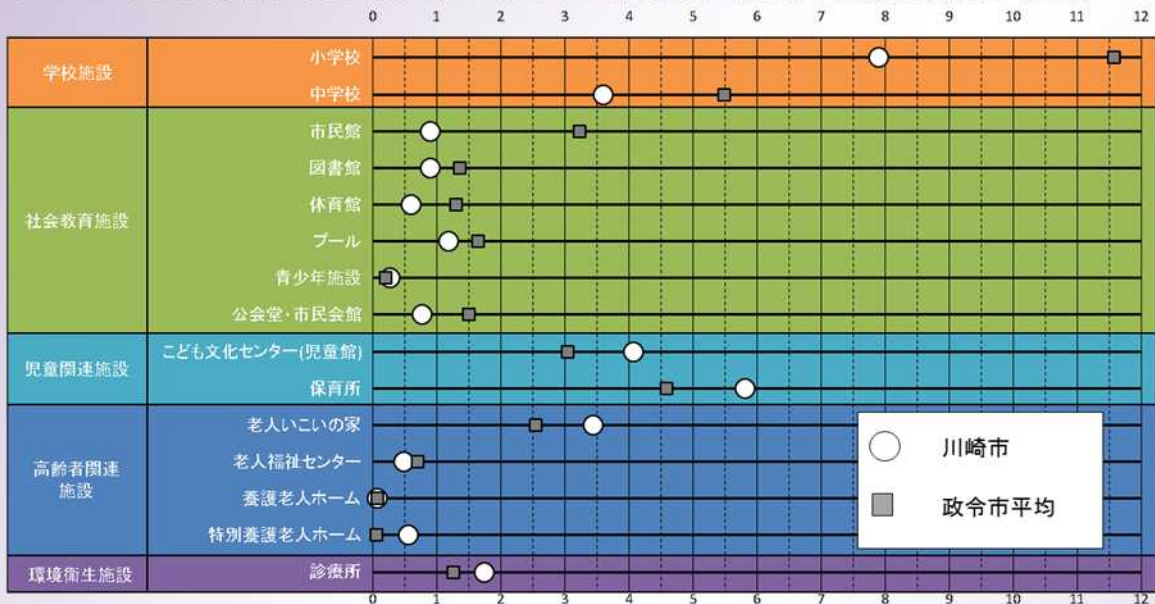
### 2 今後 20 年間の修繕費・更新費の比較



※ 円の大きさは、修繕・更新にかかる総事業費の規模

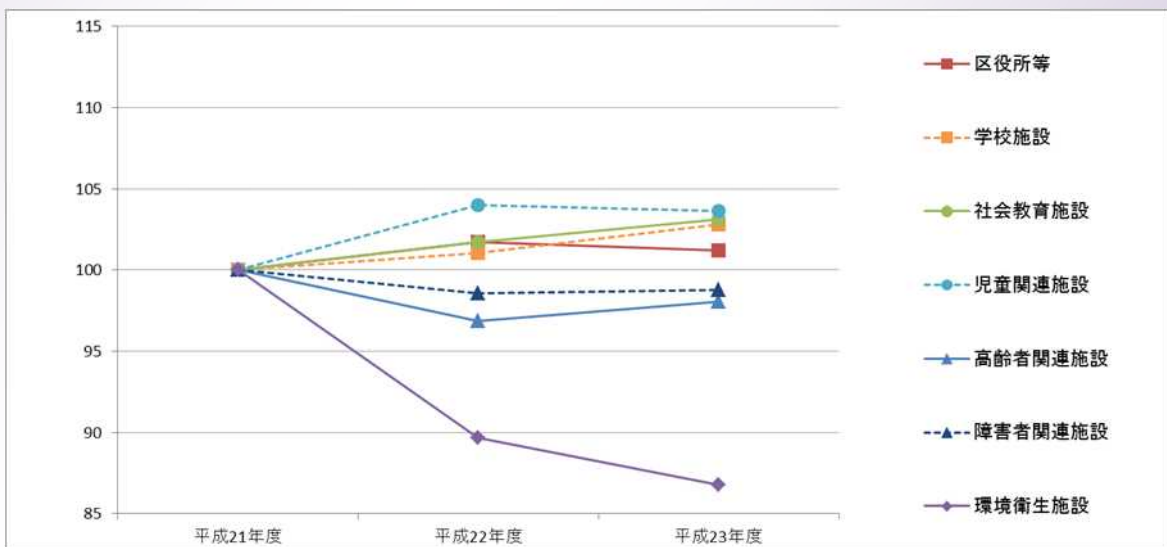
- ▶ 今後 20 年間で見込まれる修繕費・更新費について、床面積 1 m<sup>2</sup>あたりでは区役所等が最も高額であるが、総額では、学校施設、次いで環境衛生施設の規模が大きい。

### 3 本市と他政令市における「人口 10 万人当たり公施設数」比較



- ▶ 学校施設・社会教育施設は相対的に施設数が少ない一方で、児童関連施設の施設数は多い。

### 4 公施設の利用状況の推移 (2009 (平成 21) 年度利用者数等を「100」とした場合)

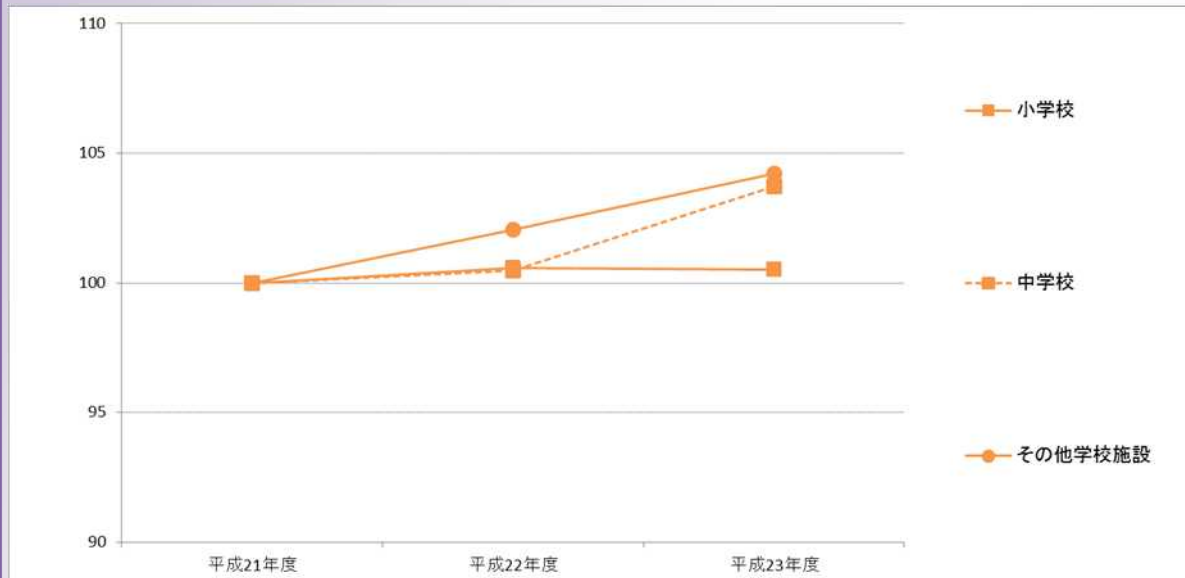


※ 当該3か年度中に新規開館、閉館、休館した施設は算入していない。

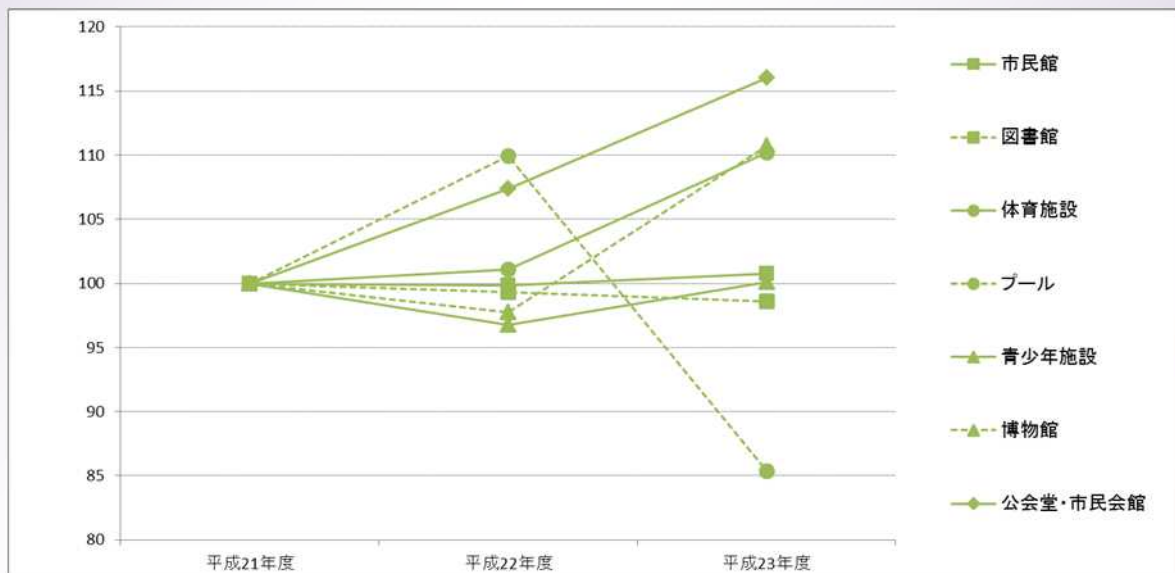
- 2011（平成 23）年度について、区役所等・学校施設・社会教育施設・児童関連施設が「100」を上回っている。

【内訳】

■ 学校施設

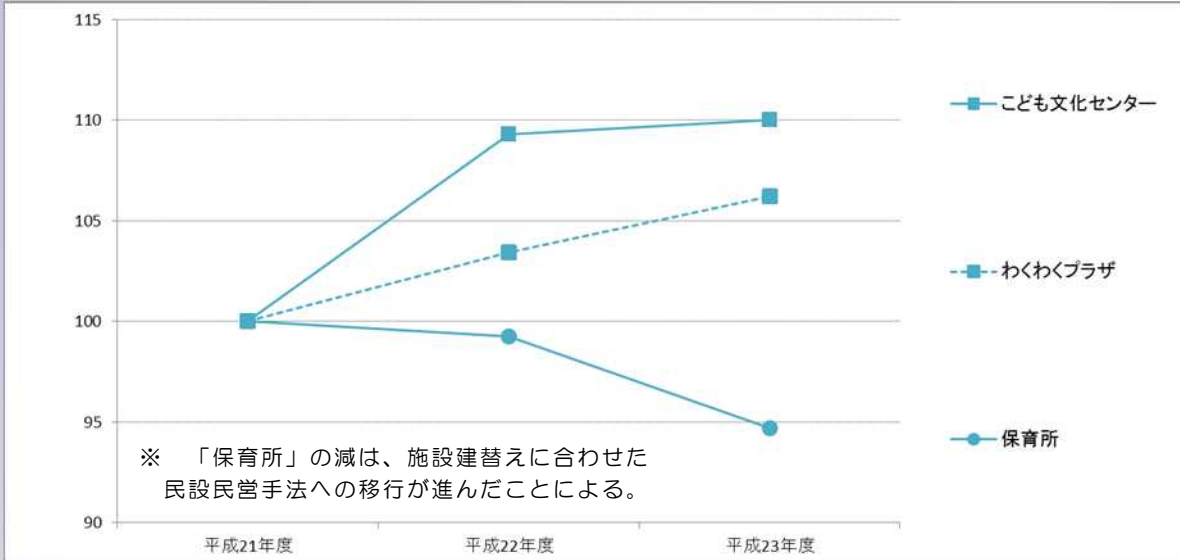


■ 社会教育施設

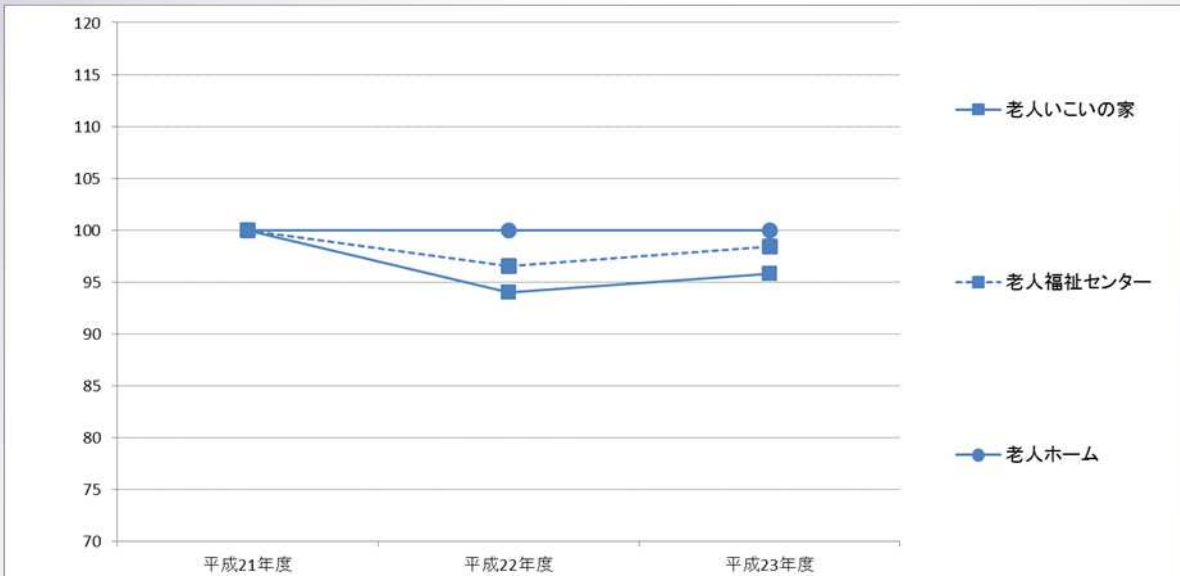


※ 「プール」の2011（平成 23）年度の前年度からの減は、同年度の開設期間が、節電対策等の影響で短かったことによる。

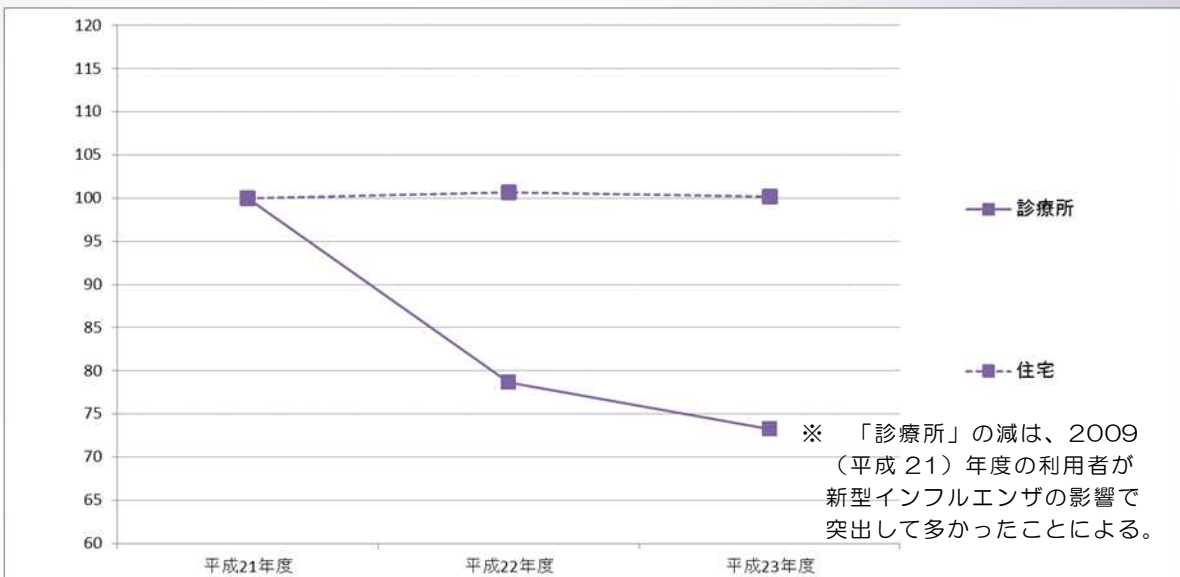
## ■ 児童関連施設



## ■ 高齢者関連施設



## ■ 環境衛生施設



かわさき資産マネジメントカルテ  
＜資産マネジメントの第2期取組期間の実施方針＞

2014（平成26）年3月

川崎市

川崎市財政局資産管理部資産運用課

電 話 : 044-200-2851

F A X : 044-200-3905

E-mail : 23sisan@city.kawasaki.jp



KAWASAKI CITY

---

川崎市